

駒ヶ根市の統計

令和 7 年版

(2025 年版)

長野県 駒ヶ根市



駒ヶ根市章

制定 昭和 36 年 8 月 1 日

「コマ」を立体的に山形に図案化し、中央アルプスの連峰を表し、○は市の平和を表す。躍進的駒ヶ根市を象徴する。

はじめに

本書は、駒ヶ根市の人口、産業、経済、社会及び教育文化の各分野にわたる基本的な統計資料を統合的かつ体系的に収録し、市勢の現況とその推移の姿を明らかにするものです。

本書が、市民のみなさんをはじめ各方面の方々に、本市を知っていただくための参考資料として広くご利用いただければ幸いです。

結びに、貴重な資料の提供を賜りました方々をはじめ、日頃統計調査に御協力いただいている関係各位に対し、心から感謝いたしますとともに、今後のご協力をお願いいたします。

駒ヶ根市長 伊 藤 祐 三

駒ヶ根市の歌

根本基之 作詞

今井光也 作曲

作詞者 根本基之
作曲者 今井光也
編曲者 竹村次郎

制定 昭和39年7月

駒ヶ根市の歌

一、くも晴るる 新たな空に

駒ヶ岳 秀づるところ

吹きわたる 風はさやかに
陽にそまる いらかは伸びて

はつらつと 希望にはずむ

ああ駒ヶ根市 あふるる光

二、天竜の 流れたゆまず

産業の 花咲くところ

四季つねに 汗をたたへて

限りなき 飛躍をうたひ

うるはしき 文化をひらく

ああ駒ヶ根市 みなぎる力

三、伊那の谷 空は明るく

なないろの 虹たつところ

人の和に 笑顔明るく

ゆるぎなき 自治をたたへて

明日の夢 ともるふるさと

ああ駒ヶ根市 輝く平和

駒ヶ根市民憲章

ふたつのアルプスの雄大な山並み
鮎あどる天竜のしぶき

緑の森にこだまする小鳥たちのさえずり
満天の星たちに彩られ
悠久たる自然にあふれる駒ヶ根市

そこに住む私たちは

未来に生きる子供たちとともに
遙かなる歴史や文化を訪ね
生あるものすべてを愛し

平和と友情の輪が広がることを願ひ
つねに地球人として高い理想を掲げ
学びあい慈しみ

互いに手をたずさえて

愛と誇りと活力に満ちた

駒ヶ根市を築きます

平成六年三月三日制定



市の木 「赤松」 制定 昭和 49 年 7 月 1 日

当地方は赤松の適地性に富み、常緑を保ちながら耐寒力、生命力を持ち合わせ、樹相は陽性にして樹齢永く、老木に至っては、泰然自若、葉は双葉にして和を表し、躍進、悠久、平和都市駒ヶ根を表徴する。



市の花 「すずらん」 制定 昭和 49 年 7 月 1 日

雪どけと共に鋭い芽生え、忽ちのうちに緑の葉を広げ、やがて気品の高い花を咲かせ、自然の美しい駒ヶ根を象徴する。



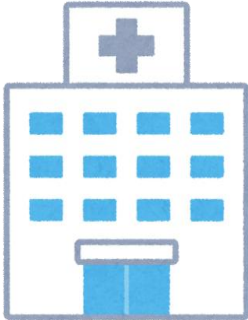
市の昆虫「ハッチョウトンボ」制定 平成 16 年 7 月 1 日

良好な自然環境を保つ里山の湿原に生息する世界最小種類のトンボ。駒ヶ根市に生息することの小さな命を守り育む市民の願いや豊かな自然との共生を象徴する。

総人口	30,911 人
男	15,214 人
女	15,697 人
世帯数	13,642 戸
(令和7年10月1日現在)	

くらしのすうじ

人口密度	出 生	死 亡
		
1k㎡に186人	1日に0.4人	1日に1.3人
家 族	結 婚	離 婚
		
1世帯に2.3人	1日に0.9組	1日に0.1組
小・中学生	転 入	転 出
		
1世帯に0.2人	1日に3.3人	1日に3.0人
教 員	予 算	市税（収入額）
		
小学生13.7人中中学生12.8人に1人	市民1人当たり629,705円	市民1人当たり164,740円

自動車（軽含む）	交通事故	犯 罪
		
1世帯に2.1台	12.6日に1件	2.1日に1件
救急出動	消防職員	火 災
		
1日に4.3回	市民1,066人に1人	24.3日に1件
病院・診療所	市職員	市議会議員
		
市民319人に1件	市民106人に1人	市民2,061人に1人

ご利用にあたって

- 1 本書は、原則として、「駒ヶ根市」の区域内における全般的な基本的統計資料を掲載しています。
- 2 本書は、原則として、令和6年及び最新の資料を収録しました。
ただし、資料の有無、性質及び編集の都合により異なるものがあります。
- 3 資料は、主に市内各官庁・団体・会社および庁内各課から収録したもので、資料の出所は、各表の脚注に掲げ、刊行物によるものはその書名を付記してあります。
- 4 調査の時点・時期については、特に注記がないかぎり次のとおりです。

「年次」	暦年（1月～12月）
「年度」	会計年度（4月～翌年3月）
「年・月・日」	調査年月日
- 5 数字の単位未満は、四捨五入してあり、総数欄と内訳の計とは必ずしも一致しません。また、すでに公表されている数値と相違するものは、編集の際に訂正したものです。
- 6 統計表中の符号は次のとおりです。

「—」	皆無または該当がないもの	「…」	資料なし・不詳・不明
「X」	統計法により公表をひかえたもの	「△」	マイナス
- 7 本書に収録した統計資料についての問い合わせは、総務部企画振興課まで照会してください。

目 次

1 土地・気象

1 駒ヶ根市の位置と地勢

- 1. 位置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 位置と面積・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3. 地形図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 4. 断面模式図・・・・・・・・・・・・・・ 2

2 駒ヶ根市の地域指定等

- 1. 地域指定等・・・・・・・・・・・・・・ 2

3 土地利用

- 1. 地目別土地面積の推移・・・・・・・・ 3
(図) 地目別土地面積の推移(課税対象地)・・・・・・ 3
- 2. 地価調査基準地及び地価公示標準地 配置図・・ 4
- 3. 地価公示価格、地価調査標準価格の推移・・・・ 5

4 気象

- 1. 気象概況・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2. 月別気象概要・・・・・・・・・・・・ 6
(図) 気温の変化・・・・・・・・・・・・ 6

2 人口

1 人口・世帯

- 1. 人口と世帯数の推移・・・・・・・・ 7
(図) 人口と世帯数の推移・・・・・・・・ 7
- 2. 年齢(各歳)別人口・・・・・・・・ 8
- 3. 年齢(5歳階級)別人口構成・・・・ 9
(図) 人口ピラミッド・・・・・・・・ 9
- 4. 年齢3区分別人口の推移・・・・ 10
(図) 年齢構成指数の推移・・・・ 10
- 5. 地区別人口と世帯数の推移・・・・ 11
(図) 地区別人口の動向・・・・・・・・ 11
- 6. 区別世帯数・人口の推移(住民基本台帳人口)・ 12
- 7. 世帯人員別一般世帯数及び一般世帯人員・・・・ 13
- 8. 世帯の種類別世帯数及び世帯人員・・・・ 13
- 9. 住居の種類別世帯数の状況・・・・ 13
- 10. 国籍別外国人数・・・・・・・・ 13

2 人口動態

- 1. 人口動態の推移・・・・・・・・ 14
(図) 自然動態・社会動態の推移・・・・ 14
- 2. 普通出生率・・・・・・・・ 14
(図) 普通出生率の推移・・・・ 14
- 3. 合計特殊出生率・・・・・・・・ 14
(図) 合計特殊出生率の推移・・・・ 14

3 労働力人口

- 1. 労働力状態、年齢別 15歳以上人口・・・・ 15
(図) 年代別労働人口割合(男女別)・・・・ 15

4 人口集中地区

- 1. 人口集中地区人口・面積・人口密度(DID)・・・ 16

5 産業別人口

- 1. 産業大分類別就業者数の推移・・・・ 17
- 2. 年齢5歳階級別・産業大分類別就業者数・・・・ 18

6 通勤・通学

- 1. 常住人口・流入流出人口及び昼間人口
(通勤・通学ほか)・・・・・・・・ 19
- 2. 15歳以上就学者、通学者の
従業地・通学地別状況・・・・・・・・ 19

3 産業

1 事業所

- 1. 産業大分類別事業所数及び従業者数・・・・ 20
(図) 事業所分類別割合・・・・・・・・ 20

2 農林業

- 1. 農家数の推移・・・・・・・・ 21
(図) 専業・兼業農家数の推移・・・・ 21
- 2. 経営耕地面積の推移・・・・ 22
(図) 経営耕地面積の推移・・・・ 22
- 3. 経営耕地規模別農家(経営体)数の推移・・・・ 23

4. 農産物販売金額規模別農家（経営体）数の 推移	2 3
5. 農業粗生産額及び生産農業所得の推移	2 4

3 工業

1. 産業中分類別の事業所数・従業員数・製造品 出荷額等の推移	2 5
------------------------------------	-----

4 商業

1. 商店数・従業員数・商品販売額の推移 (図) 商品販売額の推移	2 6
2. 産業分類別の商店数・従業者数・年間商品 販売額	2 7

5 観光

1. 観光客の推移 (図) 観光客の推移	2 8
-------------------------	-----

4 教育

1 学校教育

1. 学校総覧 (図) 市内幼稚園園児・小中学校児童生徒数の推移	2 9
2. 幼稚園の推移	2 9
3. 小学校の推移	3 0
4. 中学校の推移	3 0
5. 高等学校の推移	3 0
6. 各種学校・専修学校の推移	3 0
7. 中学校卒業後の状況	3 1
8. 高等学校卒業後の状況 (図) 高等学校卒業後の状況(市内の2高等学校)	3 1

2 社会教育・社会体育

1. 文化センター施設の利用状況	3 2
2. 公民館活動	3 2
3. 市立博物館収蔵資料点数 (図) 市立図書館利用冊数の推移(全館)	3 2
4. 文化財一覧表	3 3

5 社会福祉

1 保育

1. 各保育園の状況	3 4
------------	-----

2 福祉

1. 老年人口の推移	3 4
2. 一人暮らし高齢者の推移	3 4
3. 生活保護世帯の推移	3 5
4. 生活保護費の推移	3 5
5. 母子世帯の状況	3 6
6. 身体・精神障害者手帳保有者数	3 6

3 国民年金

1. 国民年金加入状況の推移	3 7
----------------	-----

4 国民健康保険

1. 国民健康保険会計の推移	3 7
2. 国民健康保険歳入歳出決算	3 7

5 医療

1. 医療施設の推移	3 8
2. 医療機関従事者の推移	3 8
3. 死因別死亡者数の推移	3 8
4. 昭和伊南総合病院利用者数の推移 (図) 昭和伊南総合病院 1日平均利用者の推移	3 9

6 生活環境

1 道路・橋梁

1. 道路の概況	4 0
2. 橋梁の状況	4 0

2 住宅

1. 公営住宅の状況	4 1
2. 建築確認申請の推移	4 1

3 公園・緑地

1. 都市公園・緑地の現況	4 2
---------------	-----

4 水道事業

1. 水道配水量・給水人口の推移	4 3
------------------	-----

5 消防業務

1. 火災発生件数・損害見積額の推移	4 3
2. 消防施設の配備状況・消防団の配備状況	4 4
3. 救急車の出動状況	4 4

6 環境

1. 公害苦情件数の推移	4 5
2. ごみ処理の状況(可燃)	4 5
3. し尿処理の状況	4 5

7 交通網

1. 自動車保有台数の推移	4 6
2. 交通事故発生状況の推移	4 6
3. 中央自動車道駒ヶ根インターチェンジ 利用状況の推移	4 7
4. 中央自動車道駒ヶ岳スマートインターチェンジ 利用状況の推移	4 7
5. 飯田線市内各駅乗車員の推移(1日平均)	4 7

8 通信網

1. 電話・有線放送・CATV普及加入数の推移	4 8
-------------------------	-----

9 市民所得推計

1. 産業(大分類)別市内総生産	4 9
(図)産業別市内総生産	4 9
2. 市民分配所得	5 0
3. 市民所得関連指標	5 0

10 消費者物価指数

1. 消費者物価指数の推移(総合指数)	5 1
---------------------	-----

7 市政

1 選挙

1. 選挙の実施状況	5 2
2. 選挙人名簿登録者の推移	5 2

2 財政

1. 一般会計歳入歳出当初予算	5 3
-----------------	-----

2. 駒ヶ根市一般会計歳入歳出	
-----------------	--

予算構成比	5 3
-------	-----

3. 会計別決算額(歳出)の推移	5 4
------------------	-----

4. 財政力指数の推移	5 4
-------------	-----

5. 市民一人当たり一般会計歳出	
------------------	--

決算額	5 4
-----	-----

6. 市税収入の推移	5 5
------------	-----

7. 市税市民負担額の推移	5 5
---------------	-----

3 議決機関

1. 市議会議員名簿	5 6
2. 歴代市議会議長・副議長	5 7

4 執行機関

1. 歴代理事者	5 7
(図)駒ヶ根市行政組織機構図	5 8

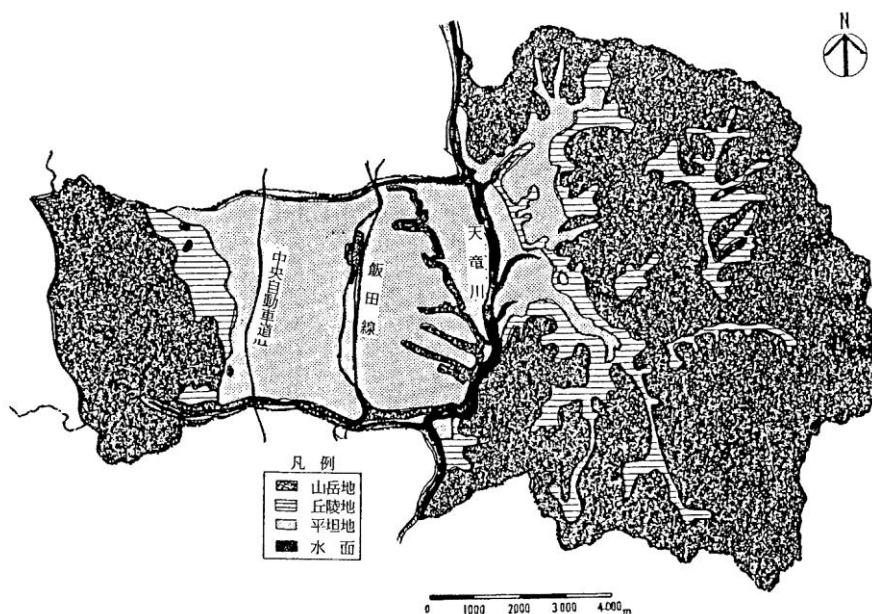
5 市政までの沿革

(図)明治以降の町村合併系図	5 9
----------------	-----

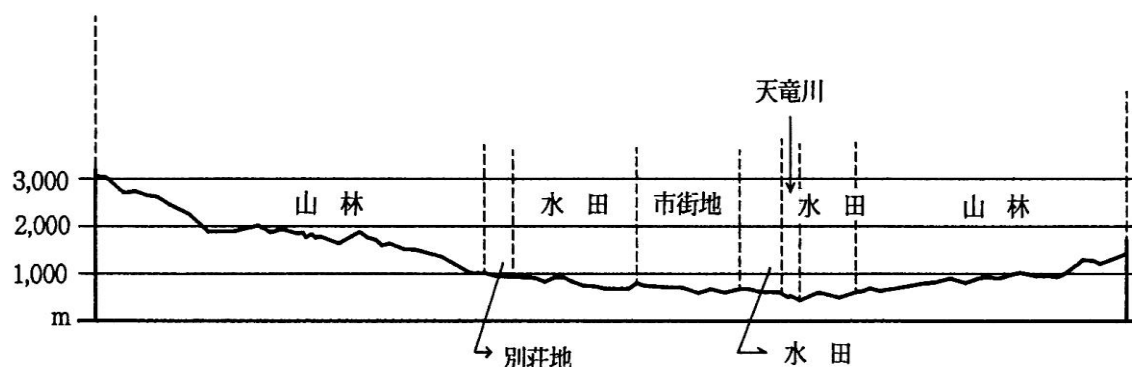
6 駒ヶ根市の歩み

	6 0
--	-----

3. 地形図



4. 断面模式図



2. 駒ヶ根市の地域指定等

1. 地域指定等

法令名	地域名等	指定地域等	指定(決定)年月
都市計画法	都市計画区域	赤穂の一部	昭和9年11月
	用途地域	都市計画区域内の一部	(昭和48年12月)
辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律	辺地	中沢の一部 (中山・大曾倉)	(昭和37年4月)
中部圏開発整備法	都市開発区域	中沢と保全区域を除く区域	昭和43年11月
	保全区域	中央アルプス県立公園(R2年より国定公園に指定)	
山村振興法	振興山村	中沢	昭和45年12月
農村地域工業導入促進法	農村地域	駒ヶ根市	昭和46年6月
農業振興地域の整備に関する法律	農業振興地域	市内一部	昭和47年3月
工業再配置促進法	誘導地域	長野県	昭和47年10月
長野県自然保護条例	郷土環境保全地区	光前寺周辺	昭和58年3月
特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律	特定農山村	中沢	平成5年9月
自然公園法	国定公園	中央アルプス	令和2年3月

3. 土地利用

1. 地目別土地面積の推移

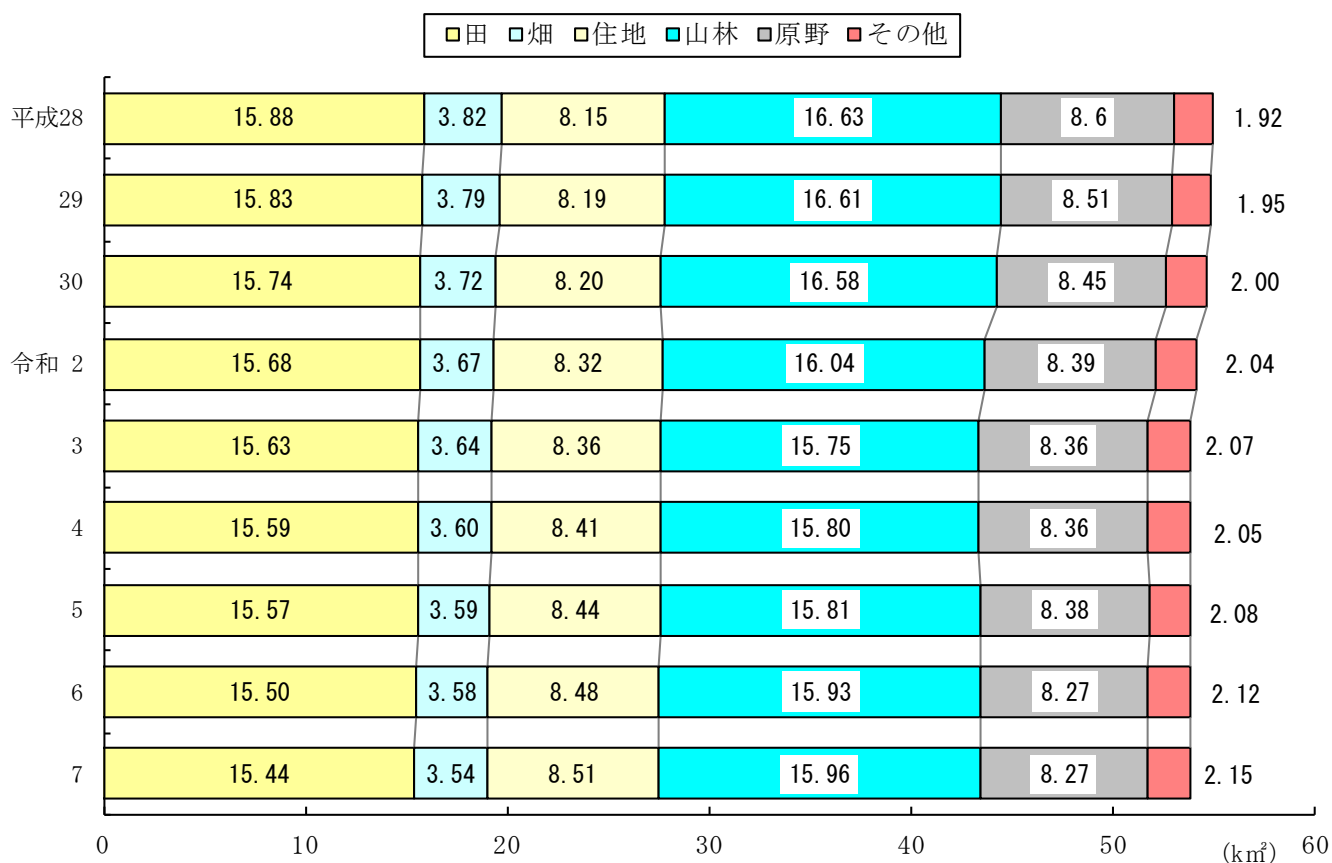
(単位: km²)

年度	総面積	課税対象地計							非課税地
		田	畑	住地	山林	原野	その他		
平成28.1.1	165.86	55.00	15.88	3.82	8.15	16.63	8.60	1.92	110.86
29.1.1	165.86	54.88	15.83	3.79	8.19	16.61	8.51	1.95	110.98
30.1.1	165.86	54.69	15.74	3.72	8.20	16.58	8.45	2.00	111.17
31.1.1	165.86	54.51	15.73	3.70	8.25	16.40	8.42	2.01	111.35
令和2.1.1	165.86	54.14	15.68	3.67	8.32	16.04	8.39	2.04	111.72
3.1.1	165.86	53.81	15.63	3.64	8.36	15.75	8.36	2.07	112.05
4.1.1	165.86	53.81	15.59	3.60	8.41	15.80	8.36	2.05	112.05
5.1.1	165.86	53.86	15.57	3.59	8.44	15.81	8.37	2.08	112.02
6.1.1	165.86	53.88	15.50	3.58	8.48	15.93	8.27	2.12	111.98
7.1.1	165.86	53.87	15.44	3.54	8.51	15.96	8.27	2.15	111.99

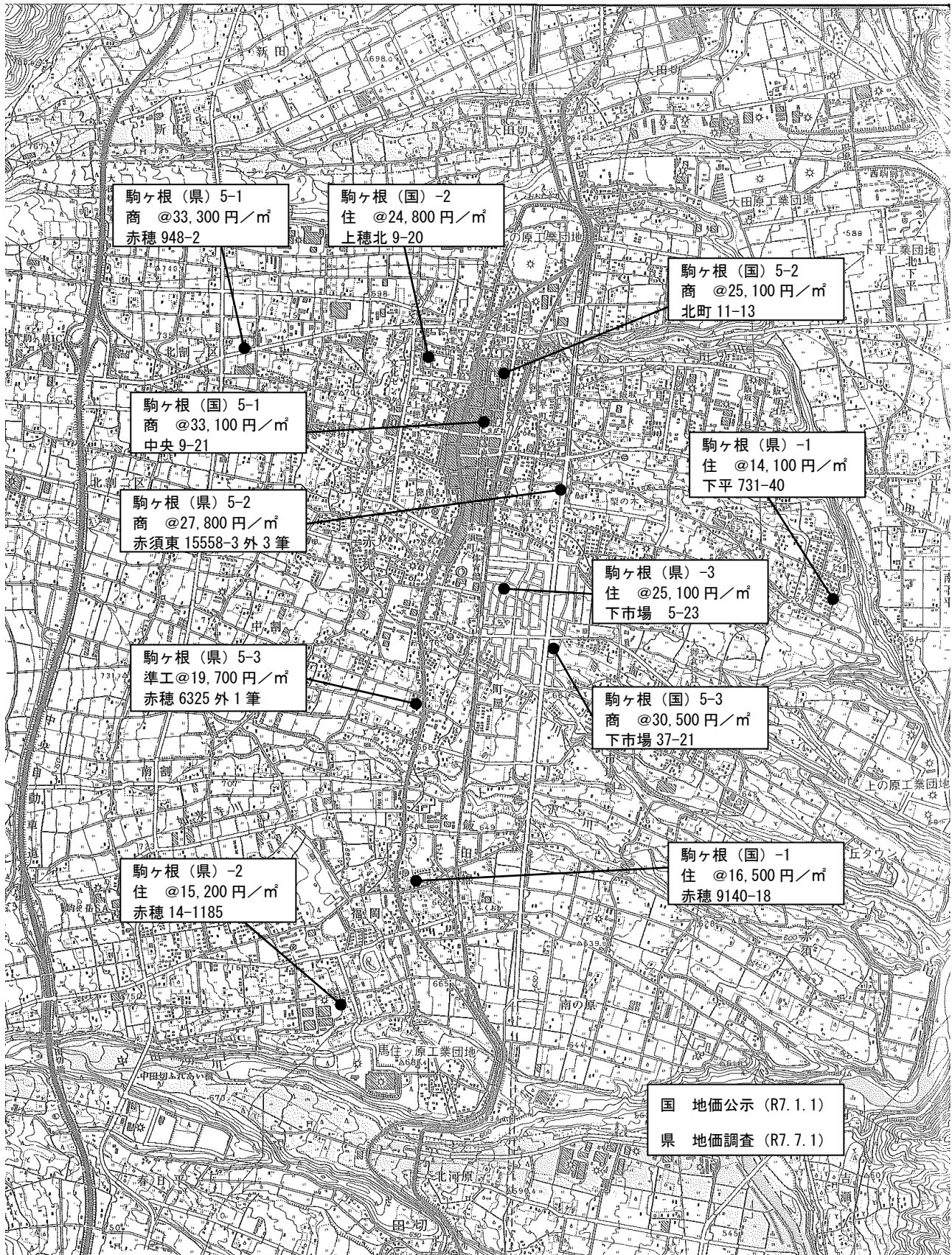
(注) 市の総面積昭和63年10月1日変更 宮田村との境界一部未定 資料: 税務課(概要調書)

(注) 市の総面積 平成27年1月1日変更 電子国土基本図からの計測変更による

(図) 地目別土地面積の推移 (課税対象地)



2. 地価調査基準地及び地価公示標準地 配置図



3. 地価公示価格、地価調査標準価格の推移 単位：円／㎡、()内は対前年上昇率

	基準値番号 用途の種類	所在	平成 28	29	30	令和 元	2	3	4	5	6	7
地 価 公 示 国	－ 1 住宅地	赤穂 9140-18	19,100 (△1.54)	18,800 (△1.57)	18,500 (△1.6)	18,200 (△1.6)	17,900 (△1.65)	17,600 (△1.68)	17,300 (△2.37)	17,100 (△1.16)	16,900 (△1.17)	16,500 (△2.37)
	－ 2 住宅地	上穂北 9-20	28,800 (△2.37)	28,100 (△2.43)	27,500 (△2.1)	27,000 (△1.82)	26,500 (△1.85)	26,000 (△1.89)	25,600 (△1.20)	25,300 (△1.17)	25,100 (△0.79)	24,800 (△1.20)
	5－ 1 商業地	中央 9-21	43,000 (△4.44)	41,100 (△4.41)	39,700 (△3.4)	38,500 (△3.02)	37,500 (△2.6)	36,500 (△2.67)	35,500 (△3.22)	34,800 (△1.97)	34,200 (△1.72)	33,100 (△3.22)
	5－ 2 商業地	北町 11-13	31,100 (△3.11)	30,200 (△2.83)	29,400 (△2.6)	28,700 (△2.38)	28,000 (△2.44)	27,300 (△2.50)	26,700 (△2.33)	26,200 (△1.87)	25,700 (△1.91)	25,100 (△2.33)
	5－ 3 商業地	下市場 37-21		34,800	33,900 (△2.6)	33,400 (△1.47)	32,900 (△1.5)	32,300 (△1.82)	31,800 (△1.93)	31,400 (△1.26)	31,100 (△0.96)	30,500 (△1.93)
	－ 1 住宅地	下平 731-40	17,200 (△2.27)	16,800 (△2.32)	16,400 (△2.38)	16,000 (△2.44)	15,500 (△3.13)	15,100 (△5.63)	14,700 (△1.40)	14,500 (△1.36)	14,300 (△1.38)	14,100 (△1.40)
地 価 調 査 県	－ 2 住宅地	赤穂 14-1185	17,600 (△1.67)	17,300 (△1.70)	17,000 (△1.73)	16,700 (△1.76)	16,300 (△2.4)	16,000 (△1.84)	15,800 (△1.30)	15,600 (△1.27)	15,400 (△1.28)	15,200 (△1.30)
	－ 3 住宅地	下市場 5-23	28,400 (△2.06)	27,900 (△1.76)	27,500 (△1.43)	27,200 (△1.09)	26,700 (△1.84)	26,200 (△1.87)	25,800 (△0.40)	25,500 (△1.16)	25,200 (△1.18)	25,100 (△0.04)
	5－ 1 商業地	赤穂 948-2	42,100 (△3.88)	40,800 (△3.08)	39,700 (△2.69)	38,600 (△2.77)	37,400 (△3.1)	36,200 (△3.21)	35,300 (△1.77)	34,600 (△1.98)	33,900 (△2.02)	33,300 (△1.77)
	5－ 2 商業地	赤須東 15559-1 他3筆	33,100 (△3.21)	32,100 (△3.02)	終了							
		赤須東 15558-3 外3筆			31,300 (△2.49)	30,700 (△1.92)	30,100 (△1.95)	29,500 (△1.99)	29,000 (△1.07)	28,500 (△1.72)	28,100 (△1.40)	27,800 (△1.07)
	5－ 3 準工業地	赤穂 6325 外1筆	24,900 (△4.23)	23,900 (△4.01)	23,100 (△3.34)	22,500 (△2.6)	21,900 (△2.67)	21,300 (△2.74)	20,800 (△1.50)	20,400 (△1.92)	20,000 (△1.96)	19,700 (△1.50)

資料：企画振興課

価格判定基準日 公示価格（国）毎年1月1日
標準価格（県）毎年7月1日

4. 気象

1. 気象概況

(単位：℃. mm. %. メートル. 時間)

年次	気 温			降水量	平均湿度	風速			日照時間
	平均	最高	最低			平均	最大瞬間	最大	
令和元	11.8	34.1	-9.9	1,303.0	79.7	2.2	25.5	11.4	2,027.7
2	12.0	34.5	-10.5	1,309.5	80.0	2.3	25.6	12.9	2,089.8
3	11.7	34.0	-9.5	1,529.0	80.7	2.3	23.1	10.5	2,083.3
4	11.5	34.7	-11.1	1,362.5	81.0	2.2	20.2	12.6	2,027.9
5	12.2	33.9	-11.6	1,920.0	79.2	2.3	21.2	10.0	2,255.2
6	12.5	35.0	-9.1	2,176.5	81.8	2.2	24.9	12.2	1,978.6
7	12.2	33.7	-11.2	1,429.5	80.4	2.3	22.4	11.4	2,111.9

資料：エコシティー・駒ヶ岳・気象情報システム

※消防年報に駒ヶ根市の気象データの掲載がなくなったため令和元年よりエコシティー・駒ヶ岳集計のデータに移行。観測地点が異なるため過去データとの比較の際には注意

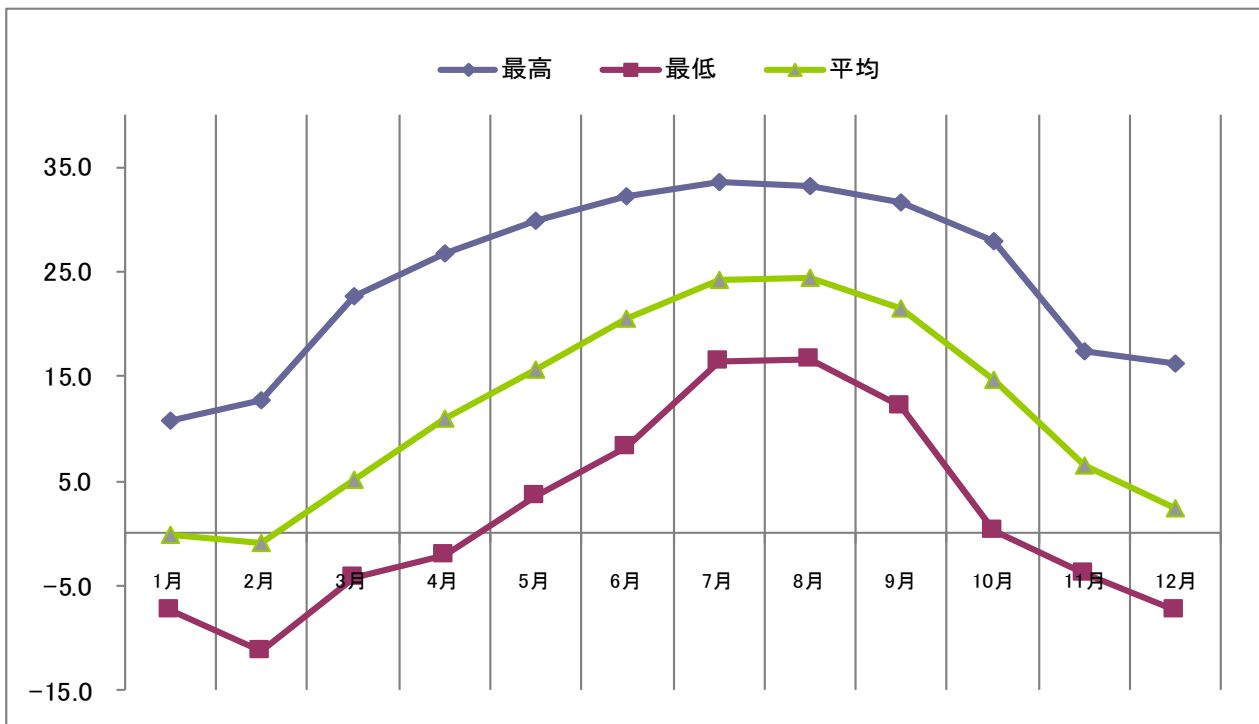
2. 月別気象概要 (2025年)

(単位: °C, mm, %, メートル, 時間)

月	氣 温 (℃)			降雨量	湿度 (%)			風速 (m)			日照時間
	最高	最低	平均	月計	最大	最小	平均	最大	最大瞬間	平均	時間
				(mm)							
1月	10.9	-7.3	-0.2	22.0	98.9	31.0	77.1	8.8	18.5	2.5	184.0
2月	12.8	-11.2	-0.8	21.5	98.7	22.0	70.8	8.5	18.9	2.5	173.3
3月	22.6	-4.2	5.1	122.0	99.2	19.3	78.3	11.4	19.8	2.7	176.7
4月	26.8	-2.0	11.0	79.0	99.0	19.1	73.2	8.6	22.4	2.7	213.1
5月	29.9	3.6	15.6	236.5	99.3	25.0	76.7	9.3	17.4	2.9	155.4
6月	32.3	8.3	20.5	278.0	99.4	36.9	82.9	8.1	13.9	2.3	125.2
7月	33.7	16.5	24.3	110.0	98.7	42.6	83.3	8.9	16.0	1.9	190.2
8月	33.3	16.7	24.4	162.0	98.6	39.7	83.5	7.8	14.9	2.2	229.0
9月	31.7	12.1	21.5	192.5	99.0	48.0	86.2	7.4	14.7	2.0	192.5
10月	27.9	0.3	14.7	110.0	99.0	42.3	87.3	6.9	12.1	1.9	130.9
11月	17.4	-3.8	6.5	34.5	99.0	36.4	83.3	9.7	15.5	1.8	182.8
12月	16.2	-7.4	2.5	61.5	99.2	29.7	81.3	7.6	18.8	2.0	177.9

資料提供: エコーシティー・駒ヶ岳・気象情報システム

(図) 気温の変化 (2025 年)



2. 人口

1. 人口・世帯

1. 人口と世帯数の推移

各年10月1日現在

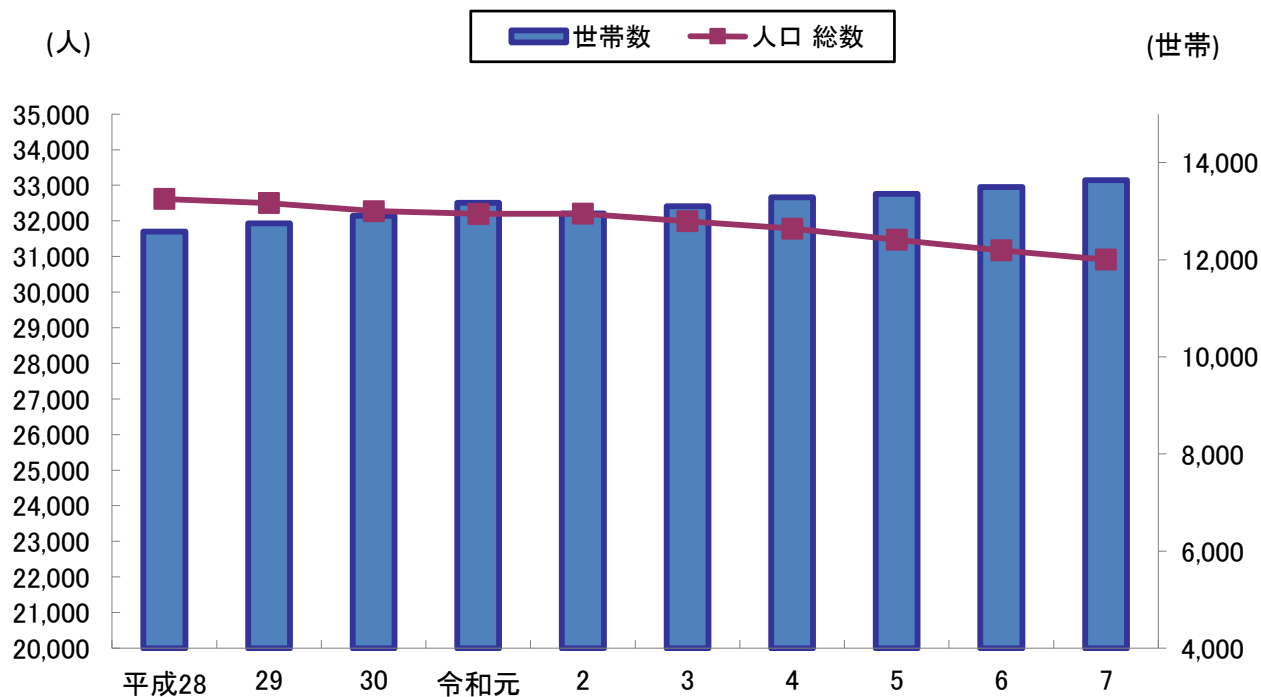
年次	世帯数	人口			1世帯当たり 人口	人口密度 (1km ² 当たり)
		総数	男	女		
平成28	12,579	32,615	15,945	16,670	2.6	196.6
29	12,750	32,500	15,871	16,629	2.5	195.9
30	12,904	32,276	15,765	16,511	2.5	194.6
令和元	13,171	32,197	15,753	16,444	2.4	194.1
2	12,956	32,202	15,729	16,473	2.5	194.2
3	13,105	31,993	15,660	16,333	2.4	192.9
4	13,289	31,783	15,576	16,207	2.4	191.6
5	13,360	31,470	15,444	16,026	2.4	189.7
6	13,501	31,175	15,330	15,845	2.3	188.0
7	13,642	30,911	15,214	15,697	2.3	186.4

資料：企画振興課（毎月人口異動調査）

(注1) 令和2年は国勢調査のデータ。

(注2) 人口密度の面積は165.86km²で算出。

(図) 人口と世帯数の推移（国勢調査）



2. 年齢（各歳）別人口

令和7年10月1日現在（単位：人）

年齢	総数	男	女	構成比%	年齢	総数	男	女	構成比%
総数	30,911	15,214	15,697	100					
0～4	846	452	394	2.7	55～59	2,194	1,091	1,103	7.1
0	149	83	66	0.5	55	492	245	247	1.6
1	159	77	82	0.5	56	480	244	236	1.6
2	164	87	77	0.5	57	410	204	206	1.3
3	189	108	81	0.6	58	470	238	232	1.5
4	185	97	88	0.6	59	342	160	182	1.1
5～9	1,103	571	532	3.6	60～64	2,019	1,049	970	6.5
5	186	88	98	0.6	60	418	211	207	1.4
6	236	118	118	0.8	61	409	203	206	1.3
7	214	113	101	0.7	62	390	207	183	1.3
8	224	120	104	0.7	63	397	225	172	1.3
9	243	132	111	0.8	64	405	203	202	1.3
10～14	1,301	663	638	4.2	65～69	1,957	971	986	6.3
10	252	136	116	0.8	65	418	209	209	1.4
11	223	118	105	0.7	66	398	181	217	1.3
12	284	155	129	0.9	67	345	177	168	1.1
13	273	126	147	0.9	68	392	197	195	1.3
14	269	128	141	0.9	69	404	207	197	1.3
15～19	1,458	751	707	4.7	70～74	2,052	1,018	1,034	6.6
15	293	154	139	0.9	70	408	201	207	1.3
16	304	174	130	1.0	71	371	174	197	1.2
17	308	159	149	1.0	72	414	233	181	1.3
18	273	130	143	0.9	73	429	208	221	1.4
19	280	134	146	0.9	74	430	202	228	1.4
20～24	1,357	680	677	4.4	75～79	2,144	973	1,171	6.9
20	260	120	140	0.8	75	410	187	223	1.3
21	307	159	148	1.0	76	504	219	285	1.6
22	283	156	127	0.9	77	508	253	255	1.6
23	275	140	135	0.9	78	439	187	252	1.4
24	232	105	127	0.8	79	283	127	156	0.9
25～29	1,306	662	644	4.2	80～84	1,691	701	990	5.5
25	244	114	130	0.8	80	315	123	192	1.0
26	258	143	115	0.8	81	360	148	212	1.2
27	277	127	150	0.9	82	330	126	204	1.1
28	238	134	104	0.8	83	374	167	207	1.2
29	289	144	145	0.9	84	312	137	175	1.0
30～34	1,406	773	633	4.5	85～89	1,173	477	696	3.8
30	290	156	134	0.9	85	286	135	151	0.9
31	272	153	119	0.9	86	245	100	145	0.8
32	273	155	118	0.9	87	230	82	148	0.7
33	287	167	120	0.9	88	226	95	131	0.7
34	284	142	142	0.9	89	186	65	121	0.6
35～39	1,477	766	711	4.8	90～94	670	220	450	2.2
35	303	166	137	1.0	90	160	72	88	0.5
36	278	139	139	0.9	91	158	45	113	0.5
37	279	141	138	0.9	92	138	39	99	0.4
38	284	148	136	0.9	93	126	38	88	0.4
39	333	172	161	1.1	94	88	26	62	0.3
40～44	1,657	878	779	5.4	95～99	244	57	187	0.8
40	304	166	138	1.0	95	69	17	52	0.2
41	327	170	157	1.1	96	63	16	47	0.2
42	339	176	163	1.1	97	48	15	33	0.2
43	345	183	162	1.1	98	22	4	18	0.1
44	342	183	159	1.1	99	42	5	37	0.1
45～49	2,025	1,036	989	6.6	100～	41	4	37	0.1
45	368	179	189	1.2	不詳	372	176	196	1.2
46	384	193	191	1.2					
47	402	222	180	1.3					
48	430	213	217	1.4					
49	441	229	212	1.4					
50～54	2,418	1,245	1,173	7.8					
50	460	234	226	1.5					
51	527	272	255	1.7					
52	484	259	225	1.6					
53	470	239	231	1.5					
54	477	241	236	1.5					

資料：企画振興課（毎月人口異動調査）

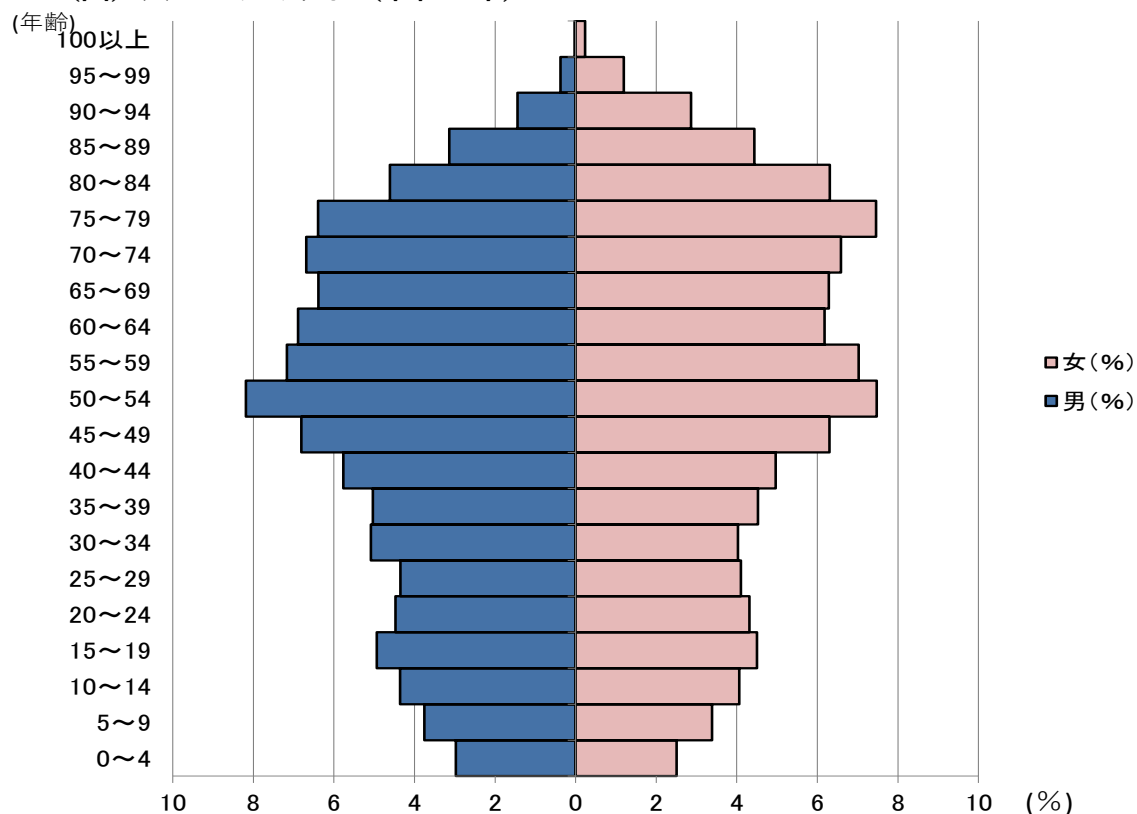
3. 年齢（5歳階級）別人口構成

10月1日現在（単位：人）

年 齢	平成27年				令和2年				比較増減
	男	女	計	構成比%	男	女	計	構成比%	
総 数	16,006	16,753	32,759	100.0	15,729	16,473	32,202	100.0	-557
0～4	666	657	1,323	4.0	585	536	1,121	3.5	-202
5～9	796	703	1,499	4.6	663	657	1,320	4.1	-179
10～14	842	826	1,668	5.1	788	724	1,512	4.7	-156
15～19	738	739	1,477	4.5	712	773	1,485	4.6	8
20～24	551	646	1,197	3.7	616	723	1,339	4.2	142
25～29	753	651	1,404	4.3	790	613	1,403	4.4	-1
30～34	899	795	1,694	5.2	758	698	1,456	4.5	-238
35～39	1,037	972	2,009	6.1	873	804	1,677	5.2	-332
40～44	1,264	1,180	2,444	7.5	1,057	975	2,032	6.3	-412
45～49	1,093	1,095	2,188	6.7	1,230	1171	2,401	7.5	213
50～54	1,053	986	2,039	6.2	1,095	1094	2,189	6.8	150
55～59	1,015	962	1,977	6.0	1,034	964	1,998	6.2	21
60～64	1,075	1,069	2,144	6.5	998	978	1,976	6.1	-168
65～69	1,168	1,258	2,426	7.4	1,061	1067	2,128	6.6	-298
70～74	974	1,153	2,127	6.5	1072	1230	2,302	7.1	175
75～79	831	903	1,734	5.3	864	1088	1,952	6.1	218
80～84	626	862	1,488	4.5	676	828	1,504	4.7	16
85～89	377	732	1,109	3.4	446	715	1,161	3.6	52
90～94	137	375	512	1.6	187	447	634	2.0	122
95～99	27	126	153	0.5	44	158	202	0.6	49
100以上	1	14	15	0.0	4	34	38	0.1	23
不 詳	83	49	132	0.4	176	196	372	1.2	240

資料：企画振興課（国勢調査）

（図）人口ピラミッド（令和7年）



4. 年齢3区分別人口の推移

各年10月1日現在（単位：人・％）

	総数	0～14 歳	15～64 歳	65歳 以上	年齢 不詳	年齢別割合			年少人口 指数	老年人口 指数	従属人口 指数	老年化 指 数
						0～14	15～64	65以上				
平成28	32,615	4,406	18,346	9,731	132	13.5	56.3	29.8	24.0	53.0	77.1	220.9
29	32,500	4,267	18,252	9,849	132	13.1	56.2	30.3	23.4	54.0	77.3	230.8
30	32,276	4,158	18,051	9,935	132	12.9	55.9	30.8	23.0	55.0	78.1	238.9
令和元	32,197	4,066	18,060	9,939	132	12.6	56.1	30.9	22.5	55.0	77.5	244.4
2	32,202	3,953	17,956	9,921	372	12.3	55.8	30.8	22.0	55.3	77.3	251.0
3	31,993	3,822	17,790	10,009	372	11.9	55.6	31.3	21.5	56.3	77.7	261.9
4	31,783	3,730	17,653	10,028	372	11.7	55.5	31.6	21.1	56.8	77.9	268.8
5	31,470	3,576	17,549	9,973	372	11.4	55.8	31.7	20.4	56.8	77.2	278.9
6	31,175	3,407	17,441	9,955	372	10.9	55.9	31.9	19.5	57.1	76.6	292.2
7	30,911	3,250	17,317	9,972	372	10.5	56.0	32.3	18.8	57.6	76.4	306.8

（注1）年齢構成指数の説明

資料：企画振興課（毎月人口異動調査）

①年少人口指数：生産年齢（15～64歳）人口に対する年少（0～14歳）人口の比率

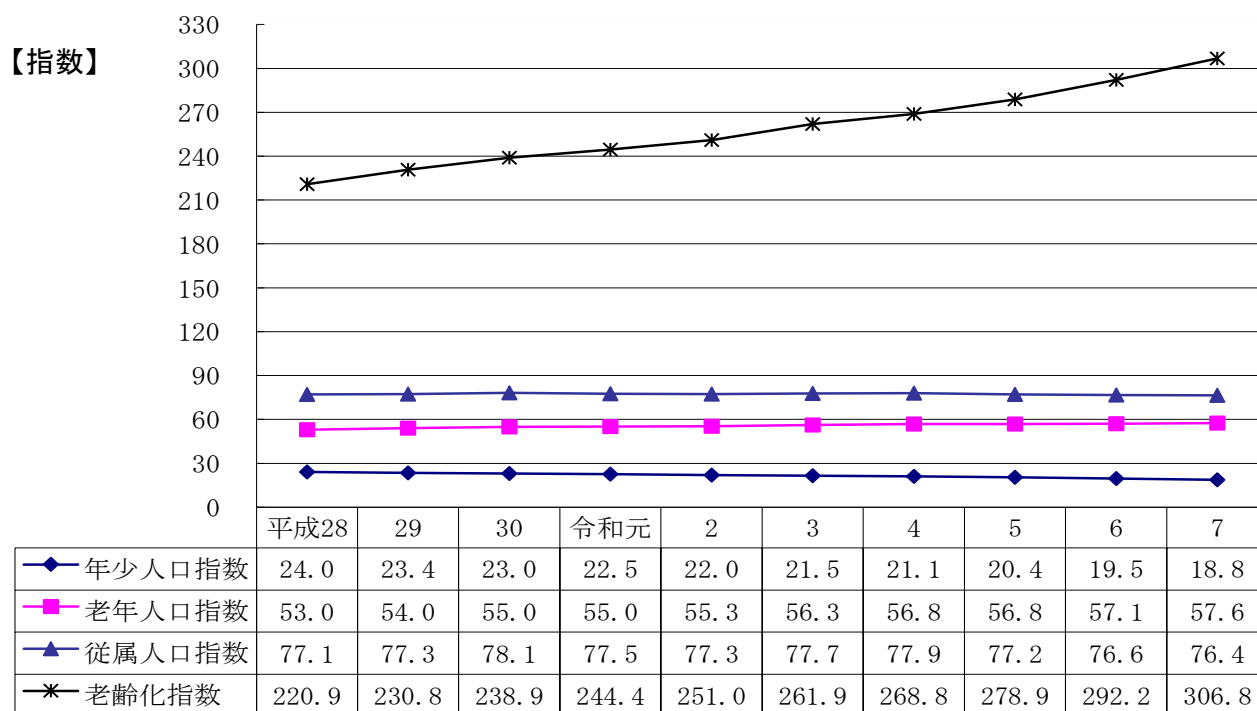
②老年人口指数：生産年齢人口に対する老年（65歳以上）人口の比率

③従属人口指数：生産年齢人口に対する従属人口（年少人口+老年人口）の比率

④老年化指数：年少人口に対する老年人口の比率

（注2）総数に年齢不詳者を含む

（図）年齢構成指数の推移



5. 地区別人口と世帯数の推移

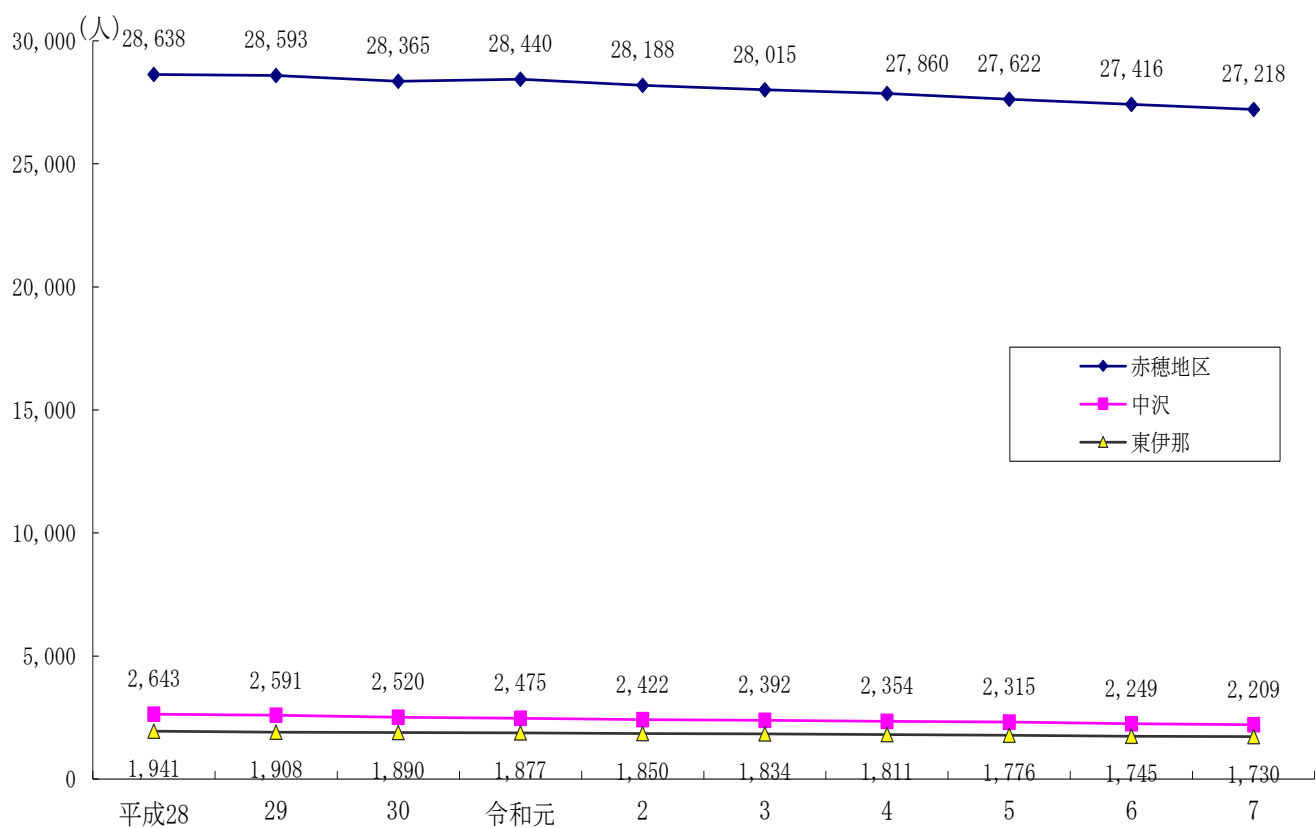
各年10月1日現在（単位：人、世帯）

年次	赤 穂		中 沢		東 伊 那	
	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯
平成28	28,638	11,335	2,643	907	1,941	656
29	28,593	11,463	2,591	902	1,908	658
30	28,365	11,568	2,520	892	1,890	659
令和元	28,440	11,739	2,475	894	1,877	662
2	28,188	11,811	2,422	884	1,850	668
3	28,015	11,895	2,392	889	1,834	676
4	27,860	12,017	2,354	894	1,811	676
5	27,622	12,087	2,315	897	1,776	672
6	27,416	12,197	2,249	895	1,745	675
7	27,218	12,336	2,209	890	1,730	677

（注）住民基本台帳内の日本人数に外国人数を加えた人口。

資料：市民課

（図）地区別人口の動向



6. 区別世帯数・人口の推移（住民基本台帳人口）

各年10月1日現在（単位：世帯・人）

区分	平成22年			平成27年			令和2年			令和7年		
	世帯数	人口	1世帯 当り	世帯数	人口	1世帯 当り	世帯数	人口	1世帯 当り	世帯数	人口	2世帯 当り
駒ヶ根市合計	12,655	34,653	2.7	12,816	33,381	3	13,363	32,460	2	13,903	31,157	2
赤穂計	11,116	29,664	2.7	11,263	28,726	3	11,811	28,188	2	12,336	27,218	2
南割	395	1,361	3.4	383	1,290	3	406	1,270	3	472	1,260	3
中割	430	1,349	3.1	470	1,384	3	530	1,489	3	569	1,518	3
北割2区	879	2,213	2.5	897	2,148	2	949	2,115	2	970	2,020	2
北割1区	1,340	3,285	2.5	1,376	3,166	2	1,467	3,131	2	1,539	3,035	2
小町屋	873	2,398	2.7	954	2,485	3	1,005	2,498	2	1,077	2,488	2
福岡	1,476	3,978	2.7	1,497	3,757	3	1,572	3,689	2	1,553	3,382	2
市場割	650	1,839	2.8	674	1,787	3	671	1,629	2	681	1,543	2
上赤須	362	948	2.6	375	938	3	407	949	2	402	882	2
下平	498	1,705	3.4	491	1,581	3	514	1,523	3	542	1,446	3
町1区	487	1,144	2.3	473	1,099	2	486	1,058	2	512	1,046	2
町2区	1,368	3,582	2.6	1,390	3,459	2	1,397	3,333	2	1,446	3,185	2
町3区	621	1,638	2.6	592	1,570	3	600	1,470	2	617	1,419	2
町4区	858	2,172	2.5	861	2,115	2	897	2,076	2	997	2,076	2
上穂町	879	2,052	2.3	830	1,947	2	910	1,958	2	959	1,918	2
中沢計	915	2,979	3.3	906	2,711	3	884	2,422	3	890	2,209	2
吉瀬	44	164	3.7	45	149	3	45	127	3	44	123	3
永見山	48	147	3.1	48	148	3	50	132	3	48	112	2
菅沼	168	568	3.4	177	530	3	173	490	3	176	448	3
下割	117	419	3.6	115	378	3	116	341	3	122	305	3
中割	215	686	3.2	208	614	3	197	534	3	199	488	2
上割	58	166	2.9	56	146	3	53	135	3	49	121	2
中山	26	61	2.3	25	54	2	25	45	2	19	33	2
大曾倉	47	142	3.0	39	107	3	34	73	2	31	68	2
中曾倉	44	157	3.6	41	139	3	41	130	3	43	123	3
本曾倉	76	248	3.3	79	239	3	80	228	3	83	213	3
原	65	202	3.1	68	193	3	68	180	3	74	170	2
南入	7	19	2.7	5	14	3	2	7	4	2	5	3
東伊那計	624	2,010	3.2	647	1,944	3	668	1,850	3	677	1,730	3
伊那	141	425	3.0	143	414	3	145	380	3	149	359	2
栗林	231	759	3.3	252	783	3	258	758	3	269	721	3
火山	107	343	3.2	107	305	3	116	302	3	112	275	2
塩田	80	287	3.6	82	256	3	91	257	3	87	232	3
大久保	65	196	3.0	63	186	3	58	153	3	60	143	2

（注1） 住民基本台帳内の日本人数に外国人数を加えた人口。

資料：市民課

（注2） 中沢区、東伊那区は、自治組合別に掲載。

（注3） 国勢調査実施年のものを掲載。

7. 世帯人員別一般世帯数及び一般世帯人員

10月1日現在

一 般 世 帯													
年次	総数	世帯人員 1人	世 帯 数									世帯人員	1世帯 当たり 人 員
			2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上		
平成22年	12,123	3,220	3,252	2,232	1,803	894	449	224	41	7	1	32,765	2.70
27年	12,389	3,592	3,463	2,250	1,734	773	377	158	34	8	—	31,781	2.57
令和2年	12,914	4,167	3,716	2,231	1,645	711	311	111	18	3	1	31,251	2.42

資料：企画振興課（国勢調査）

8. 世帯の種類別世帯数及び世帯人員

10月1日現在

区 分	平成27年		令和2年		(再掲)	
	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	平成27年 世帯数	令和2年 世帯数
施設等の世帯の総数	48	978	42	951		
寮・寄宿舎の学生・生徒	2	72	2	74		
病院・療養所の入院者	5	59	3	37		
社会施設の入所者	37	841	34	829		
自衛隊営舎内居住者	—	—	—	—		
矯正施設の入所者	—	—	—	—		
その他	4	6	3	11		
間借り・下宿 などの単身者					60	114
会社などの独 身寮の単身者					123	179

資料：企画振興課（国勢調査）

9. 住居の種類別世帯数の状況

10月1日現在（単位：戸・人）

住居の種類・所有の関係		平成27年			令和2年		
		世帯数	世帯人員	1世帯当たり 人 員	世帯数	世帯人員	1世帯当たり 人 員
一 般 世 帯		12,232	31,570	2.58	12,914	31,251	2.42
主 世 帯	主 世 帯	12,146	31,407	2.59	12,564	30,795	2.45
	持ち家	8,663	25,343	2.93	8,888	24,830	2.79
	公営の借家	373	778	2.09	279	512	1.84
	民営の借家	2,661	4,494	1.69	2,978	4,779	1.60
	給与住宅	449	792	1.76	419	674	1.61
	間 借 り	86	163	1.90	145	226	1.56
そ の 他 の 一 般 世 帯		157	211	1.34	205	230	1.12

資料：企画振興課（国勢調査）

10. 国籍別外国人数

各年10月1日現在（単位：人）

年次	総数	韓国・ 朝鮮	中国	フィリピン	タイ	ベトナム	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他
平成12年	667	50	131	63	3	—	2	15	356	16	31
17年	596	45	162	46	9	6	5	8	245	27	43
22年	580	41	195	62	8	16	4	9	129	13	103
27年	440	30	182	69	6	11	5	10	79	12	36
令和2年	552	23	170	70	8	112	3	11	73	17	65

資料：企画振興課（国勢調査）

2. 人口動態

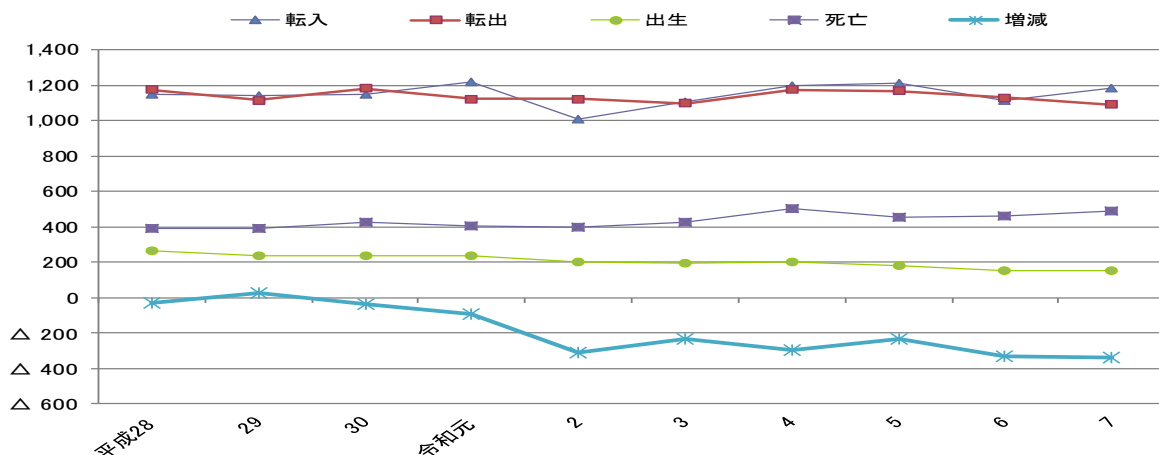
1. 人口動態の推移

(単位：人・%)

年次	自然動態			社会動態			その他			差引増減	
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減	記載	削除	増減	人口	増加率
平成28	265	393	△ 128	1,146	1,177	△ 31	3	14	△ 11	△ 170	△ 0.50
29	236	391	△ 155	1,144	1,116	28	6	16	△ 10	△ 137	△ 0.40
30	240	427	△ 187	1,148	1,182	△ 34	12	25	△ 13	△ 234	△ 0.70
令和元	236	407	△ 171	1,217	1,124	93	3	17	△ 14	△ 92	△ 0.30
2	200	400	△ 200	1,008	1,122	△ 114	27	22	5	△ 309	△ 0.96
3	199	426	△ 227	1,105	1,098	7	4	18	△ 14	△ 234	△ 0.73
4	201	507	△ 306	1,200	1,176	24	7	17	△ 10	△ 292	△ 0.91
5	182	453	△ 271	1,213	1,170	43	7	8	△ 1	△ 229	△ 0.72
6	154	463	△ 309	1,117	1,130	△ 13	3	10	△ 7	△ 329	△ 1.04
7	152	490	△ 338	1,187	1,093	94	4	9	△ 5	△ 249	△ 0.08

資料：毎月人口異動調査（1月1日～12月31日）

(図) 自然動態・社会動態の推移

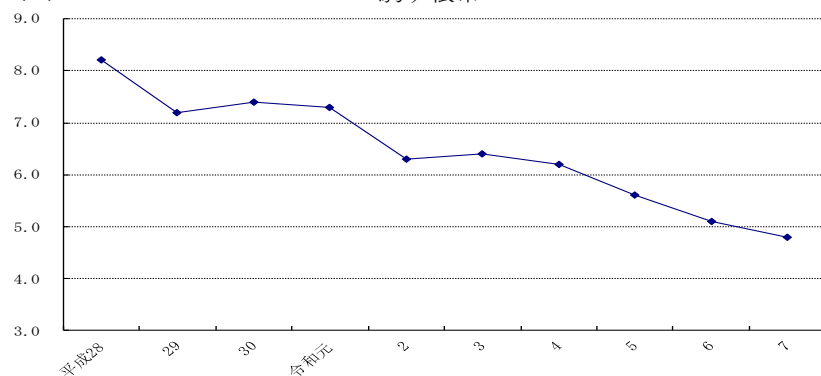


2. 普通出生率

年次	駒ヶ根市
平成28	8.2
29	7.2
30	7.4
令和元	7.3
2	6.2
3	6.4
4	6.2
5	5.6
6	5.1
7	4.8

(図) 普通出生率の推移

駒ヶ根市

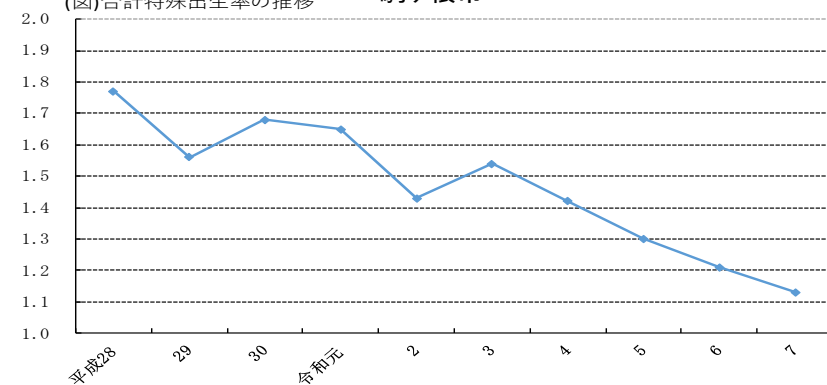


3. 合計特殊出生率

年次	駒ヶ根市
平成28	1.77
29	1.56
30	1.68
令和元	1.65
2	1.43
3	1.54
4	1.42
5	1.30
6	1.21
7	1.13

(図) 合計特殊出生率の推移

駒ヶ根市



$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \times 1,000 \text{ 人}$$

資料：駒ヶ根市企画振興課 独自算出

3. 労働力人口

1. 労働力状態、年齢別 15歳以上人口

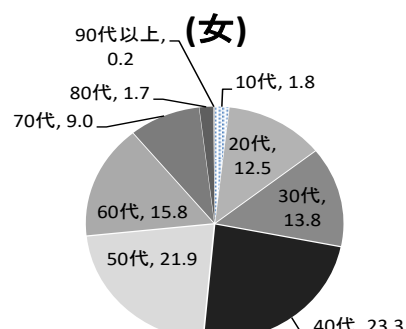
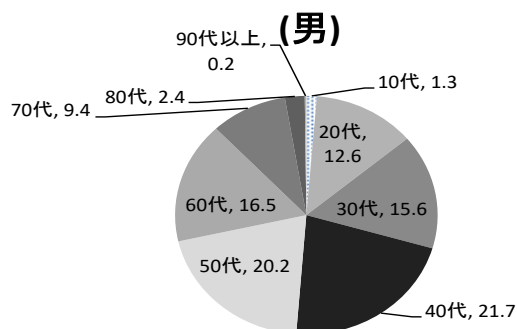
令和2年10月1日現在（単位：人）

年 齢 (5歳階級)	15歳以上 人 口	労働力人口							完全失業者	非労働力人口
		労働力人口 総 数	就 業 者							
			総 数	主に仕事	家事の ほか仕事	通学のかた わら仕事	休業者			
総 数	27,877	17,429	16,980	14,432	2,012	161	375	449	9,313	
15 ～ 19	1,485	264	247	137	6	100	4	17	1,175	
20 ～ 24	1,339	991	950	855	21	57	17	41	246	
25 ～ 29	1,403	1,202	1,160	1,094	33	1	32	42	108	
30 ～ 34	1,456	1,183	1,153	1,026	88	1	38	30	186	
35 ～ 39	1,677	1,395	1,348	1,205	102	1	40	47	181	
40 ～ 44	2,032	1,802	1,762	1,568	162	1	31	40	141	
45 ～ 49	2,401	2,109	2,064	1,858	183	－	23	45	189	
50 ～ 54	2,189	1,919	1,875	1,705	153	－	17	44	203	
55 ～ 59	1,998	1,736	1,699	1,526	149	－	24	37	211	
60 ～ 64	1,976	1,574	1,522	1,314	177	－	31	52	361	
65 ～ 69	2,128	1,242	1,207	900	273	－	34	35	834	
70 ～ 74	2,302	1,021	1,008	669	309	－	30	13	1,218	
75 ～ 79	1,952	590	585	355	207	－	23	5	1,271	
80 ～ 84	1,504	256	255	149	90	－	16	1	1,174	
85歳以上	2,035	145	145	71	59	－	15	－	1,815	
男	13,517	9,591	9,318	8,786	336	35	161	273	3,309	
15 ～ 19	712	123	111	81	2	26	2	12	561	
20 ～ 24	616	502	482	462	7	8	5	20	58	
25 ～ 29	790	710	690	673	7	－	10	20	19	
30 ～ 34	758	688	673	666	4	－	3	15	22	
35 ～ 39	873	806	783	773	2	－	8	23	19	
40 ～ 44	1,057	971	948	931	6	1	10	23	24	
45 ～ 49	1,230	1,114	1,085	1,065	10	－	10	29	54	
50 ～ 54	1,095	988	963	948	8	－	7	25	60	
55 ～ 59	1,034	952	927	903	11	－	13	25	51	
60 ～ 64	998	869	833	796	25	－	12	36	108	
65 ～ 69	1,061	710	678	592	64	－	22	32	319	
70 ～ 74	1,072	573	564	470	77	－	17	9	473	
75 ～ 79	864	333	330	257	55	－	18	3	499	
80 ～ 84	676	165	164	117	36	－	11	1	480	
85歳以上	681	87	87	52	22	－	13	－	562	
女	14,360	7,838	7,662	5,646	1,676	126	214	176	6,004	
15 ～ 19	773	141	136	56	4	74	2	5	614	
20 ～ 24	723	489	468	393	14	49	12	21	188	
25 ～ 29	613	492	470	421	26	1	22	22	89	
30 ～ 34	698	495	480	360	84	1	35	15	164	
35 ～ 39	804	589	565	432	100	1	32	24	162	
40 ～ 44	975	831	814	637	156	－	21	17	117	
45 ～ 49	1,171	995	979	793	173	－	13	16	135	
50 ～ 54	1,094	931	912	757	145	－	10	19	143	
55 ～ 59	964	784	772	623	138	－	11	12	160	
60 ～ 64	978	705	689	518	152	－	19	16	253	
65 ～ 69	1,067	532	529	308	209	－	12	3	515	
70 ～ 74	1,230	448	444	199	232	－	13	4	745	
75 ～ 79	1,088	257	255	98	152	－	5	2	772	
80 ～ 84	828	91	91	32	54	－	5	－	694	
85歳以上	1,354	58	58	19	37	－	2	－	1,253	

（注1）15歳以上人口には「労働力状態不詳」を含む。

資料：企画振興課（国勢調査）

（図）年代別労働人口割合（男女別）



4. 人口集中地区

1. 人口集中地区人口・面積・人口密度 (DID)

(単位：人、％、km²)

年次	人 口			面 積			人口密度	
	人口集中地区 (DID)	市全域	全域に対する人口集中率	人口集中地区 (DID)	市全域	全域に対する人口集中率	人口集中地区 (DID)	市全域
昭和35	7,515	27,579	27.2	0.8	163.53	0.5	9,394.0	168.6
40	7,772	28,327	27.4	1.0	163.53	0.6	7,722.0	173.2
45	7,170	28,913	24.8	1.1	163.53	0.7	6,518.0	176.8
50	7,029	30,318	23.2	1.2	163.53	0.7	5,858.0	185.4
55	8,643	31,179	27.7	1.8	163.53	1.1	4,801.7	190.7
60	8,497	32,396	26.2	1.8	163.53	1.1	4,720.6	198.1
平成2	9,369	32,771	28.6	2.3	165.92	1.4	4,073.5	197.5
7	8,696	33,601	25.9	2.2	165.92	1.3	3,952.7	202.5
12	8,280	34,338	24.1	2.2	165.92	1.3	3,815.7	207.0
17	8,019	34,417	23.3	2.2	165.92	1.3	3,628.5	207.4
22	7,356	33,693	21.8	2.2	165.92	1.3	3,469.8	203.1
27	6,592	32,759	20.1	2.1	165.86	1.2	3,215.6	197.5
令和2	6,415	32,202	19.9	2.2	165.86	1.3	2,942.7	194.2

資料：企画振興課（国勢調査）

☆人口集中地区

令和2年国勢調査の「人口集中地区」は、次の3点を条件として設定。

- (1) 令和2年国勢調査基本単位区を基礎単位地域とする。
- (2) 市区町村の境域内で人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度が1km²当たり4,000人以上）が隣接していること。
- (3) それらの地域の人口が各年の国勢調査時に5,000人以上を有すること。

なお、個別の人口集中地区の中には、人口密度1km²当たり4,000人に満たないものがあるが、これは人口集中地区が都市地域を表すという観点から、人口集中地区に常住人口の少ない公共施設、産業施設、社会施設等のある地域を含めているためである。

5. 産業別人口

1. 産業大分類別就業者数の推移

各年10月1日現在（単位：人・％）

年次		昭和40年		昭和50年		昭和60年		平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
		実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数		15,681	100.0	16,415	100.0	17,611	100.0	18,123	100.0	18,963	100.0	18,786	100.0	18,282	100.0	17,186	100.0	17,119	100.0	16,980	100.0
第1次産業		6,194	39.5	3,112	19.0	1,919	10.9	1,645	9.1	1,711	9.0	1,473	7.8	1,612	8.8	1,279	7.4	1,309	7.7	1,072	6.3
	農業	6,091	38.8	3,022	18.4	1,862	10.6	1,606	8.9	1,682	8.9	1,435	7.6	1,593	8.7	1,235	7.2	1,264	7.4	1,029	6.1
	林業	100	0.6	87	0.5	51	0.3	38	0.2	26	0.1	38	0.2	13	0.1	43	0.3	45	0.3	43	0.3
	漁業	3	0.0	3	0.0	6	0.0	1	0.0	3	0.0	-	-	6	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0
第2次産業		4,740	30.2	7,060	43.0	8,526	48.4	8,749	48.3	8,689	45.8	8,270	44.0	7,382	40.4	6,623	38.5	6,619	39.0	6,412	37.8
	鉱業	12	0.1	15	0.1	28	0.2	5	0.0	2	0.0	17	0.1	2	0.0	3	0.0	3	0.0	6	0.0
	建設業	987	6.3	1,695	10.3	1,763	10.0	1,753	9.7	2,037	10.7	2,108	11.2	1,622	8.9	1,334	7.8	1,328	7.8	1,188	7.0
	製造業	3,741	23.9	5,350	32.6	6,735	38.2	6,991	38.6	6,650	35.1	6,145	32.7	5,758	31.5	5,286	30.8	5,288	31.1	5,218	30.7
第3次産業		4,744	30.3	6,236	38.0	7,162	40.7	7,729	42.6	8,560	45.1	9,019	48.0	9,257	50.6	9,001	52.4	9,064	53.4	9,005	53.0
	卸・小売業・飲食店	2,049	13.1	2,770	16.9	2,919	16.6	3,087	17.0	3,336	17.6	3,184	16.9	3,436	18.8	3,299	19.2	3,145	18.5	2,848	16.8
	金融・保険業	152	1.0	197	1.2	280	1.6	311	1.7	322	1.7	301	1.6	264	1.4	248	1.4	213	1.3	214	1.3
	不動産業			16	0.1	40	0.2	50	0.3	43	0.2	45	0.2	69	0.4	95	0.6	108	0.6	113	0.7
	運輸・通信業	511	3.3	587	3.6	635	3.6	612	3.4	628	3.3	590	3.1	589	3.2	685	4.0	622	3.7	639	3.8
	電気・ガス・水道業	69	0.4	59	0.4	45	0.3	44	0.2	63	0.3	61	0.3	51	0.3	48	0.3	46	0.3	55	0.3
	サービス業	1,675	10.7	2,319	14.1	2,949	16.7	3,303	18.2	3,793	20.0	4,431	23.6	4,462	24.4	4,212	24.5	4,490	26.4	4,700	27.7
	公務	288	1.8	288	1.8	294	1.7	322	1.8	375	2.0	407	2.2	386	2.1	414	2.4	440	2.6	436	2.6
分類不能の産業		3	0.0	7	0.0	4	0.0	0	0.0	3	0.0	24	0.1	31	0.2	283	1.6	127	0.7	491	2.9

資料：企画振興課（国勢調査）

2. 年齢5歳階級別・産業大分類別就業者数

令和2年10月1日現在（単位：人）

年 齢	総数	農業	林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されるものを除く）	分類不能の産業
総数	16,980	1,029	43	-	6	1,188	5,218	55	106	533	1,944	214	113	459	904	483	628	2,220	165	745	436	491
15～19	247	3	-	-	-	6	85	-	-	9	56	-	-	2	50	4	5	4	2	6	3	12
20～24	950	22	2	-	-	63	373	2	6	21	103	15	2	18	67	21	28	122	11	26	19	29
25～29	1,160	25	1	-	-	60	473	5	13	30	137	13	8	26	34	35	59	142	11	25	31	32
30～34	1,153	25	2	-	-	58	438	5	15	39	127	20	8	35	45	28	37	161	10	38	39	23
35～39	1,348	26	7	-	1	91	519	4	9	52	130	18	7	33	57	41	51	180	16	51	40	15
40～44	1,762	42	6	-	-	125	662	5	16	48	180	25	6	57	78	53	60	248	11	60	52	28
45～49	2,064	45	5	-	1	165	730	10	13	67	242	25	9	65	106	45	65	265	25	76	69	36
50～54	1,875	49	5	-	1	126	623	10	14	77	211	25	12	59	104	49	92	231	23	68	66	30
55～59	1,699	50	5	-	-	106	564	5	9	52	179	28	7	50	76	44	97	255	23	73	53	23
60～64	1,522	102	2	-	1	114	363	6	8	53	208	20	14	54	64	39	71	250	16	76	31	30
65～69	1,207	148	5	-	1	126	184	2	2	31	155	12	11	26	90	46	35	172	11	95	24	31
70～74	1,008	200	1	-	1	89	105	-	1	26	117	6	15	21	84	31	18	136	3	85	7	62
75～79	585	146	1	-	-	43	58	1	-	25	53	6	9	8	34	38	8	43	3	49	1	59
80～84	255	91	1	-	-	13	28	-	-	2	31	1	3	5	12	5	-	8	-	11	-	44
85歳以上	145	55	-	-	-	3	13	-	-	1	15	-	2	-	3	4	2	3	-	6	1	37
平均年齢（再掲）	49.7	65.1	...	-	56.7	51.5	45.1	46.8	43.2	49.5	49.7	47.9	56.2	49.3	49.9	51.6	48.4	49.5	47.9	55.0	46.6	58.6
65歳以上	3,200	640	8	-	2	274	388	3	3	85	371	25	40	60	223	124	63	362	17	246	33	233
65～74歳	2,215	348	6	-	2	215	289	2	3	57	272	18	26	47	174	77	53	308	14	180	31	93
75歳以上	985	292	2	-	-	59	99	1	-	28	99	7	14	13	49	47	10	54	3	66	2	140

（注）林業の平均年齢はデータがないため記載無し

資料：企画振興課（国勢調査）

6. 通勤・通学

1. 常住人口・流入流出人口及び昼間人口（通勤・通学ほか）（単位：人）

年	a 常住人口	b 流入		c 流出		昼間人口 a+b-c	流入超過数 b-c	常住人口当 り昼間人口
		C 従業	D 通学	A 従業	B 通学			
昭和60	32,396	3,657	994	3,095	698	33,254	858	102.6
平成 2	32,771	4,108	1,092	3,656	920	33,395	624	101.9
7	33,601	4,775	976	4,389	774	34,189	588	101.7
12	34,317	5,253	816	4,803	694	34,889	572	101.7
17	34,128	5,904	775	5,019	625	35,163	1,035	103.0
22	33,693	6,274	739	4,803	626	35,277	1,584	104.7
27	32,759	6,235	700	4,997	618	34,079	1,320	104.0
令和 2	32,202	6,266	648	5,043	630	33,443	1,241	103.9

（注1）労働状態「不詳」を含む。

資料：企画振興課（国勢調査）

☆従業地・通学地による人口（昼間人口）

従業地・通学地集計の結果を用い、次のようにして計算された人口。

昼間人口＝常住人口－（A＋B）＋（C＋D）

A：常住する15歳以上就業者のうち従業先が市外にある者。

B：常住する通学者のうち通学先が市外にある者。

C：市外に常住する15歳以上就業者のうち従業先が市内にある者。

D：市外に常住する通学者のうち通学先が市内にある者。

従って、この昼間人口は、買物客などの非定常的移動を考慮していない。

☆常住地による人口：調査の時期に調査の地域に常住している者をいう。

2. 15歳以上就業者、通学者の従業地・通学地別状況 各年10月1日現在（単位：人）

区 分	平成27年			令和2年		
	総 数	就 業 者	通 学 者	総 数	就 業 者	通 学 者
駒ヶ根市に常住する者	18,508	17,119	1,389	18,326	16,980	1,346
駒ヶ根市内に通勤・通学の者	12,785	12,003	782	12,175	11,487	688
市内 自宅	2,378	2,378	－	2,174	2,174	－
自宅外	10,407	9,625	782	10,001	9,313	688
従業地・通学地「不詳」で市内常住	104	101	3	378	354	24
他市町村に通勤・通学（出）	5,619	5,015	604	5,773	5,139	634
県内	5,496	4,932	564	5,520	4,959	561
伊 那 市	2,101	1,745	356	2,043	1,686	357
宮 田 村	1,084	1,084	－	1,065	1,065	－
飯 島 町	807	806	1	854	854	－
箕 輪 町	285	257	28	236	211	25
南 箕 輪 村	214	184	30	258	224	34
飯 田 市	242	210	32	262	234	28
松 川 町	164	136	28	180	166	14
中 川 村	117	117	－	116	116	－
そ の 他 の 市 町 村	482	393	89	506	403	103
県外	104	65	39	150	84	66
不詳・外国	19	18	1	103	96	7
他市町村から通勤・通学（入）	6,935	6,235	700	6,908	6,266	642
県内	6,816	6,129	687	6,816	6,191	625
伊 那 市	2,339	2,067	272	2,300	2,037	263
飯 島 町	1,194	1,114	80	1,131	1,068	63
宮 田 村	1,311	1,220	91	1,358	1,274	84
中 川 村	348	326	22	337	319	18
飯 田 市	226	217	9	238	227	11
箕 輪 町	288	225	63	276	216	60
南 箕 輪 村	367	300	67	379	328	51
松 川 町	285	248	37	312	275	37
そ の 他 の 市 町 村	458	412	46	485	447	38
県外	119	106	13	92	75	17

資料：企画振興課（国勢調査）

3 産業

1. 事業所

1. 産業大分類別事業所数及び従業者数

(単位：件・人)

産業分類	平成21年				平成26年				平成28年		令和3年			
	総数		民営		総数		民営		民営		総数		民営	
	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者
総数	2,036	18,291	1,967	16,763	1,887	18,669	1,813	16,885	1,772	16,513	1,707	18,047	1,646	16,199
第1次産業	22	383	20	380	25	496	23	488	23	444	25	438	24	435
農林水産業	22	383	20	380	25	496	23	488	23	444	25	438	24	435
第2次産業	454	6,313	454	6,313	386	6,158	386	6,158	370	6,167	331	6,470	331	6,470
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	230	1,446	230	1,446	193	1,262	193	1,262	182	1,234	156	1,191	156	1,191
製造業	224	4,867	224	4,867	193	4,896	193	4,896	188	4,933	175	5,279	175	5,279
第3次産業	1,560	11,595	1,493	10,070	1,476	12,015	1,404	10,239	1,379	9,902	1,351	11,139	1,291	9,294
電気・ガス・水道・熱供給業	5	53	2	28	5	47	2	28	3	29	7	20	5	7
情報通信業 ※	53	655	53	655	42	516	42	516	13	83	13	95	13	95
運輸・郵便業 ※	53	655	53	655	42	516	42	516	24	414	20	433	20	433
卸売・小売・飲食店	472	3,207	472	3,207	431	3,221	430	3,221	418	2,906	375	2,884	375	2,884
金融・保険業	35	271	35	271	29	279	29	279	31	260	32	244	32	244
不動産業・物品賃貸	146	319	146	319	129	232	129	232	128	231	112	235	112	235
学術研究・専門・技術サービス業	75	378	72	317	70	299	67	234	65	467	72	583	70	513
医療・福祉	123	1,953	103	1,346	147	2,724	128	1,995	123	1,900	147	2,596	129	1,882
教育・学習支援業	90	768	73	288	83	853	66	384	65	384	72	777	53	303
サービス業	561	3,991	537	3,639	540	3,844	511	3,350	509	3,228	501	3,272	482	2,698

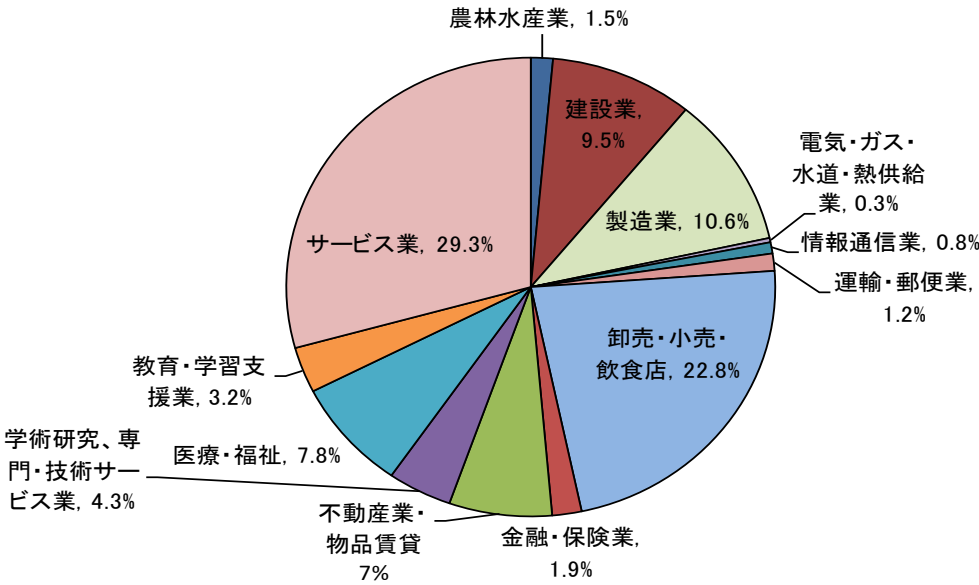
(注1) サービス業に公務、飲食を含む。

資料：企画振興課（経済センサス基礎・活動調査）

(注2) 平成28年は民営のみの調査

(注3) ※の付いた2項目はH26年までは「運輸通信業」として1項目、H28年より2項目に分割

令和3年 民営事業所分類別割合



2. 農林業

1. 農家数の推移

(単位：戸（経営体）・％)

年次	総世帯数	総農家数	農家率	専・兼業別農家数			自給的農家数	地区別農家数		
				専業	第1種	第2種		赤穂	中沢	東伊那
平成 2	9,396	2,328	24.8	187	170	1,971	...	1,396	594	338
7	10,354	2,214	21.4	190	162	1,862	...	1,326	565	323
12	11,210	2,047	18.3	138	128	1,317	...	1,226	524	297
17	12,234	1,449	11.8	162	134	1,129	564	869	352	228
22	12,168	1,659	13.6	85	108	591	872	934	448	277
27	12,260	1,533	12.5	148	67	511	807	862	413	258
令和 2	...	1,345	...	574(販売農家数)			771	...	...	...
7	...	1,310	...	519(販売農家数)			791	...	...	...

(注1) 専・兼業別農家数は販売農家分。(平成17年より)

資料：企画振興課(農林業センサス)

(注2) 地区別農家数は法人を含む経営体。(平成17年より)

年次	総世帯数	総農家数	農家率	個人農業経営体数			自給的農家数	地区別農家数		
				主業	準業	副業		赤穂	中沢	東伊那
令和 2 年	13,132	1,345	10.2	68	73	431	771	763	351	231
令和 7 年	13,479	1,310	9.7	83	71	375	791	...	...	...

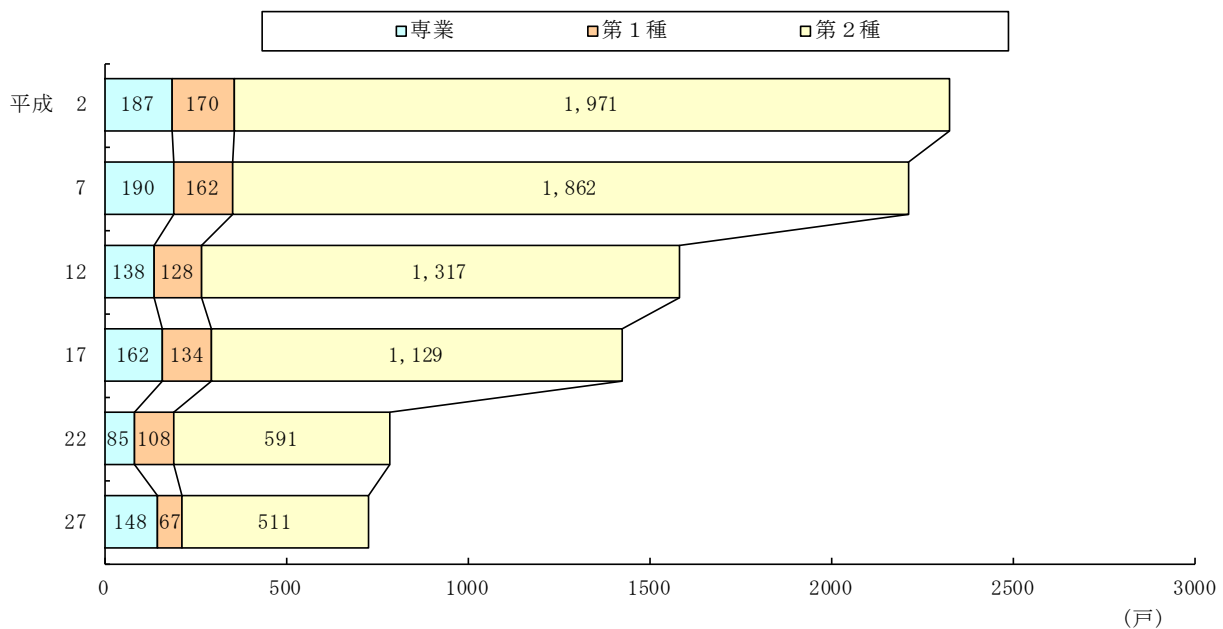
資料：企画振興課(農林業センサス)

(注1) 令和2年より専・兼業農家数の集計がなくなり、個人農業経営体を対象とした調査項目に変わった。

農家と経営体では定義が一部異なっているため比較の際には注意。

(注2) 令和7年について、地区別農家数は本書作成時点で公表なし。

(図) 専業・兼業農家数の推移



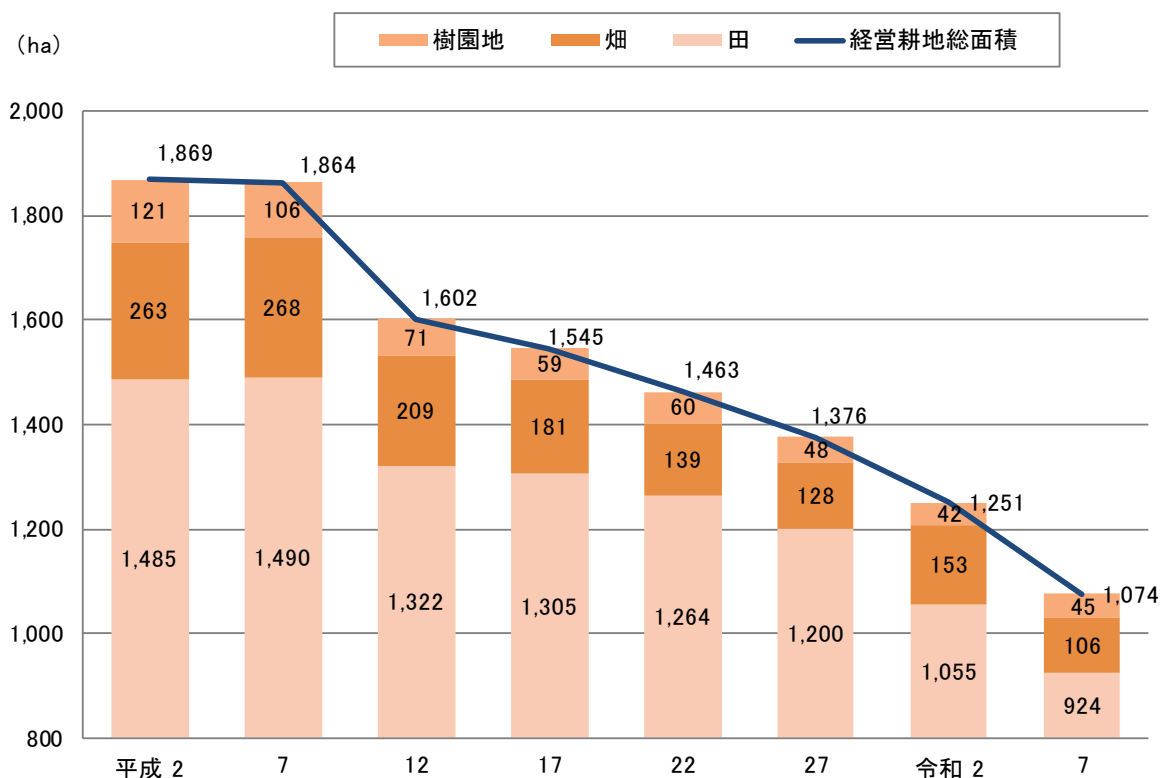
2. 経営耕地面積の推移

年次	経営耕地 総面積	田				樹園地				畑		
		総数	一毛作	二毛作	その他	総数	果樹園	桑園	その他	総数	普通畑	その他
平成 2	1,868	1,485	1,078	1	406	121	74	42	5	263	210	53
7	1,864	1,490	1,336	0	154	106	78	20	8	268	221	47
12	1,602	1,322	894	2	428	71	63	—	8	209	168	41
17	1,545	1,305	882	0	423	59	—	—	—	181	136	45
22	1,463	1,264	923	20	341	60	—	—	—	139	97	41
27	1,376	1,200	857	4	339	48	—	—	—	128	103	24
令和 2	1,251	1,055	—	—	—	42	—	—	—	153	—	—
7	1,074	924	—	—	—	45	—	—	—	106	—	—

(注1) 平成12年より自給的農家は対象外。

長興課（農林業センサス）

(図) 経営耕地面積の推移



3-1. 経営耕地規模別農家数の推移

(単位：戸)

年次	総数	例外 規定 (経営耕地なし)	自給的 農家 (0.3ha 未満)	販 売 農 家							
				0.3以上 0.5未満	0.5 ～1.0	1.0 ～1.5	1.5 ～2.0	2.0 ～2.5	2.5 ～3.0	3.0 ～5.0	5.0ha 以上
平成 2	2,328	6	429	399	819	435	160	40	14	18	8
7	2,214	14	456	324	713	425	163	60	29	26	4
12	2,047	17	464	327	666	343	123	47	24	24	12
17	1,989	8	564	316	590	284	117	73		21	16
22	1,659	1	895	255	309	107	37	22		11	22
27	1,533	6	810	147	285	132	63	43		25	22

3-2. 経営耕地規模別個人経営体数の推移

年次	総数	経営耕 地無し	0.3ha 未満	0.3以上 0.5未満	0.5 ～1.0	1.0 ～1.5	1.5 ～2.0	2.0 ～3.0	3.0 ～5.0	5.0 ～10.0	10ha以上
令和 2 年	572	7	12	116	211	96	49	13	13	19	11
令和 7 年	542	4	10	115	181	110	40	25	21	14	22

(注1) 令和2年より調査対象が販売農家から農業経営体に変更
農家数と経営体数で定義が異なるため比較の際に注意。

資料：企画振興課（農林業センサス）

4-1. 農産物販売金額規模別農家数の推移

(単位：戸)

年次	農家数	販売なし	100万円 未満	100万円以上 200万円未満	200万～ 300万	300万～ 500万	500万～ 1,000万	1,000万 ～	2,000万 以上
昭和45	2,868	176	2,177	428	53	24	10	-	-
50	2,751	323	1,731	508	94	49	22	24	-
55	2,681	365	1,339	563	183	109	76	46	-
60	2,559	396	1,193	553	178	99	74	34	32
平成2	2,328	299	1,220	494	102	70	62	44	37
7	2,214	309	1,087	413	174	71	71	42	47
12	1,583	95	970	277	74	39	57	33	38
17	1,425	128	871	217	68	36	41	32	32
22	784	145	421	79	30	29	34	32	14
27	726	51	454	83	36	37	34	22	9

(注1) 平成12年から自給的農家は対象外

4-2. 農産物販売金額規模別個人経営体の推移

(単位：経営体)

年次	個人経 営体数	販売なし	50万円 未満	50万円以上 100万円未満	100万～ 300万	300万～ 500万	500万～ 1,000万	1,000万 ～	3,000万 以上
令和2	572	74	188	102	110	30	27	33	8
令和7	542	41	180	103	95	35	33	37	18

(注1) 令和2年より調査対象が販売農家から農業経営体に変更
農家数と個人経営体数で定義が異なるため比較の際に注意

資料：企画振興課（農林業センサス）

(注2) 販売金額の区分が令和2年より変更

5. 農業粗生産額及び生産農業所得の推移

(単位：百万円)

年次	粗生産 総額	耕 地									養蚕	畜 産					加工 農産 物	(参考) えのき ひらた け含む	生産農業所得額		
		米	麦類	雑穀 豆類	いも 類	野菜	果実	花き	工芸 作物	その 他		肉用牛	乳用牛	豚	鶏	その 他			含む 補助金	所得率 (%)	農家1 戸当り (万円)
昭和40	1,163	870	8	13	9	89	63	-	16	1	171	57	125	85	91	15	-	野菜に含む	...	...	...
50	4,805	2,375	2	15	32	323	126	24	44	7	299	433	271	514	323	13	4	野菜に含む	2,541	52.9	92
60	5,155	2,306	20	34	41	316	223	180	68	29	116	409	627	296	471	12	7	5,656	1,936	37.6	76
平成2	4,893	2,108	31	51	40	360	379	372	56	19	56	340	494	237	333	9	8	5,864	1,875	38.3	81
7	4,466	2,316	4	25	37	302	255	595	41	18	14	257	282	177	118	21	4	5,626	1,827	40.9	83
12	3,330	1,490	20	40	40	380	220	420	50	20	0	140	240	X	80	10	0	4,520	1,160	35.0	57
17	6,030	1,390	20	40	30	3,210	200	540	40	10	0	140	100	X	X	10	0	6,870	2,410	40.0	121
18	4,920	1,330	20	40	30	2,300	190	540	40	10	0	110	80	X	X	10	0	5,650	-	-	-
19	4,920	1,330	20	40	30	2,300	190	540	40	10	0	110	80	X	X	10	0	5,650	-	-	-
20	4,920	1,330	20	40	30	2,300	190	540	40	10	0	110	80	X	X	10	0	5,650	-	-	-
21	4,920	1,330	20	40	30	2,300	190	540	40	10	0	110	80	X	X	10	0	5,650	-	-	-

(注1) 平成14年から野菜にもやしを含む。

(注2) 県農林統計協会が平成19年度末をもって廃止のため「長野県農林業市町村別データ」も廃刊となった。

従って、平成18年データ以後は、農業センサスの数値とする。

平成22年以降は、農業センサスで集計しない為、データなし

資料：農林課（農林業市町村別データ）

3. 工業

1. 産業中分類別の事業所数・従業員数・製造品出荷額等の推移

(単位：人・万円)

産 業		令和元年			令和2年					令和3年（経済センサス）						
		事業 所数	従業 者数	製 造 品 出荷額等	事業 所数	従業 者数	現金給与 総 額	原 材 料 使用額等	製 造 品 出荷額等	粗 付 加 価 値 額	事業 所数	従業 者数	現金給与 総 額	原 材 料 使用額等	製 造 品 出荷額等	粗 付 加 価 値 額
総 数		104	5,284	17,176,284	105	5,124	2,336,076	7,881,687	15,713,550	7,409,405	99	5,104	2,258,983	8,373,630	15,513,452	6,729,437
09	食 料	9	313	791,677	9	294	102,104	447,740	1,010,451	524,785	8	305	132,704	462,127	690,067	216,879
10	飲 料	2	131	X	2	134	X	X	X	X	2	115	X	X	X	X
11	織 維	1	6	X	1	6	X	X	X	X	1	6	X	X	X	X
12	木 材	3	46	383,875	3	41	16,422	252,670	409,593	145,643	1	4	X	X	X	X
13	家 具	4	112	355,442	3	106	50,280	199,592	346,371	135,940	3	97	44,660	198,068	384,716	169,742
14	紙・パルプ	1	20	X	1	20	X	X	X	X	1	19	X	X	X	X
15	印 刷	3	40	30,874	3	41	10,849	11,568	31,535	18,435	2	35	X	X	X	X
16	化 学	2	28	X	3	47	14,160	9,002	61,608	48,484	3	38	13,172	6,837	65,121	53,080
18	プラスチック	8	222	569,729	8	232	106,430	268,788	506,476	232,867	8	621	352,101	995,664	1,918,877	868,527
21	窯 業	2	32	X	2	33	X	X	X	X	2	33	X	X	X	X
23	非 鉄	1	20	X	2	27	X	X	X	X	1	15	X	X	X	X
24	金 属	11	710	1,893,282	12	719	301,766	855,518	1,767,951	850,075	11	582	226,781	549,973	1,342,312	723,161
25	はん用機械	13	648	2,294,504	12	637	250,201	984,535	1,985,606	946,557	11	607	253,573	1,193,596	2,001,754	778,428
26	生産用機械	6	148	306,452	7	181	69,493	160,779	318,206	145,349	8	184	72,118	169,097	283,004	103,583
27	業務用機械	4	182	279,270	4	157	43,565	77,515	273,942	181,393	4	146	47,326	74,707	270,365	177,970
28	電 子	8	725	1,190,543	7	630	366,094	709,620	1,162,572	434,341	5	202	82,781	342,474	469,314	115,714
29	電 気	9	385	588,849	9	370	148,373	253,653	497,545	226,490	10	414	161,980	281,847	519,723	217,381
30	情 報	2	543	X	2	547	X	X	X	X	1	513	X	X	X	X
31	輸 送	12	795	3,271,819	12	707	317,124	2,105,718	3,119,969	947,285	14	999	329,872	1,784,348	2,827,195	950,310
32	そ の 他	3	178	479,841	3	195	82,009	97,584	477,414	351,992	3	169	86,535	151,484	519,168	354,533

※上記のデータは従業員数4人以上の事業所。

資料：企画振興課（工業統計調査・経済センサス活動調査）

※「現金給与総額」「原材料使用額等」「製造出荷額等」「粗付加価値額」は、調査年の前年中の金額

※経済センサス活動調査実施年は工業統計調査を行わず経済センサスにて同数値を集計

※工業統計調査は、令和2年調査を最後に中止（廃止）された。

4. 商業

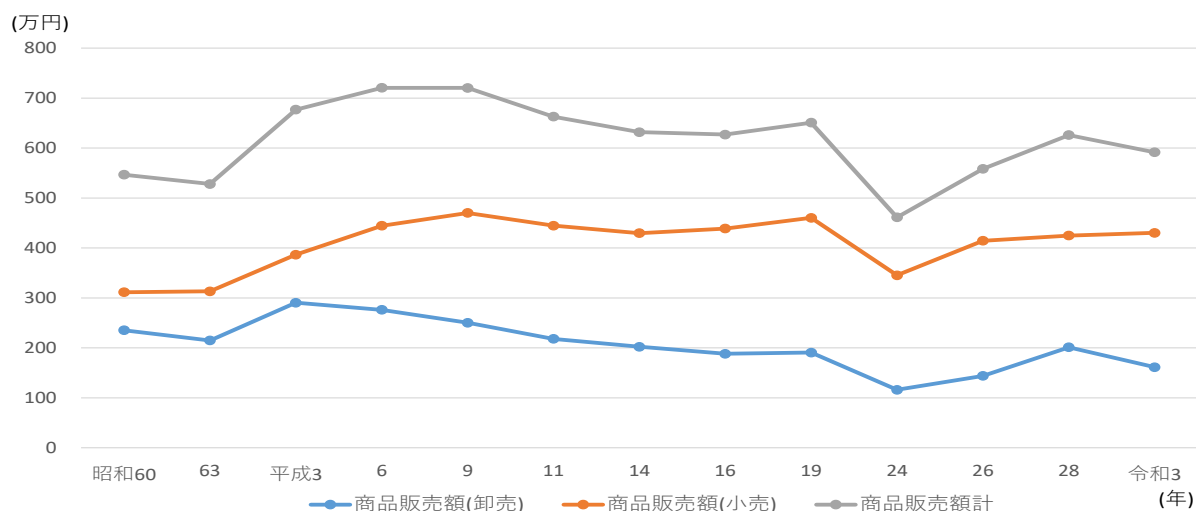
1. 商店数・従業者数・商品販売額の推移

(単位：店・人・万円)

年	分類	商店数	従業者数	商品販売額	1店当り 商品販売額	従業者1人当り 商品販売額
昭和60	総数	559	2,400	5,467,601	9,781	2,278
	卸売業	86	580	2,353,206	27,363	4,057
	小売業	473	1,820	3,114,395	6,584	1,711
61	飲食店	116	375	278,864	2,404	744
63	総数	533	2,500	5,280,939	9,908	2,112
	卸売業	83	585	2,148,491	25,885	3,673
	小売業	450	1,915	3,132,448	6,961	1,636
平成元	飲食店	116	372	230,523	1,987	620
3	総数	549	2,577	6,770,776	12,333	2,627
	卸売業	96	648	2,903,908	30,249	4,481
	小売業	453	1,929	3,866,868	8,536	2,005
4	飲食店	124	437	297,293	2,398	680
6	総数	550	2,899	7,207,541	13,105	2,486
	卸売業	87	614	2,761,959	31,747	4,498
	小売業	463	2,285	4,445,582	9,602	1,946
9	総数	532	2,588	7,204,522	13,542	2,784
	卸売業	84	510	2,502,817	29,795	4,907
	小売業	448	2,078	4,701,705	10,495	2,263
11	総数	536	2,931	6,629,163	12,368	2,262
	卸売業	80	480	2,181,464	27,268	4,545
	小売業	456	2,451	4,447,699	9,754	1,815
14	総数	511	2,977	6,319,176	12,366	2,123
	卸売業	72	399	2,021,965	28,083	5,068
	小売業	439	2,578	4,297,211	9,789	1,667
16	総数	501	3,108	6,270,461	12,516	2,018
	卸売業	74	469	1,881,154	25,421	4,011
	小売業	427	2,639	4,389,307	10,279	1,663
19	総数	477	3,249	6,508,785	13,645	2,003
	卸売業	75	500	1,905,495	25,407	3,811
	小売業	402	2,749	4,603,290	11,451	1,675
24	総数	356	2,343	4,613,400	12,959	1,969
	卸売業	55	306	1,160,400	21,098	3,792
	小売業	301	2,037	3,453,000	11,472	1,695
26	総数	365	2,764	5,583,000	15,296	2,020
	卸売業	54	354	1,438,500	26,639	4,064
	小売業	311	2,410	4,144,500	13,326	1,720
28	総数	418	2,880	6,262,112	14,981	2,174
	卸売業	72	451	2,012,981	27,958	4,463
	小売業	346	2,429	4,249,131	12,281	1,749
令和3	総数	375	2,839	5,916,057	15,776	2,084
	卸売業	64	436	1,612,557	25,196	3,699
	小売業	311	2,403	4,303,500	13,838	1,791

(注1) 平成24年、28年、令和3のデータは経済センサス活動調査を使用。 資料：企画振興課（商業統計調査）

(図) 商品販売額の推移



2. 産業分類別の商店数・従業者数・年間商品販売額（令和3年）

（単位：店・人・万円）

産 業 分 類	商 店 数	従業者数	年間商品販売額
卸 売 ・ 小 売 業 合 計	327	2,378	5,694,197
卸 売 業 計	51	304	1,514,591
各 種 商 品 卸 売 業	-	-	-
織 維 ・ 衣 服 等 卸 売 業	-	-	-
飲 食 料 品 卸 売 業	12	105	295,820
建 築 材 料 鉱 物 金 属 材 料 等 卸 売 業	14	47	155,403
機 械 器 具 卸 売 業	14	115	680,703
そ の 他 の 卸 売 業	11	37	382,665
小 売 業 計	276	2,074	4,179,606
各 種 商 品 小 売 業	1	150	X
織 維 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品 小 売 業	37	97	156,446
飲 食 料 品 小 売 業	67	732	1,019,957
家 具 ・ じ ゅ う 器 ・ 家 庭 用 機 械 器 具 小 売 業	43	288	764,511
そ の 他 の 小 売 業	117	768	X
無 店 舗 小 売 業	11	39	115,737
飲 食 店 計	124	437	297,293
一 般 食 堂	53	219	152,814
日 本 料 理 店	6	27	21,670
西 洋 料 理 店	5	32	20,058
中 華 料 理 店 ・ そ の 他 の 東 洋 料 理 店	19	60	43,795
そ ば ・ う ど ん 店	8	22	7,291
す し 店	11	30	36,226
喫 茶 店	22	47	15,439
そ の 他 の 一 般 飲 食 店	-	-	-

資料：企画振興課（経済センサス）

（注）飲食店は平成4年実施の数値資料：平成4年商業統計調査（飲食店）以降統計なし。

5. 観光

1. 観光客の推移

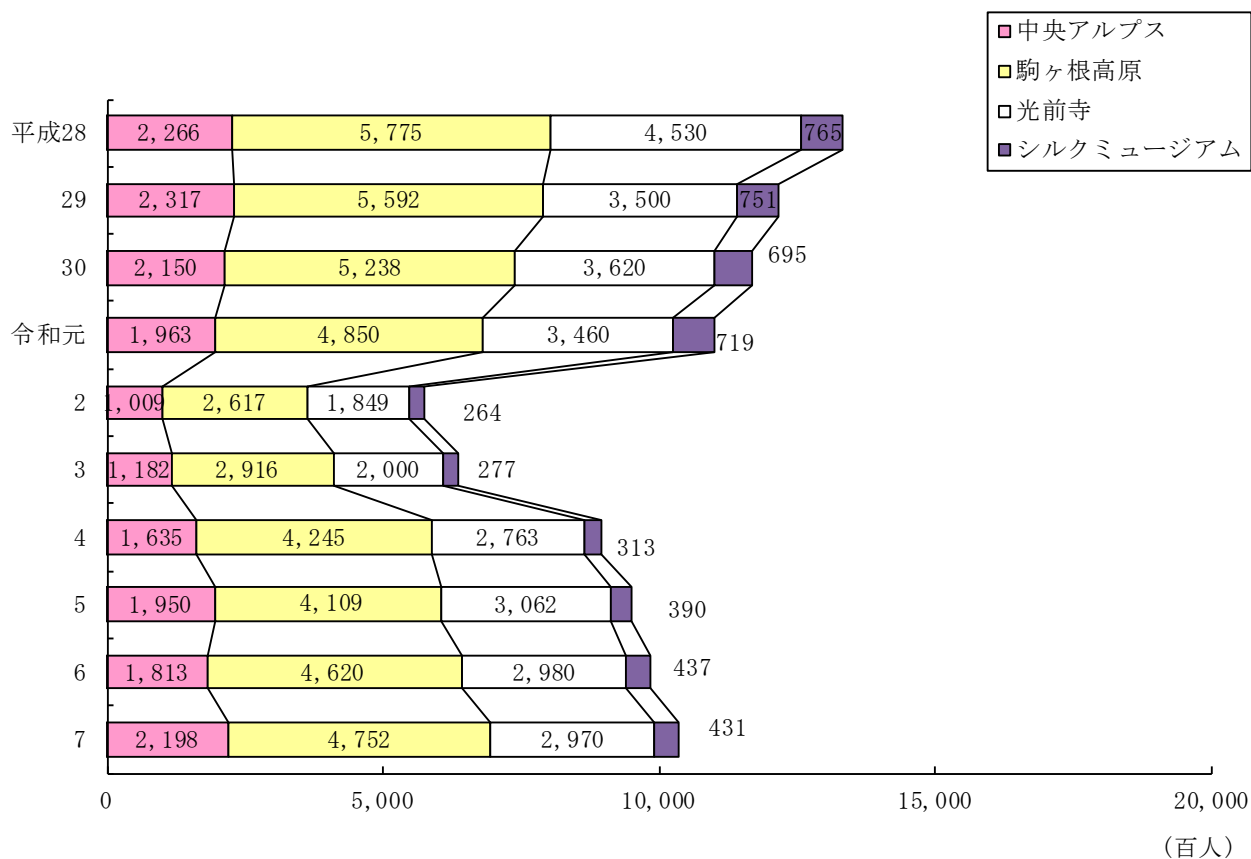
(単位：百人)

年次	平成28年	29	30	令和元年	2	3	4	5	6	7
総数	12,571	11,409	11,703	10,992	5,739	6,375	8,956	9,511	9,850	10,351
県内	3,760	3,413	3,501	3,287	1,709	1,903	2,677	2,841	2,944	2,967
県外	8,811	7,996	8,202	7,705	4,030	4,472	6,279	6,670	6,906	6,953
中央アルプス	2,266	2,317	2,150	1,963	1,009	1,182	1,635	1,950	1,813	2,198
1～3月	115	111	122	138	12	71	88	111	117	121
4～6月	261	263	217	215	29	92	186	218	191	244
7～9月	1,329	1,416	1,234	1,142	561	597	868	1,125	997	1,279
10～12月	561	527	577	468	407	422	493	496	508	554
駒ヶ根高原	5,775	5,592	5,238	4,850	2,617	2,916	4,245	4,109	4,620	4,752
1～3月	1,370	1,335	1,431	1,304	656	369	466	501	651	863
4～6月	1,116	1,127	1,020	1,089	103	481	961	879	890	1,072
7～9月	1,888	1,814	1,604	1,478	962	1,002	1,607	1,613	1,504	1,715
10～12月	1,401	1,316	1,183	979	896	1,064	1,211	1,116	1,575	1,102
光前寺	4,530	3,500	3,620	3,460	1,849	2,000	2,763	3,062	2,980	2,970
1～3月	950	980	980	980	830	508	548	787	830	830
4～6月	2,320	1,150	1,150	990	99	582	1,000	690	705	695
7～9月	410	570	590	590	320	290	340	345	420	420
10～12月	850	800	900	900	600	620	875	1,240	1,025	1,025
シルクミュージアム	765	751	695	719	264	277	313	390	437	431
1～3月	132	136	121	163	99	46	52	67	84	95
4～6月	222	232	198	214	14	67	87	107	122	116
7～9月	229	208	198	190	72	67	92	108	126	115
10～12月	182	175	178	152	79	97	82	108	105	105

資料：商工観光課（長野県観光地利用者統計）

(注) 中アにはロープウェイ利用客を含み、駒ヶ根高原には、スキー場、家族旅行村利用客を含む。

(図) 観光客の推移

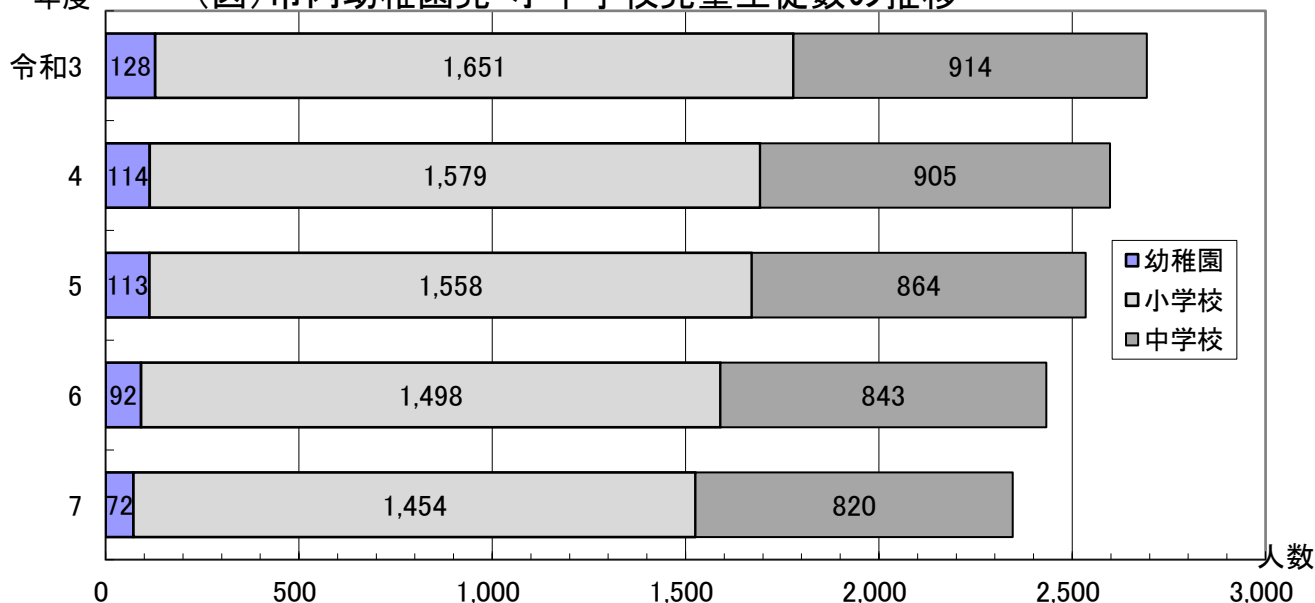


1. 学校教育

1. 学校総覧

学 校 名	令和7年度							令和6年度		令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	学級数	児童・生徒数			教員数		職員数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数
		合計	男	女	本務	兼務									
南 幼 稚 園	3	22	13	9	8	0	0	3	23	3	34	3	29	3	40
聖 マ ル チ ャ ン 園	3	32	12	20	7	0	1	3	42	3	49	3	58	3	59
下 平 幼 稚 園	3	18	11	7	2	4	0	3	27	3	30	3	27	3	29
赤 穂 小 学 校	19	593	299	294	35	5	1	18	588	18	606	18	592	19	617
赤 穂 東 小 学 校	12	409	225	184	24	5	1	12	418	12	421	13	432	14	426
赤 穂 南 小 学 校	12	290	157	133	22	3	2	12	317	12	344	12	366	12	390
中 沢 小 学 校	6	78	41	37	12	2	1	6	82	6	86	6	83	6	99
東 伊 那 小 学 校	6	84	47	37	13	1	1	6	93	6	101	6	106	6	119
赤 穂 中 学 校	18	650	312	338	41	2	5	21	667	21	687	21	713	21	731
東 中 学 校	6	170	85	85	23	0	1	6	176	6	177	6	192	6	183
赤 穂 高 等 学 校	15	629	317	312	51	...	10	19	620	19	616	19	628	19	625
駒 ケ 根 工 業 校 高 等 学 校	9	330	315	15	38	...	14	9	327	9	335	9	341	9	354
各種・専修学校 (1校)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	4	35	...	35

年度 (図) 市内幼稚園児・小中学校児童生徒数の推移



2. 幼稚園の推移

(単位: 人)

年度	学校数	学級数	幼 児 数				教員数 (本務)	職員数 (本務)
			総数	3歳	4歳	5歳		
平成28	3	9	160	61	49	50	15	10
29	3	9	163	48	62	53	15	10
30	3	9	160	51	48	61	18	9
令和元	3	9	143	44	51	48	15	8
2	3	9	147	46	47	54	14	8
3	3	9	128	40	43	45	15	5
4	3	9	114	35	39	40	15	3
5	3	9	113	41	35	37	17	1
6	3	9	92	19	38	35	14	1
7	3	9	72	16	19	37	17	1

資料: 企画振興課 (学校基本調査)

3. 小学校の推移

各年5月1日現在 (単位: 人)

年度	学校数	学級数	児 童 数							教員数 (本務)	職員数 (本務)
			総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
平成28	5	66	1,828	305	297	314	302	296	314	116	32
29	5	64	1,777	259	304	298	311	307	298	113	33
30	5	62	1,756	272	261	308	298	310	307	105	33
令和元	5	62	1,741	285	274	265	305	303	309	111	36
2	5	59	1,710	267	287	276	267	310	303	106	14
3	5	57	1,651	255	265	283	274	268	306	96	6
4	5	55	1,579	239	255	262	281	273	269	110	6
5	5	54	1,558	257	236	256	260	278	271	99	6
6	5	54	1,498	211	258	238	252	257	282	102	6
7	5	55	1,454	238	212	256	240	250	258	106	6

資料: 企画振興課 (学校基本調査)

4. 中学校の推移

各年5月1日現在 単位: 人

年度	学校数	学級数	生 徒 数				教員数 (本務)	職員数 (本務)
			総数	1年	2年	3年		
平成28	2	29	1,015	342	316	357	72	18
29	2	28	971	309	346	316	71	17
30	2	28	953	297	310	346	71	18
令和元	2	27	914	307	296	311	67	18
2	2	27	912	307	310	295	67	18
3	2	27	914	295	310	309	64	3
4	2	27	905	303	295	307	66	3
5	2	27	864	270	300	294	67	3
6	2	25	843	267	273	303	67	2
7	2	24	820	279	268	273	64	6

資料: 企画振興課 (学校基本調査)

5. 高等学校の推移

各年5月1日現在 (単位: 人)

年度	学校数	学級数	生 徒 数					教員数 (本務)	職員数 (本務)
			総数	1年	2年	3年	定時制		
平成28	2	30	1,077	361	320	348	48	87	23
29	2	30	1,075	358	357	312	48	85	23
30	2	30	1,071	320	352	354	45	85	23
令和元	2	30	984	321	313	312	38	82	22
2	2	27	988	321	318	311	38	96	74
3	2	28	979	322	311	313	33	94	16
4	2	28	969	318	308	306	37	92	68
5	2	28	951	322	319	302	8	84	21
6	2	27	947	306	309	301	31	85	17
7	2	28	959	314	301	305	39	89	24

(注) 定時制は赤穂高等学校のみ

資料: 企画振興課

6. 各種学校・専修学校の推移

各年5月1日現在 (単位: 人)

年度	学校数	学級数	生 徒 数					教員数 (本務)	職員数 (本務)
			総数	看護婦	洋裁・編	自動車	一般		
平成28	1	...	36	-	36	-	-	2	-
29	1	...	35	-	35	-	-	2	-
30	1	...	36	-	36	-	-	2	-
令和元	1	...	37	-	37	-	-	2	-
2	1	...	37	-	37	-	-	2	-
3	1	...	35	-	35	-	-	2	-
4	1	...	35	-	35	-	-	1	-
5	1	...	0	-	0	-	-	0	1

(注) 令和5年に市内すべての専修学校が廃校)

資料: 企画振興課 (学校基本調査)

7. 中学校卒業後の状況

(単位：人)

年次	卒業生総数			A高等学校等進学者 (就職進学者を含む)		B専修学校(高等課程)進学者 (就職進学者を含む)		C専修学校(一般課程)等入学者 (就職進学者を含む)		就職者		左記以外の者	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平28.3卒業	345	185	160	184	160	0	0	0	0	1	0	0	0
29.3卒業	356	172	184	172	183	0	0	0	0	0	0	0	1
30.3卒業	316	159	157	158	157	0	0	0	0	1	0	0	0
令元.3卒業	345	197	148	196	145	0	0	0	1	0	0	1	2
2.3卒業	309	147	162	146	161	0	0	0	0	0	0	1	1
3.3卒業	295	146	149	146	148	0	0	0	0	0	0	0	1
4.3卒業	309	157	152	156	152	0	0	0	0	0	0	1	0
5.3卒業	305	150	155	150	153	0	0	0	0	0	0	0	2
6.3卒業	292	155	137	155	136	0	0	0	0	0	0	0	1
7.3卒業	301	182	119	180	118	0	1	0	0	1	0	0	1

(注)死亡・不詳は左記以外の者に含む。

資料：企画振興課(学校基本調査)

8. 高等学校卒業後の状況

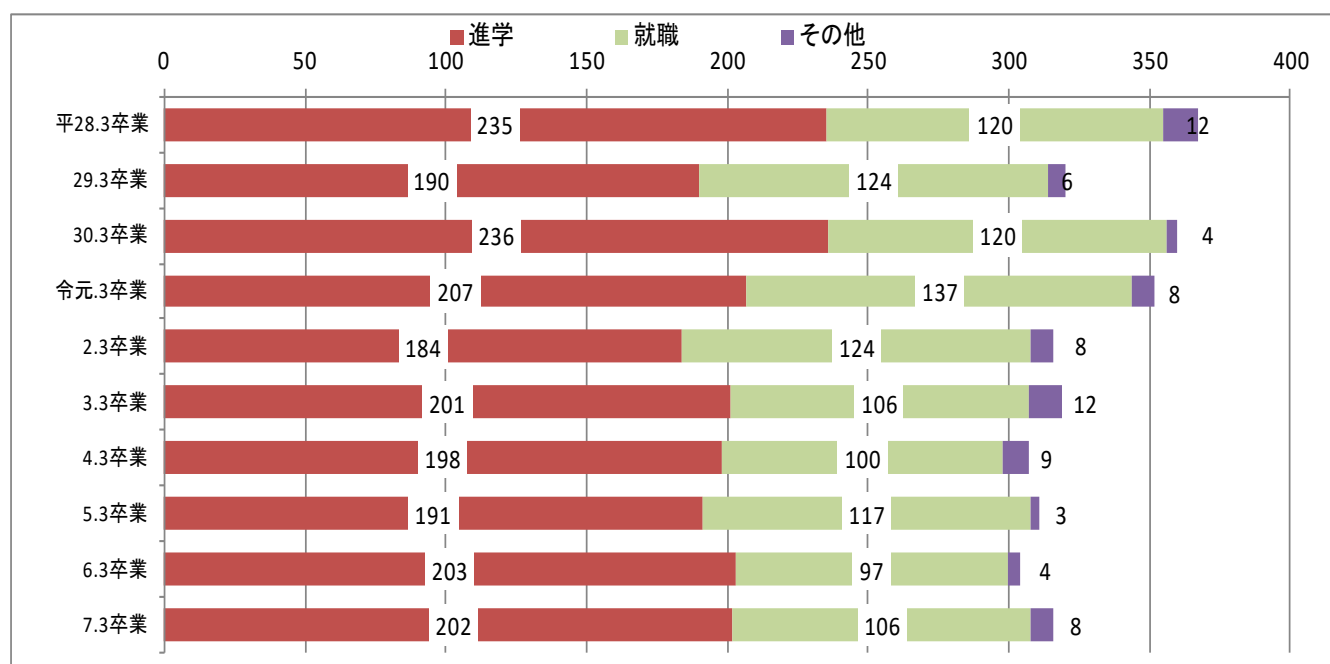
(単位：人)

年次	卒業生総数			A大学等進学者 (就職進学者を含む)		B専修学校(高等課程)進学者 (就職進学者を含む)		C専修学校(一般課程)等入学者 (就職進学者を含む)		就職者 (左記ABCを除く)		左記以外の者	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平28.3卒業	367	220	147	81	57	36	52	8	1	87	33	8	4
29.3卒業	320	199	121	64	42	33	38	13	0	85	39	4	2
30.3卒業	360	234	126	74	51	47	42	22	0	89	31	2	2
令元.3卒業	352	234	118	59	48	51	35	14	0	105	32	5	3
2.3卒業	316	179	137	39	40	49	56	0	0	86	38	5	3
3.3卒業	319	207	112	64	47	59	31	0	0	75	31	9	3
4.3卒業	307	202	105	70	45	50	33	0	0	74	26	8	1
5.3卒業	311	205	106	62	35	45	43	6	0	91	26	1	2
6.3卒業	304	201	103	83	43	39	38	0	0	77	20	2	2
7.3卒業	316	206	110	83	41	37	41	0	0	83	23	3	5

(注)死亡・不詳は左記以外の者に含む。

資料：企画振興課

(図) 高等学校卒業後の状況(市内の2高等学校)



2. 社会教育・社会体育

1. 文化センター施設の利用状況（令和7年）

（単位：日・％・人）

施設	暦日 (A)	開館日 (B)	使用日 (C)	稼働率 (C/A)	実稼働率 (C/B)	総利用 人員 (D)	月平均	1日平均
							(D/12)	(D/C)
大ホール	365	140	55	15.1%	39.3%	16,818	1,402	306
小ホール	365	154	31	8.5%	20.1%	3,336	278	108
図書館	365	282	282	77.3%	100.0%	37,628	3,136	133

資料：文化センター・図書館

（注）図書館の総利用人員は、資料の貸出を受けた本館の利用者数であり、館内閲覧者は除く。

2. 公民館活動

令和7年度（単位：人）

本館	分館	各種の学級・講座等の受講生				
		子ども	青年	婦人	成人	高齢者
3	31	639	18	168	606	297

資料：公民館

3. 市立博物館収蔵資料点数

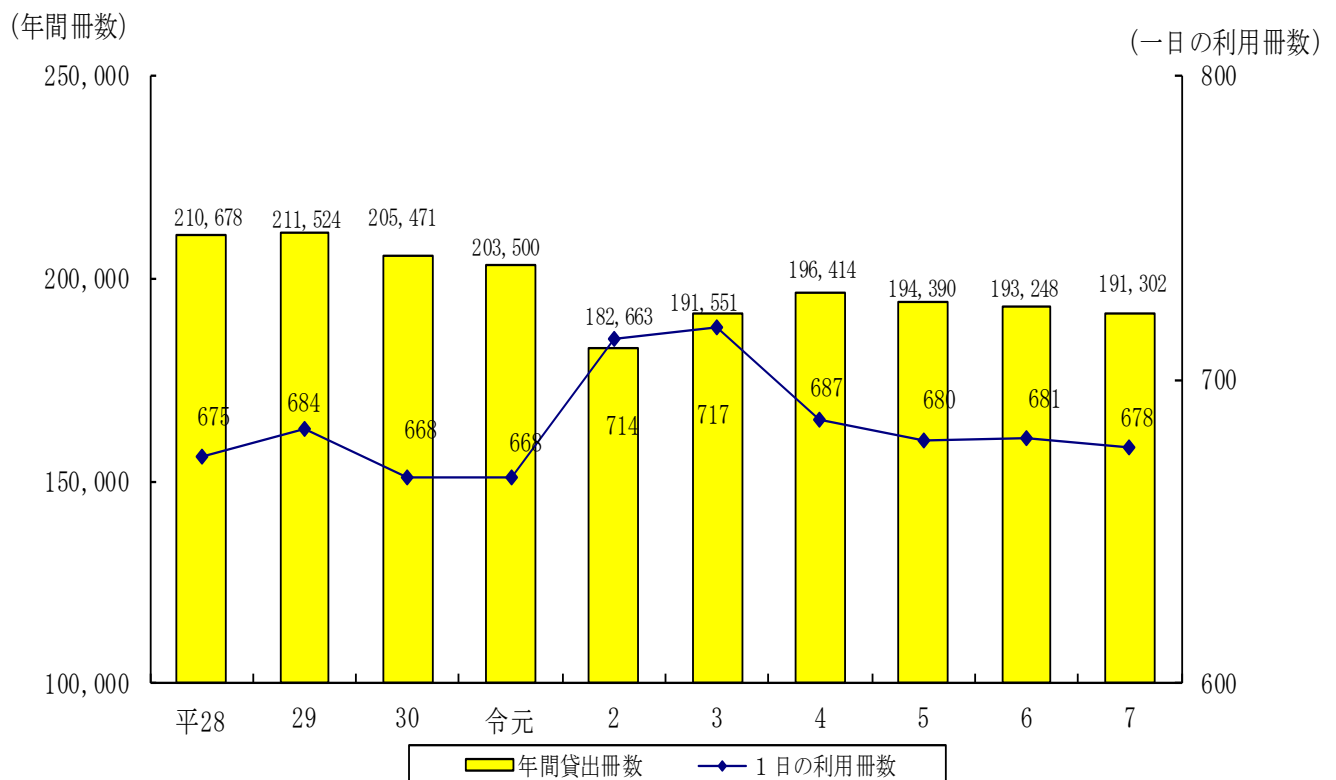
令和7年度末（単位：点）

総点数								
	考古学	自然科学	民俗資料	近世資料	地方行政	図書	その他	未整理
125,909	96,416	740	17,310	5	3,022	6,908	805	693

資料：博物館

（図）市立図書館利用冊数の推移（全館）

（R7蔵書冊数 180,750）



4. 文化財一覧表

区分	番号	種別	名 称 (員数)	指定年月日	所在地	所有者・管理者	備 考
国重文	1	建	旧竹村家住宅 1棟 家相図 1枚	昭和41年6月11日 昭和52年6月27日	北割1区 菅の台	駒ヶ根市	江戸中期
	2	〃	光前寺弁天堂 1棟	昭和46年6月22日	北割2区 光前寺	光前寺	室町期
国名勝	3	名	光前寺庭園 6.7ha	昭和42年5月10日	〃	〃	
県	1	天	高鳥谷神社社叢 1棟	昭和46年8月23日	東伊那 火 山		
	2	〃	中央アルプス駒ヶ岳 1 (35.427ha)	昭和46年8月23日	中 央 アルプス		
	3	建	光前寺三重塔 1棟	昭和60年11月21日	北割2区 光前寺	光前寺	文化5年 (1808)
	4	絵	光前寺絹本著色十二天像12幅	平成8年2月15日	北割2区 光前寺	光前寺	南北朝時代
	5	絵	光前寺地藏十王図 11幅	平成19年5月1日	北割2区 光前寺	光前寺	
市	1	有	高鳥谷神社本殿 1棟	昭和45年4月24日	東伊那 火 山		文政12年 (1829)
	2	〃	明徳の宝篋印塔 1	〃	中沢下割		明徳3年 (1392)
	3	〃	六地藏石幢 1	〃	東伊那 大久保		室町初期
	4	〃	旧伊那街道上穂沢川橋礎石 1	昭和48年5月28日	小町屋 南 部	駒ヶ根市	慶安2年 (1649)
	5	〃	旧駒ヶ根市役所庁舎 1棟	昭和51年3月30日	北割1区 菅の台	〃	大正11年 (1922)
	6	〃	箱置 五輪塔 1	平成元年9月21日	東伊那 下塩田		鎌倉期
	7	〃	光前寺 仁王像 2	〃	北割2区 光前寺	光前寺	大永8年
	8	〃	旧木下家住宅 1	平成6年8月24日	中沢中山	駒ヶ根市	江戸後期
	9	〃	駒ヶ根市民族資料館 1	平成8年1月24日	中沢中割	〃	大正2年
	10	民	観音寺十王像 1	昭和45年4月24日	下 平		元久2年 (1205)
	11	〃	灰釉双耳壺 1	平成元年9月21日	博物館	駒ヶ根市	平安前期
	12	〃	善福寺 三十三観音像 33	〃	東伊那 大久保	善福寺	文政年間
	13	史	東伊那遺跡 1	昭和45年4月24日	東伊那 伊那耕地		縄文、弥生 古墳
	14	〃	小鍛冶古墳群 1	〃	下 平 小鍛冶		
	15	〃	大田切城跡 1	〃	北割1区		応保一長寛 年間
	16	〃	赤須城跡 1	昭和52年3月28日	下平入口		
	17	〃	山田富士塚 1	平成6年12月26日	東伊那 伊那耕地		江戸中期
	18	天	火山峠芭蕉の松 1	昭和45年4月24日	東伊那 火 山		句碑明治2年頃
	19	〃	中山上の森 1	〃	中沢中山		ナラの巨木
	20	建	大御食神社本殿 1棟	平成23年12月27日	赤穂 市場割	大御食神社	元治元年 (1864年)
	21	建	光前寺三門 1棟	平成23年12月27日	北割2区	光前寺	嘉永元年 (1848年)
	22	建	安楽寺三門 1棟	平成23年12月27日	上穂栄町	安楽寺	天保11年 (1840年)
	23	建	蔵澤寺三門 1棟	平成23年12月27日	中沢田割	蔵澤寺	寛政9年 (1797年)
	24	民	高鳥谷神社 矢納の神事	平成23年12月27日	東伊那 火 山	高鳥谷神社	
	25	彫刻	光前寺青獅子 1頭	平成25年2月26日	北割2区	光前寺	元和6年 (1620年)
	26	彫刻	光前寺宇転王面 1面	平成25年2月26日	北割2区	光前寺	
	27	彫刻	光前寺陵王面 1面	平成25年2月26日	北割2区	光前寺	享禄3年 (1530年)
	28	絵	大法寺仏涅槃図 1幅	平成25年2月26日	北割1区	大法寺	享保3年 (1718年)
	29	絵	光前寺 仏涅槃図 1幅	平成28年1月20日	北割2区	光前寺	
	30	絵	光前寺 両界曼荼羅図 2幅	平成28年1月20日	北割2区	光前寺	
	31	絵	光前寺 阿弥陀如来像 1幅	平成28年1月20日	北割2区	光前寺	
	32	絵	光前寺 釈迦如来十六羅漢図 3幅	平成28年1月20日	北割2区	光前寺	
	33	絵	光前寺 愛染明王図 2幅	平成28年1月20日	北割2区	光前寺	
	34	天	長春寺 コウヤマキ 1	平成28年1月20日	下平第4 小屋	長春寺	樹齢推定420 年
	35	彫刻	野村家 地藏菩薩像 1	平成29年7月25日	中沢	野村家	
	36	彫刻	吉瀬 不動明王像 1	平成29年7月25日	中沢888	吉瀬自治組合	
	37	建	光前寺 三陀羅尼塔 1	平成29年7月25日	赤穂29	光前寺	
	38	民	大御食神社 獅子練り 1	平成29年7月25日	市場割		
	39	民	大宮五十鈴神社 獅子練り 1	平成29年7月25日	北割1区		
	40	民	大宮五十鈴神社 三国一 1	平成29年7月25日	北割1区	南割区、中割 区、北割2 区、北割1 区、上穂町区	
	41	彫刻	光前寺 大阿闍梨寂応塔（阿弥陀如来像） 1	令和3年1月27日	赤穂29	光前寺	

資料：社会教育課

5. 社会福祉

1. 保育

1. 各保育園の状況

令和7年4月1日現在（単位：人）

保育所名	定員	入所 人員数	年齢別				クラス数	職員数	その他	
			未満児	3歳	4歳	5歳			保育士	給食・他
北割	60	35	9	10	9	7	5	10	10	0
美須津	90	57	10	19	14	14	5	11	11	0
赤穂	110	61	15	14	17	15	5	14	13	1
飯坂	110	88	20	21	21	26	6	22	19	3
経塚	120	112	29	29	28	26	8	34	27	7
すずらん	120	70	15	20	20	15	5	16	13	3
中沢	80	39	9	7	9	14	4	10	10	0
東伊那	75	41	10	13	7	11	4	10	10	0
公立保育園計	765	503	117	133	125	128	42	127	113	14
桜ヶ丘	75	78	22	19	19	18	6	22	18	4
福岡	80	71	20	14	16	21	5	18	13	5
私立保育園計	155	149	42	33	35	39	11	40	31	9
総合計	920	652	159	166	160	167	53	167	144	23

（注）1. 南幼稚園、下平幼稚園、マルチン幼稚園については、「4. 教育(1)学校教育」に掲載。

資料：子ども課

2. 職員数の内給食職員数については臨時職員を含む。 3. 広域入所児童受託分を含む。 4. 職員数には施設長を含む。

2. 福祉

1. 老年人口の推移

各年10月1日現在（単位：人・％）

年次	人 口			人口に対する老年人口の割合		
	総人口	65才以上人口	左のうち75才以上	市	県	国
平成28	32,615	9,731	5,168	29.8	30.7	27.3
29	32,500	9,849	5,311	30.3	30.9	27.7
30	32,276	9,935	5,403	30.8	31.3	28.1
令和元	32,197	9,939	5,503	30.9	31.6	28.4
2	32,202	9,921	5,491	30.8	32.2	28.8
3	31,993	10,009	5,490	31.3	32.6	28.9
4	31,783	10,028	5,599	31.6	32.7	29.0
5	31,470	9,973	5,767	31.7	32.9	29.1
6	31,175	9,955	5,914	31.9	33.1	29.3
7	30,911	9,972	5,963	32.3	33.1	29.4

※国勢調査・毎月人口異動調査

資料：企画振興課

2. 一人暮らし

各年7月1日現在（単位：人・％）

年次	一人暮らし高齢者	
	人 数	※高齢人口に対する割合
平成28	876	9.0
29	896	0.9
30	1,155	11.6
令和元	1,022	10.3
2	1,106	11.1
3	1,217	12.2
4	1,308	13.0
5	1,263	12.7
6	1,332	13.4
7	1,379	13.8

資料：地域保健課・福祉課

3. 生活保護世帯の推移

(単位：世帯・人・%)

年 度	保護実数（1ヶ月平均）			総 数		生活扶助		教育扶助		住宅扶助		医療扶助		介護扶助		その他	
	世帯	人員	保護率	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
平成 28	87	92	2.8	2,455	2,925	719	892	39	51	574	737	877	996	208	208	38	41
29	75	89	2.7	2,365	2,823	666	833	36	36	544	699	842	965	235	235	42	55
30	73	82	2.5	2,281	2,566	688	792	19	19	535	636	782	856	245	245	12	18
令和 元	74	78	2.4	2,337	2,505	707	763	12	12	520	576	821	873	263	267	14	14
2	74	78	2.4	2,060	1,351	707	763	12	12	520	576	821	...	...	...	...	...
3	73	80	2.9	2,206	2,420	687	761	0	0	531	605	778	832	195	207	15	15
4	72	79	2.4	2,203	2,420	705	790	0	0	556	637	744	786	182	191	16	16
5	72	80	2.3	2,239	2,496	700	797	6	6	563	660	782	833	180	192	8	8
6	68	74	2.4	2,178	2,462	695	797	10	10	560	662	758	837	138	138	17	18
7	75	83	2.6	2,193	2,371	765	865	1	1	626	657	592	620	195	195	14	33

(注) 総数以下は延数である。

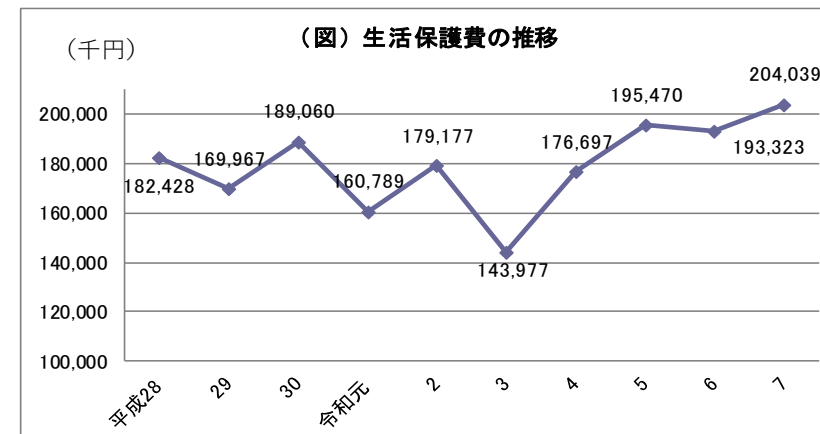
資料：福祉課

35

4. 生活保護費の推移

(単位：千円)

年度	総 額	昭和50年 =100	生活扶助	教育扶助	住宅扶助	医療扶助	介護扶助	その他扶助	施設事務費
平成28	182,428	186	39,460	654	12,490	71,426	2,752	1,236	54,410
29	169,967	174	35,943	517	11,434	63,432	2,748	1,704	54,189
30	189,060	193	34,484	270	10,552	88,471	2,432	422	52,429
令和元	160,789	164	32,258	129	10,584	61,133	3,179	982	52,524
2	179,177	183	31,895	0	11,615	82,714	2,726	1,475	48,752
3	143,977	147	29,490	0	10,879	52,100	2,388	952	48,168
4	176,697	180	30,486	0	11,934	85,841	2,206	688	45,542
5	195,470	200	31,411	63	11,656	101,779	2,225	1,422	46,914
6	193,323	197	33,037	147	12,976	97,437	3,125	1,658	44,943
7	204,039	208	33,954	15	14,227	106,495	3,061	1,211	45,076

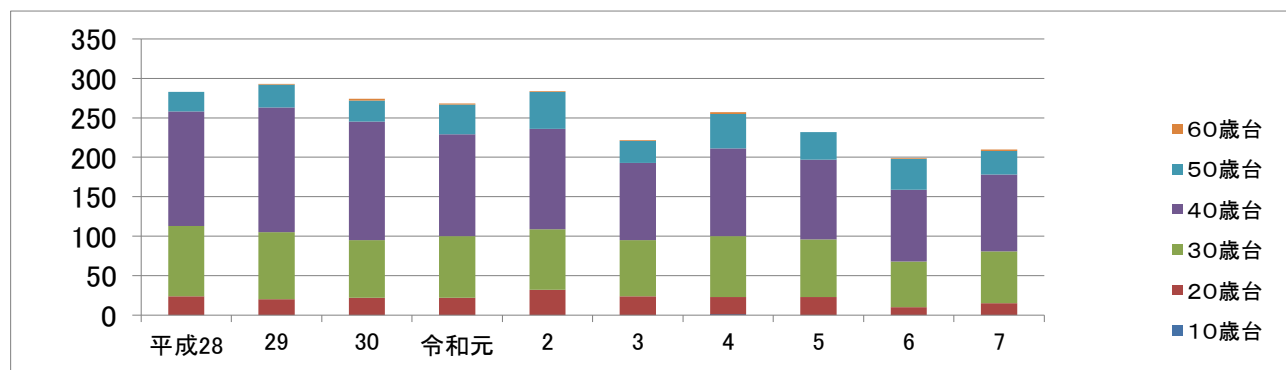


資料：福祉課

5. 母子世帯の状況

年齢別母子世帯数（各年8月1日現在）

年 次	平成28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7
10歳台	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
20歳台	24	20	22	22	32	24	22	23	10	15
30歳台	89	85	73	78	77	71	77	73	58	66
40歳台	145	158	150	129	127	98	111	101	91	97
50歳台	25	29	27	38	47	28	44	35	39	30
60歳台	0	1	2	1	1	1	2	0	1	2
合計	283	292	274	268	284	222	257	232	199	210



6. 身体・精神障害者手帳保有者数

【身体】

令和7年3月31日現在（単位：人）

級 別	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
計	336	112	191	268	72	62	1,041

肢 体				視覚・平衡・音声 言語・そしゃく	聴 覚	その他	計
上 肢	下 肢	体 幹	小 計				
123	290	84	497	58	67	419	1,041

【精神】

令和6年3月31日現在（単位：人）

級 別	1級	2級	3級	計
人 数	230	212	48	490

資料：福祉課

3. 国民年金

1. 国民年金加入状況の推移

各年3月31日現在（単位：人・％）

年 度	総 数	強制加入			任意加入	総人口に対する 比率
		総 数	うち法定免除	うち申請免除		
平成28	3,148	3,121	400	375	27	9.5
29	2,954	2,931	388	343	23	8.9
30	2,889	2,866	398	325	23	8.8
31	2,843	2,814	398	331	29	8.7
令和2	2,838	2,809	423	348	29	8.8
3	2,848	2,823	447	331	25	9.0
4	2,765	2,736	444	319	29	8.6
5	2,724	2,684	439	439	40	8.8
6	2,757	2,724	450	355	33	8.9
7	2,682	2,641	455	333	41	8.9

資料：市民課

4. 国民健康保険

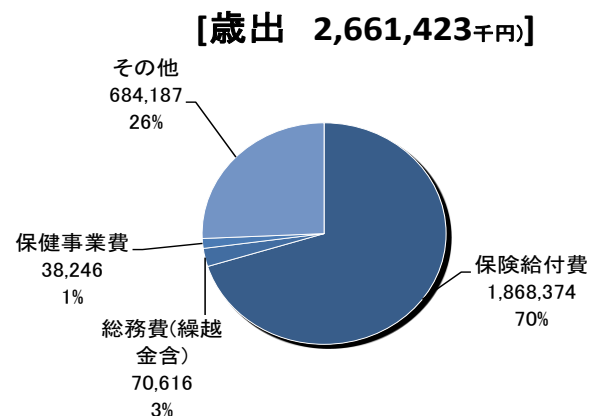
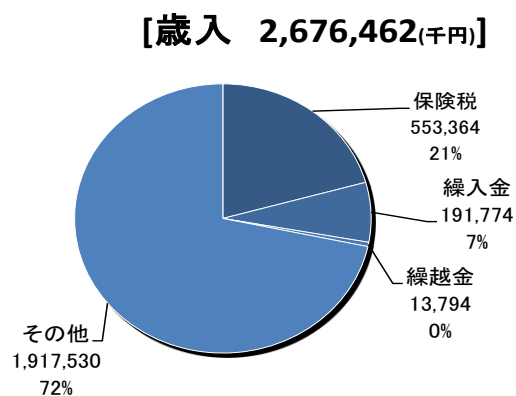
1. 国民健康保険会計の推移

（単位：人・％・万円）

年 度	年間平均 被保険者数	総人口に 対する比率	保険給付費総額			療養の給付			療養費		老人保健拠出金
			件 数	金 額	被保険者1人当り（円）	件 数	金 額	1件当り（円）	件 数	金 額	金 額
平成28	7,412	22.7	127,921	201,594	271,983	120,359	175,655	14,594	3,320	2,152	0
29	7,011	21.5	122,069	193,996	276,702	114,758	169,748	14,792	3,199	2,137	0
30	6,676	20.5	117,069	199,998	299,578	110,081	172,784	15,696	2,792	2,501	0
令和元	6,373	19.8	117,788	202,955	318,461	111,004	174,917	15,758	2,476	1,692	0
2	6,193	19.4	106,827	190,962	308,351	100,566	164,311	16,339	2,045	1,483	0
3	6,112	19.1	109,373	187,915	307,453	103,026	163,557	15,875	2,160	1,598	0
4	5,931	18.7	109,256	189,132	318,887	103,107	164,252	15,930	2,055	1,316	0
5	5,638	17.9	105,767	191,997	340,541	99,468	165,155	16,604	2,283	1,443	0
6	5,381	17.1	99,900	192,200	357,183	93,824	165,495	17,426	2,188	1,461	0
7	5,205	16.5	96,235	185,403	356,201	90,040	156,922	17,428	2,249	2,209	0

資料：市民課

2. 令和7年度国民健康保険歳入歳出決算



資料：市民課

5. 医療

1. 医療施設の推移

各年4月1日現在（単位：所）

年 次	総 数	病 院	診療所	歯科診療所	助産所	歯科技工所	施術所
平成28	103	3	32	14	3	5	46
29	98	3	33	14	3	6	39
30	99	3	34	14	3	6	39
31	99	3	34	14	3	6	39
令和元	99	3	34	14	3	6	39
2	94	3	33	14	3	6	35
3	94	3	33	14	3	6	35
4	92	3	32	14	3	5	35
5	95	2	32	13	3	5	40
6	98	2	32	15	3	5	41
7	97	2	31	14	3	5	42

資料：保健所業務概要

2. 医療機関従事者の推移

隔年12月31日現在（単位：人）

年 次	総 数	医師	歯科医師	保健師	助産師	看護師	准看護師	技師他
平成7	580	60	18	12	14	296	103	77
12	717	65	19	20	23	402	96	92
17	772	68	18	23	22	423	101	117
22	801	69	19	39	19	447	94	114
24	813	66	20	53	26	448	83	117
26	807	65	17	37	14	475	79	120
28	847	71	20	37	23	497	81	118
30	858	74	18	34	17	517	78	120
令和2	868	79	20	38	18	516	64	133
4	841	73	19	30	16	524	51	128

資料：保健所業務概要

3. 死因別死亡者数の推移

（単位：人）

年 次	総 数	脳血管疾患	悪性新生物(がん)	心疾患	全結核	肺炎	不慮の事故	老 衰	その他
平成26	399	72	88	61	1	30	8	26	113
27	367	46	95	55	0	20	8	32	111
28	389	62	97	63	1	26	12	24	104
30	428	47	84	71	1	25	12	64	124
令和元	409	50	86	53	0	34	13	59	114
2	396	41	88	56	1	25	11	74	100
3	424	40	104	62	1	22	10	55	130
4	506	52	98	84	0	39	18	67	148
5	452	38	87	71	0	28	15	86	127
6	464	43	84	63	0	18	13	82	161

資料：保健所業務概要

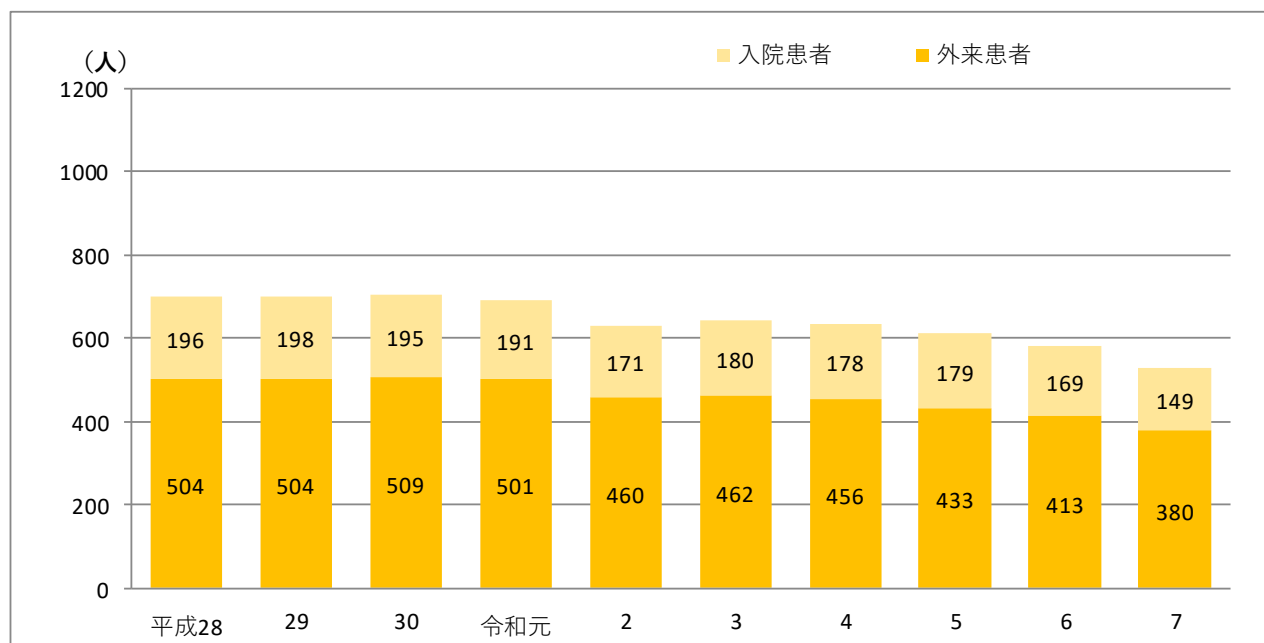
4. 昭和伊南総合病院利用者数の推移

(単位：人・科)

年 度	外来患者数		入院患者数		診療科目数
	総 数	1 日平均	総 数	1 日平均	
平成28	122,467	504	71,861	196	18
29	122,951	504	72,328	198	18
30	124,275	509	71,219	195	18
令和元	120,219	501	69,866	191	18
2	111,721	460	62,475	171	18
3	111,704	462	65,793	180	19
4	110,749	456	65,015	178	19
5	105,096	433	65,621	179	19
6	100,409	413	61,592	169	19
7	92,055	380	54,616	149	19

資料：昭和伊南総合病院

(図) 昭和伊南総合病院 1日平均利用者の推移



6. 生活環境

1. 道路・橋梁

1. 道路の概況

令和7年4月1日現在（単位：m・％）

区 分		路線数	実延長（A）	改良済延長（B）	改良率（B/A）	舗装延長（C）	舗装率（C/A）
国 道	一 般 国 道	1	11,232.5	11,232.5	100.0	11,232.5	100.0
	計	1	11,232.5	11,232.5	100.0	11,232.5	100.0
県 道	主 要 地 方 道	3	35,495.4	29,519.1	83.2	35,495.4	100.0
	一 般 県 道	3	18,221.0	7,297.0	40.0	18,221.0	100.0
	計	6	53,716.4	36,816.1	68.5	53,716.4	100.0
市 道	一 級	30	58,653.0	49,538.0	84.5	58,524.0	99.8
	二 級	15	24,738.0	18,242.0	73.7	23,949.0	96.8
	そ の 他	1,775	564,763.0	122,809.0	21.7	442,404.0	78.3
	計	1,820	648,154.0	190,589.0	29.4	524,877.0	81.0
合 計		1,827	713,102.9	238,637.6	33.5	589,825.9	82.7

資料：長野県土木部「道路現況（R7年4月1日現在）」、建設課「道路台帳 R7年3月31日現在」

2. 橋梁の状況

各年4月1日現在（単位：個所・m）

年 度	総 数		永 久 橋		木 橋	
	個所数	延 長	個所数	延 長	個所数	延 長
平成28	386	3,883	382	3,828	4	54
29	381	3,869	377	3,815	4	54
30	382	3,914	378	3,860	4	54
令和元	382	3,915	378	3,861	4	54
2	380	3,927	376	3,872	4	54
3	379	3,937	375	3,882	4	54
4	377	3,937	375	3,882	2	55
5	379	3,937	375	3,882	4	54
6	377	3,931	373	3,876	4	54
7	376	3,881	372	3,826	4	54

資料：建設課

2. 住宅

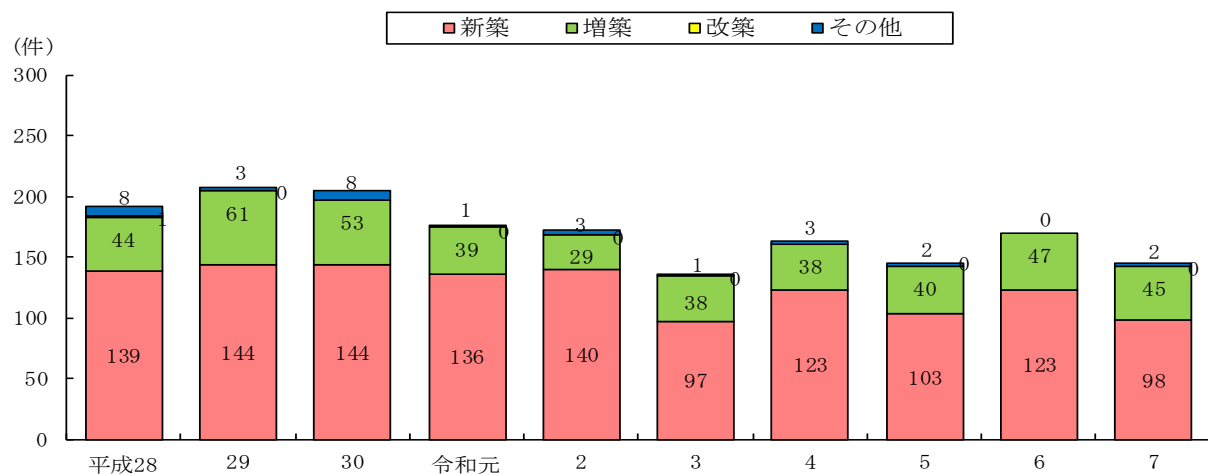
1. 公営住宅の状況

(単位：戸)

年 度	市営住宅	県営住宅	市改良住宅	雇用促進住宅	公営住宅計
平成28	360	72	43	80	555
29	381	72	43	0	496
30	361	72	43	0	476
令和元	361	72	43	0	476
2	361	72	23	0	456
3	361	72	23	0	456
4	361	72	23	0	456
5	361	72	23	0	456
6	357	72	23	0	452
7	357	72	10	0	439

資料：都市計画課

2. 建築確認申請の推移



資料：都市計画課

3. 公園・緑地

1. 都市公園・緑地の現況

(令和7年4月1日現在)

単位: ha

	種 別	名 称	開設面積	開設年月日
都市計画公園	街区公園	三 和 森 公 園	0.30	昭和 44. 4. 1
		飯 坂 公 園	0.10	〃 45. 4. 1
		向 ケ 丘 公 園	0.17	〃 46. 4. 1
		下 平 公 園	0.27	〃 47. 4. 1
		栄 町 公 園	0.17	〃 58. 8. 1
		ア ル プ ス 公 園	0.23	〃 59.12.21
		ふ じ や ま 公 園	0.11	〃 59.12.21
		飯 坂 東 公 園	0.18	〃 7. 4. 1
		小 計	1.53	
	近隣公園	北 の 原 公 園	3.10	昭和 41. 4. 1
		馬 見 塚 公 園	3.40	昭和 43. 4. 1
		馬 住 ケ 原 公 園	1.60	〃 62. 5.13
		す ず ら ん 公 園	1.18	〃 63. 6.14
		小 計	9.28	
	地区公園	南 割 公 園	6.80	平成 13. 9. 1 (当初は昭和52.4.1 4.5ha)
	総合公園	駒 ケ 根 公 園	15.97	昭和 36. 4. 1
	都市緑地	丸 塚 公 園	4.58	平成 8.10. 1
	都市緑地	十 二 天 の 森	10.80	平成 28. 4. 1
	都 市 計 画 公 園 小 計 (1 6 箇 所)		48.96	
その他	風致公園	古 城 公 園	11.00	昭和 50.12.23
	街区公園	河 童 の 池	0.32	平成 4. 3.31
	街区公園	駅 北 公 園	0.23	〃 16. 4. 1
	街区公園	き ら め き 公 園	0.12	平成 23. 4. 1 南田市場土地区画整理事業
	街区公園	の ぞ み 公 園	0.12	平成 23. 4. 1 南田市場土地区画整理事業
	街区公園	小 町 公 園	0.37	平成 23. 4. 1 南田市場土地区画整理事業
	街区公園	み ゆ き 公 園	0.17	平成 23. 4. 1 南田市場土地区画整理事業
	都市緑地	菅の台水と文化の森公園	1.16	〃 9. 3.21
		(森と水のアウトドア体験広場)	4.84	〃 15. 6. 1 (菅の台水と文化の森公園の一部)
	(都市緑地)	(語 ら い の 森)	0.65	〃 7. 4. 1 (北の原公園の一部)
	公 園 計		2 4 箇 所	67.94

資料: 都市計画課

4. 水道事業

1. 水道有収水量・給水人口の推移

(単位：千m³・人・%)

年度	総数			上水道			市営簡易水道			民営簡易水道		
	年間有収水量 (千m³)	給水人口	普及率	施設数	年間有収水量 (千m³)	給水人口	施設数	年間有収水量 (千m³)	給水人口	施設数	年間有収水量 (千m³)	給水人口
平成28	3,308	32,892	99.4%	6	3,308	32,892	－	－	－	0	0	0
29	3,405	32,771	99.4%	6	3,405	32,771	－	－	－	0	0	0
30	3,402	32,550	99.4%	6	3,402	32,550	－	－	－	0	0	0
令和元	3,360	32,404	99.4%	6	3,360	32,404	－	－	－	0	0	0
2	3,500	32,129	99.4%	6	3,500	32,129	－	－	－	0	0	0
3	3,433	31,964	99.5%	6	3,433	31,964	－	－	－	0	0	0
4	3,450	31,613	99.5%	6	3,450	31,613	－	－	－	0	0	0
5	3,260	31,332	99.5%	6	3,450	31,332	－	－	－	0	0	0
6	3,193	30,997	99.5%	6	3,193	30,997	－	－	－	0	0	0
7	3,337	30,707	99.5%	6	3,337	30,707	－	－	－	0	0	0

※簡易水道はH24から上水道へ統合

資料：上下水道課

5. 消防業務

1. 火災発生件数・損害見積額の推移

(単位：件・m²・a・千円・人)

年次	発生件数				被災世帯数	焼失棟数	焼失面積		損害見積額				死傷者	
	総数	一般 (建物)	林野	車両 その他			一般 (建物) (m²)	林野 (a)	総数	建物	林野	車両 その他	死亡	傷者
平成28	13	5	0	8	4	5	344	0	36,285	35,882	0	403	0	5
29	16	4	1	11	3	7	295	3	29,797	26,909	0	2,888	0	3
30	15	7	1	7	5	10	442	4	16,757	16,061	0	696	1	3
令和元	17	5	2	10	4	5	0	9	432	110	120	45	2	3
2	13	6	3	4	2	7	109	8	3,470	3,438	0	32	1	0
3	9	2	1	6	1	5	198	30	8,776	8,102	0	674	0	3
4	20	10	1	9	6	13	367	1	13,706	11,274	0	2,085	1	2
5	23	10	1	12	18	26	1,832	3	86,322	83,252	0	3,070	1	5
6	10	5	1	4	6	6	244	100	11,871	10,652	0	1,219	0	3
7	15	6	1	8	5	11	641	28	23,534	23,394	0	140	0	1

資料：伊南行政組合消防本部（消防年報）

2. 消防施設の配備状況

令和7年度（単位：人・世帯・台）

名 称	職員数	管轄地域	消防ポンプ車	その他車両
北消防署	29	駒ヶ根市・宮田村 伊那市の一部	3（分団を除く）	7

資料：上伊那広域消防本部（消防年報）

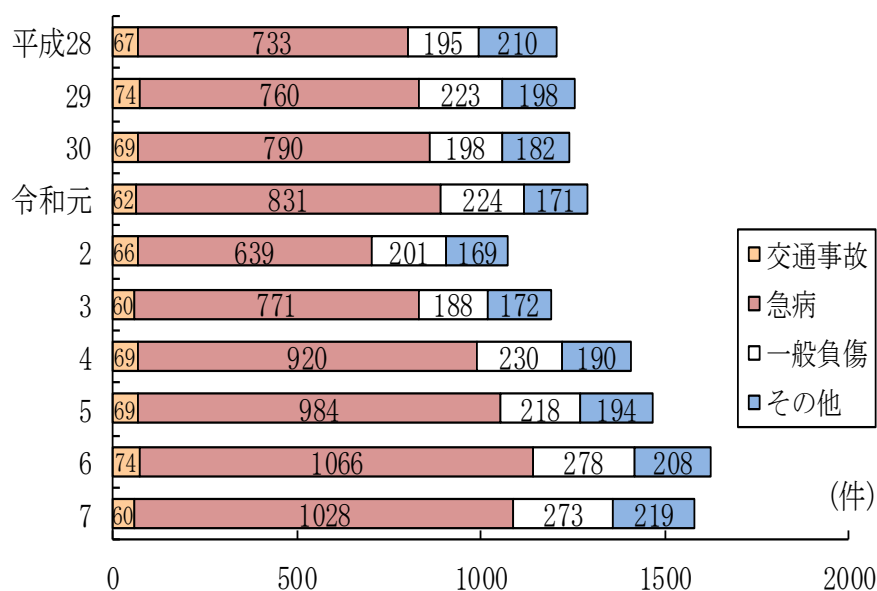
消防団の配備状況

令和7年度（単位：人・台）

分団部別	団員数	管轄地域	世帯数	消防機械器具	
				消防ポンプ車	小型ポンプ付積載車
第1分団	90	南割、中割、北割一区、北割二区	3,550	2	2
第2分団	80	福岡、市場割、小町屋、上赤須、吉瀬	3,757	2	2
第3分団	82	町一区、二区、三区、四区、上穂町、下平	5,073	3	3
第4分団	94	中沢全区（吉瀬を除く）	846	2	6
第5分団	69	東伊那全区	677	1	3
本部	21		－	－	1
女性隊	13		－	－	－
機能別	22		－	－	－
計	471		13,903	10	17

資料：危機管理課

3. 救急車の出動状況



※宮田村への出動含む

※H26より駒ヶ根市のみ出動件数

年	1日 平均 出動回数
平成28	3.3
29	3.4
30	3.4
令和元	3.5
2	3.0
3	3.3
4	3.9
5	4.0
6	4.4
7	4.3

資料：上伊那広域消防本部

6. 環境

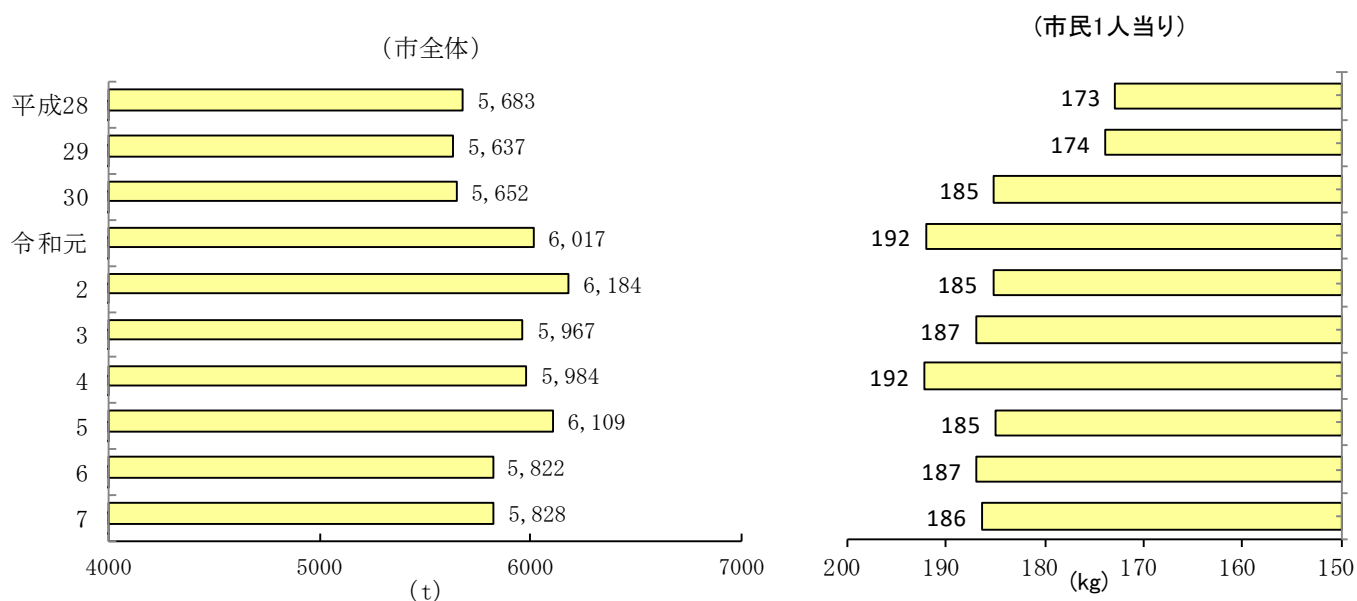
1. 公害苦情件数の推移

(単位：件)

年 度	総 数	大 気 汚 染	水 質 汚 染	騒 音	悪 臭	一 般 廃 棄 物	そ の 他
平成28	26	12	2	3	0	9	0
29	16	12	2	1	1	0	0
30	32	13	0	0	1	13	5
令和元	56	22	7	1	2	22	2
2	74	24	13	5	2	20	10
3	104	22	7	0	2	71	2
4	81	17	9	1	2	50	2
5	50	11	8	3	2	21	5
6	41	12	5	0	1	20	3
7	37	10	9	0	2	15	0

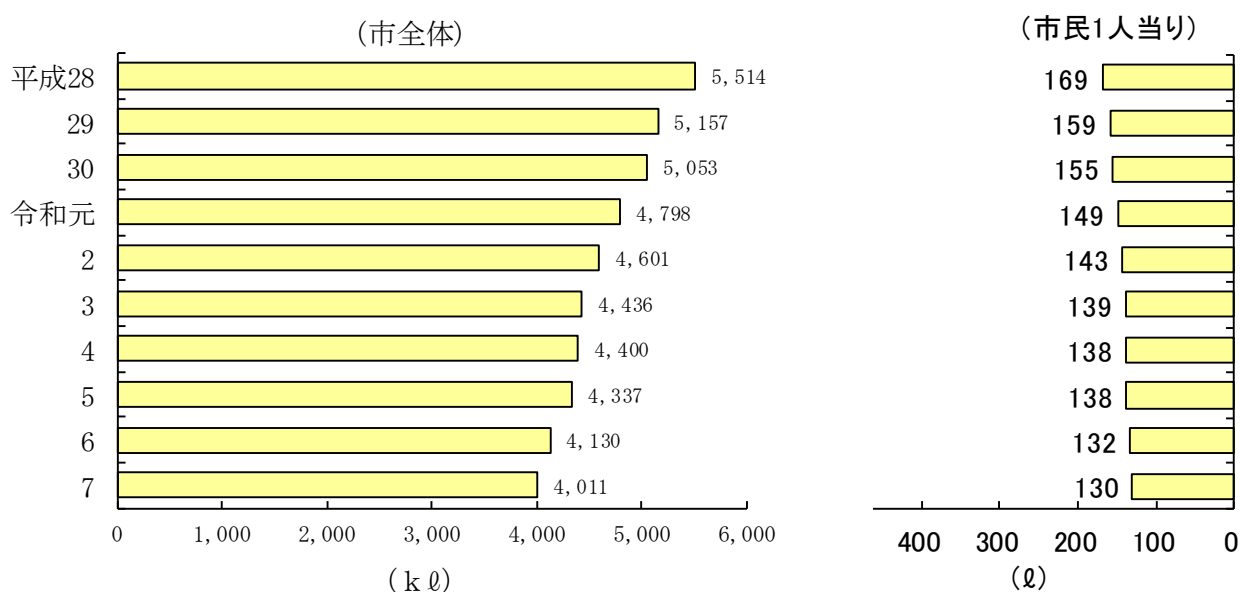
資料：生活環境課

2. ごみ処理の状況（可燃）



資料：生活環境課

3. し尿処理の状況

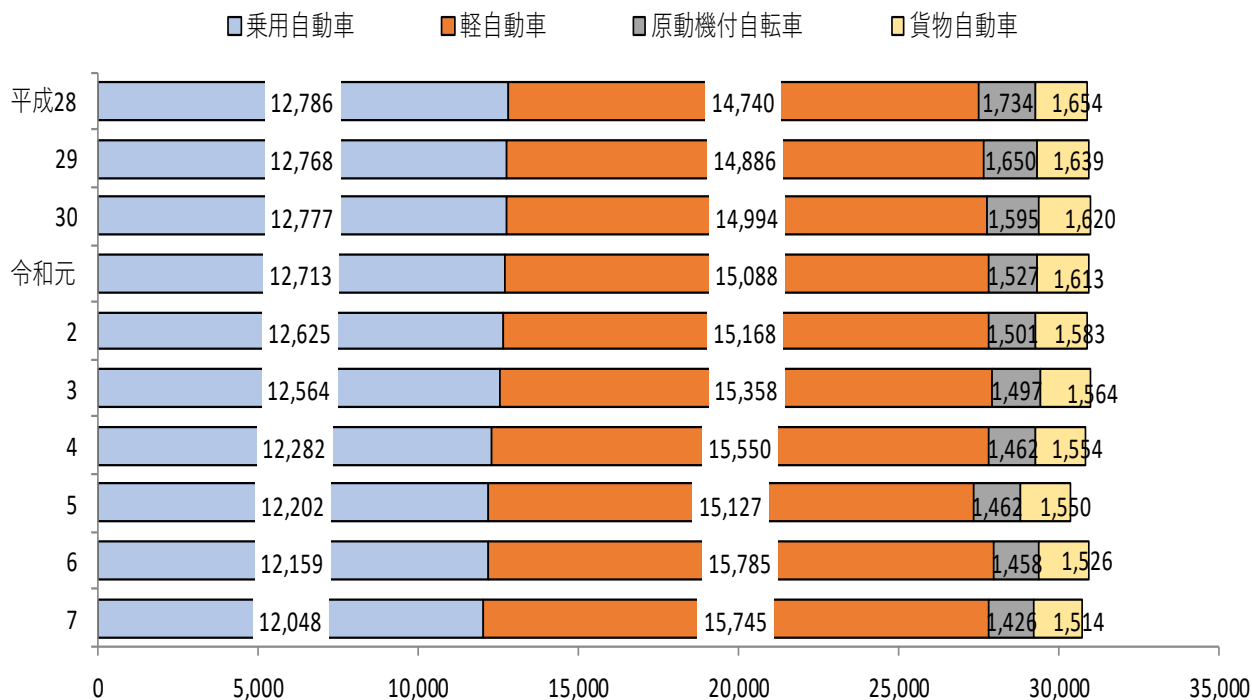


資料：生活環境課

7. 交通網

1. 自動車保有台数の推移

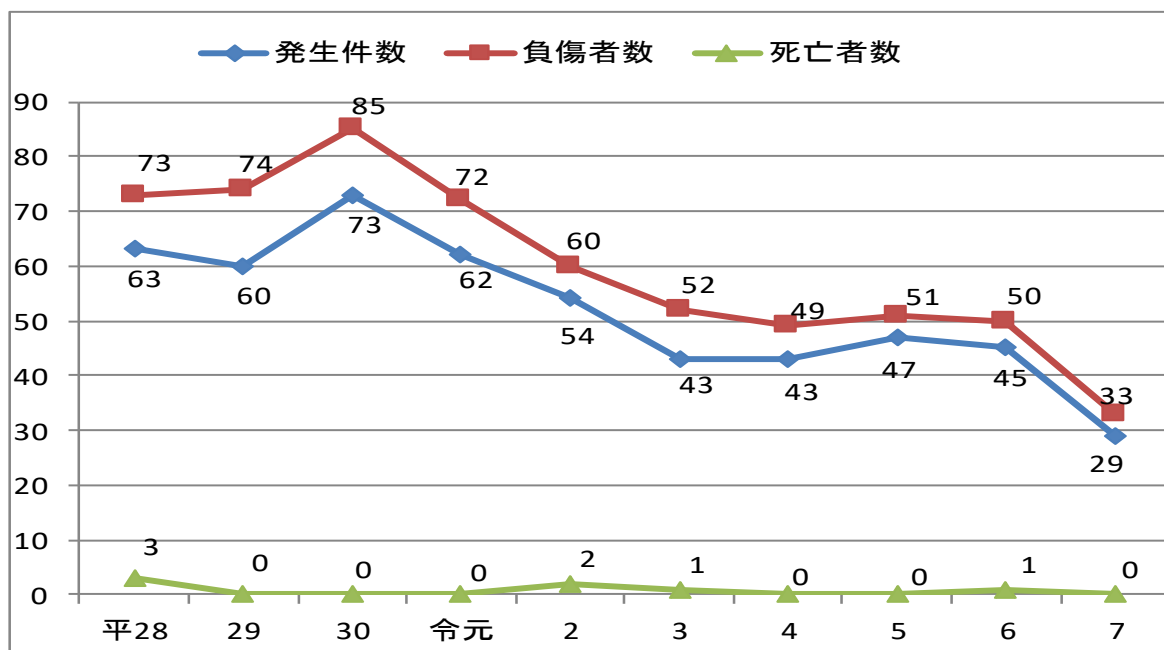
各年4月1日現在



2. 交通事故発生状況の推移

(単位：件・人)

	平28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7
発生件数	63	60	73	62	54	43	43	47	45	29
負傷者数	73	74	85	72	60	52	49	51	50	33
死亡者数	3	0	0	0	2	1	0	0	1	0



資料：長野警察署

3. 中央自動車道駒ヶ根インターチェンジ利用状況の推移

(単位：台)

	平成28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7
出	1,226,599	1,229,822	1,098,075	1,061,223	840,034	864,696	935,506	983,073	972,489	997,041
入	1,233,196	1,243,824	1,097,422	1,052,340	832,037	851,057	925,287	964,370	950,845	975,987
1日平均	6,739	6,777	6,015	5,791	4,569	4,701	5,098	5,335	5,255	5,406

資料：中日本高速自動(株)飯田保全サービスセンター

4. 中央自動車道駒ヶ岳スマートインターチェンジ利用状況の推移

(単位：台)

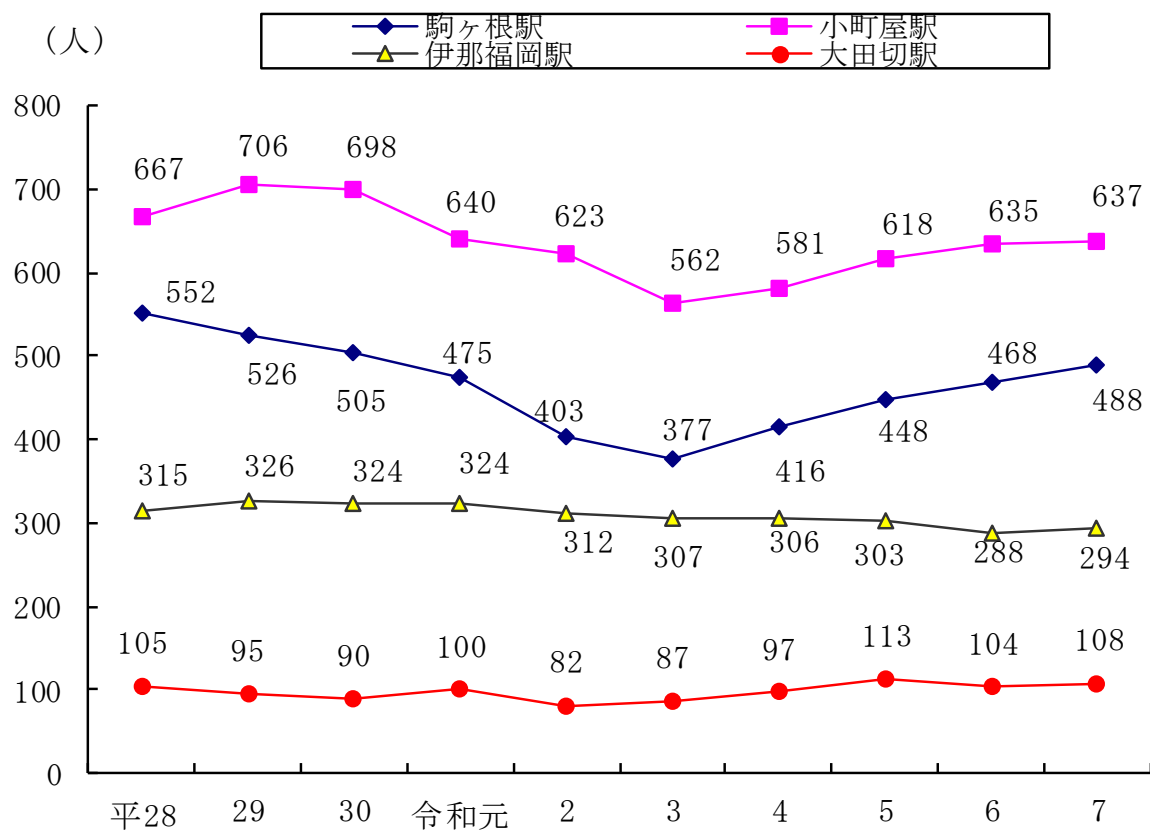
	平成28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7
出	-	-	186,567	200,267	176,522	206,221	237,498	273,573	260,455	256,445
入	-	-	203,403	222,188	200,337	232,583	253,403	278,161	293,002	298,873
1日平均	-	-	1,068	1,157	1,030	1,202	1,345	1,512	1,512	1,521

資料：中日本高速自動(株)飯田保全サービスセンター

5. 飯田線市内各駅乗車員の推移 (1日平均)

単位：人

	平28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7
駒ヶ根駅	552	526	505	475	403	377	416	448	468	488
小町屋駅	667	706	698	640	623	562	581	618	635	637
伊那福岡駅	315	326	324	324	312	307	306	303	288	294
大田切駅	105	95	90	100	82	87	97	113	104	108



資料：JR東海

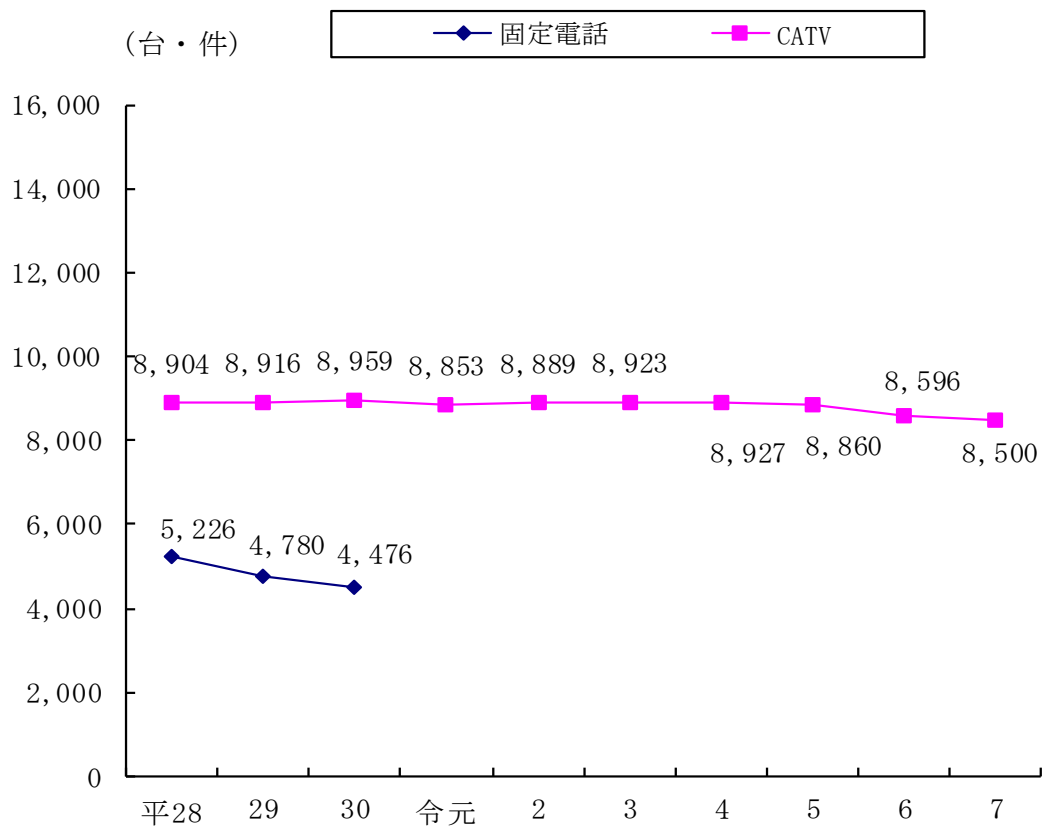
8. 通信網

1. 電話・有線放送・CATV普及加入数の推移

単位：台・件

	平28	29	30	令元	2	3	4	5	6	7
固定電話	5,226	4,780	4,476	-	-	-	-	-	-	-
CATV	8,904	8,916	8,959	8,853	8,889	8,923	8,927	8,860	8,596	8,500

※毎年3月31日時点



資料：NTT東日本長野支店・総務課

9. 市民所得推計

1. 産業（大分類）別市内総生産

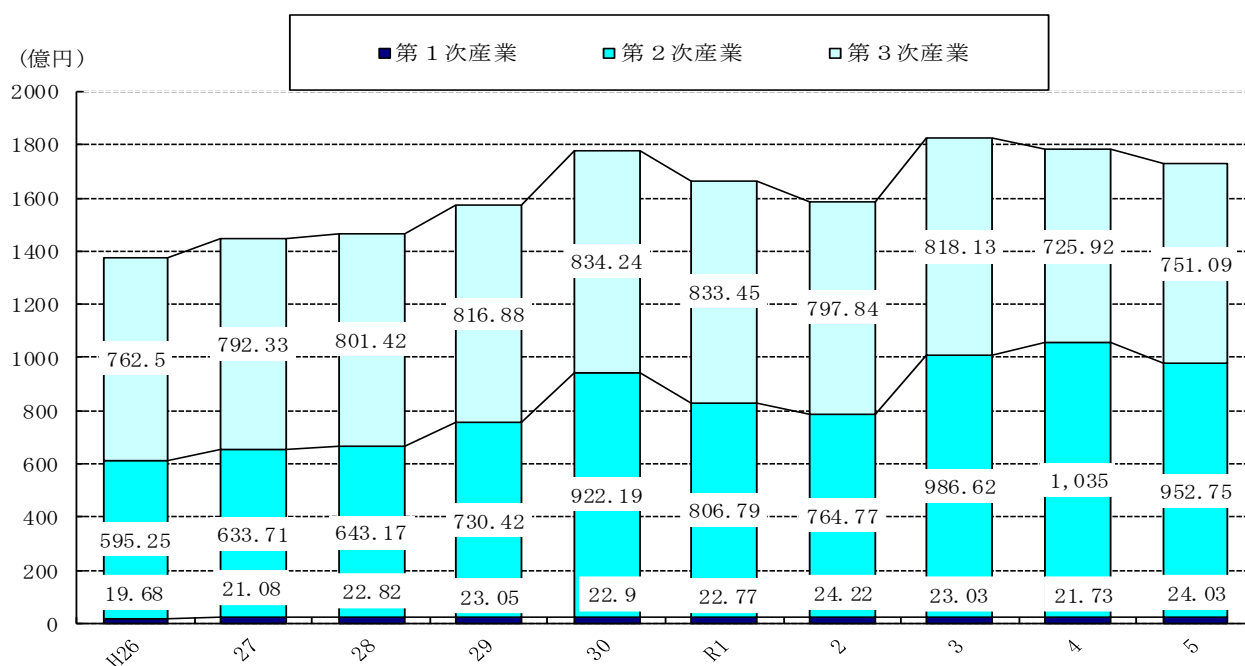
（単位：百万円・％）

区 分	総 生 産		対前年度	構 成 比	
	令和4年度	令和5年度	増加率	令和4年度	令和5年度
第1次産業	2,173	2,403	10.6	1.32	1.52
農 林 水 産 業	2,173	2,403	10.6	1.32	1.52
第2次産業	103,476	95,275	△ 7.9	62.72	60.17
鉱 業	0	0	0.0	0.00	0.00
製 造 業	95,634	87,443	△ 8.6	57.97	55.22
建 設 業	7,842	7,832	△ 0.1	4.75	4.95
第3次産業	58,064	59,952	3.3	35.19	37.86
電気・ガス・水道・廃棄物処理業※	1,463	1,528	4.4	0.89	0.96
卸 売 ・ 小 売 業	9,255	9,850	6.4	5.61	6.22
運 輸 ・ 郵 便 業	3,413	3,245	△ 4.9	2.07	2.05
宿泊・飲食サービス業	3,059	4,337	41.8	1.85	2.74
情 報 通 信 業	1,782	1,758	△ 1.3	1.08	1.11
金 融 ・ 保 険 業	5,656	6,307	11.5	3.43	3.98
不 動 産 業	1,046	1,051	0.5	0.63	0.66
専門・科学技術・業務支援サービス業	1,782	1,758	△ 1.3	1.08	1.11
公 務	7,544	7,569	0.3	4.57	4.78
教 育	5,765	5,429	△ 5.8	3.49	3.43
保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業	13,321	13,198	△ 0.9	8.07	8.34
そ の 他 サ ー ビ ス	3,980	3,921	△ 1.5	2.41	2.48
小 計	163,713	157,630	△ 3.7	99.23	99.55
輸入品に課される税・関税	4,357	3,737	△ 14.2	2.64	2.36
（控除）総資本形成に係る消費税	3,087	3,026	△ 2.0	1.87	1.91
市内総生産（市場価格表示）	164,984	158,341	△ 4.0	100.00	100.00

（注1）毎年、基となる統計データが異なる。

資料：企画振興課

（図） 産業別市内総生産



2. 市民分配所得

(単位：百万円・%)

区 分	所 得 額		対前年度	構 成 比	
	令和4年度	令和5年度	増加率	令和4年度	令和5年度
雇用者報酬	72,917	74,062	1.6	67.9	68.9
賃 金 ・ 俸 給	62,391	63,651	2.0	58.1	59.2
社 会 保 障 雇 主 負 担	10,526	10,411	△ 1.1	9.8	9.7
財産所得 a+b+c	6,770	6,930	2.4	6.3	6.4
受 取	7,166	7,226	0.8	6.7	6.7
(控 除) 支 払	396	296	△ 25.2	0.4	0.3
a 一 般 政 府	449	661	47.3	0.4	0.6
b 対 家 計 民 間 非 営 利 団 体	132	158	19.9	0.1	0.1
c 家 計	6,188	6,111	△ 1.3	5.8	5.7
①利 子	1,015	876	△ 13.7	0.9	0.8
②配 当	1,146	1,139	△ 0.7	1.1	1.1
③その他の投資所得	2,450	2,743	11.9	2.3	2.6
④賃 貸 料	1,578	1,354	△ 14.2	1.5	1.3
企業所得 d+e+f	27,678	26,501	△ 4.3	25.8	24.7
d 民 間 法 人 企 業	18,278	17,092	△ 6.5	17.0	15.9
e 公 的 企 業	534	380	△ 28.8	0.5	0.4
f 個 人 企 業	8,867	9,029	1.8	8.3	8.4
①農林水産業	179	193	7.9	0.2	0.2
②その他産業	3,274	3,234	△ 1.2	3.0	3.0
③持 ち 家	5,414	5,602	3.5	5.0	5.2
市民所得	107,365	107,494	0.1	100.0	100.0

(注1) 毎年、基となる統計データが異なる。

資料：企画振興課

3. 市民所得関連指標

(単位：百万円)

区 分	令和4年度	令和5年度	対前年度
市 内 総 生 産	179,624	173,567	96.6
市 民 分 配 所 得	112,044	112,191	100.1
市 民 一 人 当 た り 分 配 所 得	3.53	3.53	100.3
1 k m ² 当 た り 市 内 総 生 産	1,083	1,046	96.6
市 総 人 口	31,783	31,740	99.9

※人口は10月1日時点

資料：企画振興課

10. 消費者物価指数

1. 主要都市別消費者物価指数（総合指数）

令和2年=100

年	長野市		全国		東京都区部	
	消費者物価指数	対前年上昇率	消費者物価指数	対前年上昇率	消費者物価指数	対前年上昇率
平成28	96.9	△ 0.3	98.1	△ 0.1	98.1	△ 0.2
29	97.7	0.8	98.6	0.5	98.2	0.1
30	98.9	1.2	99.5	1.0	99.1	0.9
令和元年	99.8	0.9	100.0	0.5	99.9	0.8
2	100.0	0.2	100.0	0.0	100.0	0.1
3	100.0	0.0	99.8	△ 0.2	99.8	△ 0.2
4	103.2	3.2	102.3	2.5	102.2	2.5
5	106.9	3.6	105.6	3.2	105.4	3.2
6	110.2	3.1	108.5	2.7	107.9	2.3
7	113.5	3.0	111.9	3.2	111.0	2.9

資料：総務省統計局

7. 市政

1. 選挙

1. 選挙の実施状況

(単位：人・%)

選挙の種類	執行 年月日	当日有権者数			投票者数			投票率		
		総数	男	女	総数	男	女	平均	男	女
参比例代	28. 7. 10	27,343	13,349	13,994	17,662	8,721	8,941	64.59	65.33	63.89
衆小選挙	29. 10. 22	27,245	13,300	13,945	17,559	8,638	8,921	64.45	64.95	63.97
参比例代	29. 10. 22	27,245	13,300	13,945	17,559	8,638	8,921	64.45	64.95	63.97
県知事	30. 8. 5	26,909	13,141	13,768	12,855	6,151	6,704	47.77	46.81	48.69
市議会	31. 4. 21	26,613	12,984	13,629	15,686	7,542	8,144	58.94	58.09	59.75
参比例代	1. 7. 21	27,042	13,209	13,833	15,604	7,700	7,904	57.70	58.29	57.14
市長	2. 1. 26	26,859	13,125	13,734	16,308	7,880	8,428	60.72	60.04	61.37
参補	3. 4. 25	26,885	13,159	13,726	12,869	6,344	6,525	47.87	48.21	47.54
衆小選挙	3. 10. 31	26,841	13,169	13,672	17,105	8,534	8,571	63.73	64.80	62.69
参比例代	3. 10. 31	26,841	13,169	13,672	17,105	8,534	8,571	63.73	64.80	62.69
参比例代	4. 7. 10	26,779	13,137	13,642	16,512	8,224	8,288	61.66	62.60	60.75
県知事	4. 8. 7	26,534	13,023	13,511	12,197	5,935	6,262	45.97	45.57	46.35
市長	6. 1. 21	26,258	12,905	13,353	15,260	7,449	7,811	58.12	57.72	58.50
衆小選挙	6. 10. 27	26,257	12,936	13,321	16,160	8,054	8,106	61.55	62.26	60.85
参比例代	6. 10. 27	26,257	12,936	13,321	16,158	8,052	8,106	61.54	62.24	60.85
参比例代	7. 7. 20	26,068	12,818	13,250	16,830	8,408	8,422	64.56	65.60	63.56
衆小選挙	8. 2. 8	26,068	12,818	13,250	16,830	8,408	8,422	64.56	65.60	63.56
参比例代	8. 2. 8	26,068	12,818	13,250	16,830	8,408	8,422	64.56	65.60	63.56

資料：選挙管理委員会

2. 選挙人名簿登録者の推移

年次 (9月1日現在)	総 数	男	女
平成28	27,341	13,349	13,992
29	27,248	13,301	13,947
30	27,168	13,265	13,903
令和元	27,089	13,238	13,851
2	26,939	13,170	13,769
3	26,842	13,171	13,671
4	26,770	13,144	13,626
5	26,511	13,029	13,482
6	26,273	12,936	13,337
7	26,102	12,845	13,257

2. 財政

1. 令和7年度一般会計歳入歳出当初予算

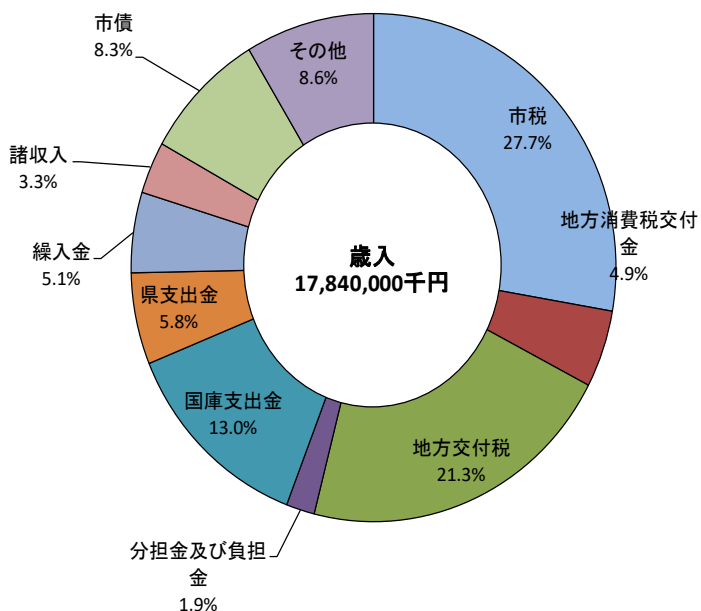
(単位：千円・%)

歳 入			歳 出					
区 分	金 額	構成比	目 的 別			性 質 別		
			区 分	金 額	構成比	区 分	金 額	構成比
総 額	17,840,000	100.0	総 額	17,840,000	100.0	総 額	17,840,000	100.0
市 税	4,950,309	27.75	議 会 費	135,464	0.76	人 件 費	2,890,185	16.20
地 方 譲 与 税	228,033	1.28	総 務 費	2,863,443	16.05	物 件 費	2,888,085	16.19
利 子 割 交 付 金	1,400	0.01	民 生 費	5,106,812	28.63	維 持 補 修 費	112,817	0.63
配 当 割 交 付 金	20,100	0.11	衛 生 費	1,569,900	8.80	扶 助 費	2,580,992	14.47
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	17,600	0.10	労 働 費	15,033	0.08	補 助 費 等	3,823,047	21.43
法 人 事 業 税 交 付 金	87,100	0.49	農 林 水 産 業 費	1,039,754	5.83	普 通 建 設 事 業 費	1,851,103	10.38
地 方 消 費 税 交 付 金	876,364	4.91	商 工 費	879,668	4.93	(補助事業費)	199,142	1.12
環 境 性 能 割 交 付 金	16,900	0.09	土 木 費	1,557,434	8.73	(単独事業費)	1,651,961	9.26
地 方 特 例 交 付 金	38,900	0.22	消 防 費	768,270	4.31	災 害 復 旧 費	-	-
地 方 交 付 税	3,797,000	21.28	教 育 費	2,193,086	12.29	公 債 費	1,686,136	9.45
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,100	0.01	公 債 費	1,686,136	9.45	積 立 金	500,438	2.81
分 担 金 及 び 負 担 金	337,657	1.89	諸 支 出 金	5,000	0.03	投 資 出 資 貸 付 金	260,613	1.46
使 用 料 及 び 手 数 料	126,539	0.71	予 備 費	20,000	0.11	繰 出 金	1,226,584	6.88
国 庫 支 出 金	2,320,412	13.01				予 備 費	20,000	0.11
県 支 出 金	1,040,068	5.83						
財 産 収 入	40,442	0.23						
寄 附 金	803,000	4.50						
繰 入 金	913,069	5.12						
繰 越 金	150,000	0.84						
諸 収 入	590,807	3.31						
市 債	1,482,200	8.31						

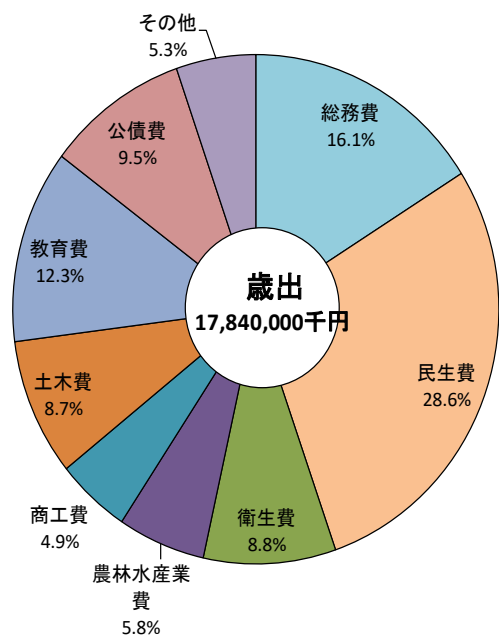
資料：財政課

2. 令和7年度 駒ヶ根市一般会計歳入歳出予算構成比

歳入予算割合



歳出予算割合



3. 会計別決算額（歳出）の推移

（単位：万円）

会計名	平成28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7
総額	2,829,580	2,626,575	2,487,743	2,536,481	2,894,266	2,679,543	2,628,392	2,712,340	2,722,178	2,964,122
一般会計	1,795,908	1,598,413	1,465,878	1,515,318	1,884,905	1,670,792	1,607,818	1,629,304	1,705,610	1,946,481
用地取得事業	508	504	503	3	3	3	2,741	502	4,875	5,520
国民健康保険	348,674	342,170	304,768	293,248	276,489	275,186	275,122	275,928	272,281	266,142
水道事業	100,905	112,939	106,544	105,310	104,659	104,319	105,225	171,238	107,778	116,100
別荘地	1,036	1,068	1,008	1,092	1,241	1,261	1,257	1,372	1,302	1,072
中沢東部簡水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国民宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中沢財産区	9	9	9	9	9	10	9	9	9	106
ユースホステル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卸売市場	7,791	7,217	7,788	6,931	6,338	6,486	5,785	3,354	-	-
老人保健医療	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農業集落排水	70,324	60,920	98,179	96,344	94,450	94,042	110,762	92,323	89,582	89,947
公共下水道	163,514	155,509	158,298	159,523	157,392	157,380	154,952	148,675	145,465	141,630
介護保険	304,516	309,242	304,667	317,120	325,773	326,751	320,265	342,957	342,430	341,095
特定公共下水道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
後期高齢者医療	36,395	38,584	40,101	41,583	43,007	43,313	44,456	46,678	52,846	56,029

※年度ごとデータ

資料：会計室（決算書データ）

4. 財政力指数の推移

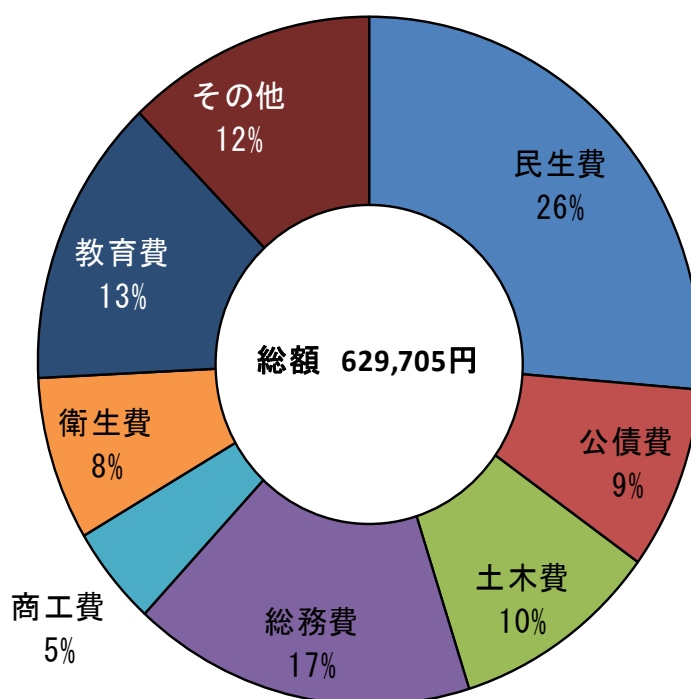
（単位：万円）

区分	平成28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7
基準財政需要額	7,281,881	7,192,077	7,192,052	725,578	766,549	797,503	809,723	820,296	842,244	872,957
基準財政収入額	4,231,633	4,253,800	4,331,928	438,805	451,939	432,623	449,609	481,399	478,178	490,355
財政力指数	0.572	0.582	0.591	0.599	0.599	0.579	0.555	0.560	0.570	0.572

※年度ごとデータ

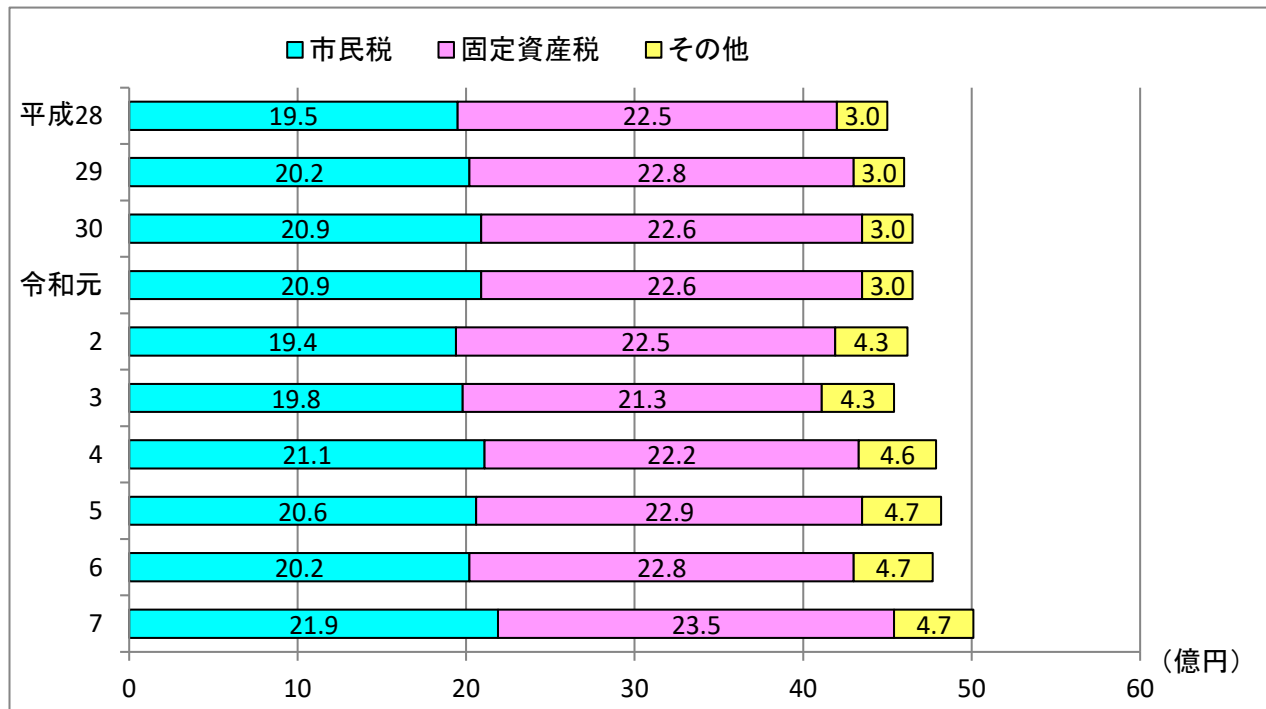
資料：財政課

5. 令和7年度 市民一人当たり一般会計歳出決算額



資料：会計室（決算書データ）

6. 市税収入の推移



7. 市税市民負担額の推移

年 度	人 口	世 帯	調定額（現年度） （万円）	市 民 負 担 額	
				1人当り（円）	1世帯当り（円）
平成28	32,615	12,579	463,301	142,052	368,313
29	32,500	12,750	473,338	145,642	371,245
30	32,276	12,904	477,135	147,830	369,757
令和元	32,197	13,171	476,118	147,877	361,490
2	32,202	12,956	463,977	144,083	358,117
3	31,993	13,105	452,311	141,378	345,144
4	31,783	13,289	480,381	151,144	361,488
5	31,470	13,360	484,276	153,885	362,482
6	31,175	13,501	478,447	153,471	354,379
7	30,911	13,642	509,227	164,740	373,279

（注）人口、世帯は各年10月1日。調定額には国民健康保険税を含まず。

資料：税務課

3. 議決機関

1. 市議会議員名簿

令和8年6月1日現在

議席 番号	氏 名	所 属 委員会	所属会派	期数
1	ミヤシタ ミル 宮下 稔	教育民生建設	改進の会	2
2	タケガミ ヨウコ 竹上 陽子	教育民生建設	アルプス	1
3	フジイ クニヒコ 藤井 邦彦	○教育民生建設 議会運営	無会派	1
4	イケダ サチヨ 池田 幸代	教育民生建設	アルプス	2
5	オハラ シゲユキ 小原 茂幸	総務産業	無会派	3
6	タケムラ ホマレ 竹村 誉	総務産業 ◎議会運営	アルプス	4
7	コハラ コウイチ 小原 晃一	◎総務産業 議会運営	改進の会	2
8	オンダ ヨシカズ 押田 慶一	総務産業 ○議会運営	創風すずらん	1
9	コバヤシ トシオ 小林 敏夫	総務産業	至誠会	5
10	タケムラ トモコ 竹村 知子	教育民生建設	改進の会	3
11	フクザワ シカ 福澤 美香	総務産業	創風すずらん	1
12	ナカヤマ マホ 中山 万宝	○総務産業 議会運営	三鏡会	1
13	イマホリ ライゾウ 今堀 雷三	◎教育民生建設 議会運営	至誠会	1
14	ナカジマ カズヒコ ○中島 和彦	教育民生建設	三鏡会	2
15	ケガサワ ヨウコ ◎氣賀澤 葉子		創風すずらん	3

【注1】 氏 名 欄

【注2】 所属委員会欄

◎印 議 長

◎印 委員長

○印 副議長

○印 副委員長

2. 歴代市議会議長・副議長

議長		就任年月日	退任年月日
順位	氏名		
初代	伊藤 梅治郎	S27. 7. 9	S30. 3. 31
2	菅沼 徳門	S30. 4. 7	S34. 3. 31
3	竹村 定義	S34. 4. 8	S36. 3. 20
4	北原 惣内	S36. 3. 20	S38. 3. 31
5	菅沼 徳門	S38. 5. 9	S39. 9. 30
6	小沢 長一	S39. 9. 30	S40. 5. 20
7	小平 利忠	S40. 5. 20	S42. 4. 29
8	馬場 清次	S42. 5. 11	S44. 6. 18
9	山崎 重雄	S44. 6. 18	S46. 4. 29
10	池上 武彦	S46. 5. 7	S48. 6. 22
11	今井 幸一	S48. 6. 22	S50. 4. 29
12	小松 保穂	S50. 5. 7	S52. 6. 20
13	池上 庫司	S52. 6. 20	S54. 4. 29
14	中 原 正純	S54. 5. 11	S56. 5. 19
15	中 原 正純	S56. 5. 19	S58. 4. 29
16	小 平 善信	S58. 5. 11	S60. 5. 27
17	小 平 善信	S60. 5. 27	S62. 4. 29
18	小 平 善信	S62. 5. 8	H元. 5. 9
19	菅沼 盛和	H元. 5. 10	H3. 4. 29
20	菅沼 盛和	H3. 5. 9	H5. 5. 12
21	菅沼 敏郎	H5. 5. 12	H7. 4. 29
22	中 坪 敏郎	H7. 5. 10	H9. 5. 8
23	中 坪 敏郎	H9. 5. 8	H11. 4. 29
24	福林 喜政	H11. 5. 11	H13. 5. 10
25	林 政衛	H13. 5. 10	H15. 4. 29
26	小 原 恒敏	H15. 5. 2	H17. 5. 12
27	北 沢 洋	H17. 5. 12	H19. 4. 29
28	竹 内 正寛	H19. 5. 10	H21. 5. 13
29	木 下 力男	H21. 5. 13	H21. 11. 26
30	坂 井 昌平	H21. 11. 26	H23. 4. 29
31	坂 井 昌平	H23. 5. 9	H25. 5. 15
32	坂 井 昌平	H25. 5. 15	H27. 4. 29
33	菅沼 孝夫	H27. 5. 11	H29. 5. 10
34	加 治 木 今	H29. 5. 10	H31. 4. 29
35	三 原 高一	R1. 5. 13	R3. 5. 12
36	小 林 敏夫	R3. 5. 12	R5. 4. 29
37	小 原 茂幸	R5. 5. 15	R7. 5. 15
38	氣賀 澤 葉子	R7. 5. 14	在任中

R7. 6. 1現在

副議長		就任年月日	退任年月日
順位	氏名		
初代	中 原 潤一	S27. 7. 9	S30. 3. 31
2	春日 恒雄	S30. 4. 7	S34. 3. 31
3	堺 沢 政雄	S34. 4. 8	S36. 3. 20
4	小 沢 平忠	S36. 3. 20	S38. 3. 31
5	小 沢 長一	S38. 5. 9	S39. 9. 30
6	倉 田 義一	S39. 9. 30	S40. 5. 20
7	馬 場 右門	S40. 5. 20	S42. 4. 29
8	下 平 光彦	S42. 5. 11	S44. 6. 18
9	沢 山 孟彦	S44. 6. 18	S46. 4. 29
10	今 井 武彦	S46. 5. 7	S48. 6. 22
11	小 出 幸一	S48. 6. 22	S50. 4. 29
12	沢 山 孟彦	S50. 5. 7	S52. 6. 20
13	伊 東 正也	S52. 6. 20	S54. 4. 29
14	中 原 正純	S54. 5. 11	S56. 5. 19
15	戸 枝 鉄雄	S56. 5. 19	S58. 4. 29
16	戸 枝 鉄雄	S58. 5. 11	S60. 5. 27
17	山 本 律夫	S60. 5. 27	S62. 4. 29
18	菅沼 盛和	S62. 5. 8	H元. 5. 9
19	今 井 秀臣	H元. 5. 11	H3. 4. 29
20	木 下 幸安	H3. 5. 9	H5. 5. 12
21	木 下 幸安	H5. 5. 12	H7. 4. 29
22	小 澤 勝利	H7. 5. 10	H9. 5. 8
23	浦 野 利雄	H9. 5. 8	H11. 4. 29
24	小 原 恒敏	H11. 5. 11	H13. 5. 10
25	小 竹 内 正寛	H13. 5. 10	H15. 4. 29
26	竹 内 正寛	H15. 5. 12	H17. 5. 12
27	松 崎 彰	H17. 5. 12	H19. 4. 29
28	木 下 力男	H19. 5. 10	H21. 5. 13
29	坂 井 昌平	H21. 5. 13	H21. 11. 26
30	宮 澤 清高	H21. 11. 26	H23. 4. 29
31	中 坪 宏明	H23. 5. 9	H25. 5. 15
32	三 原 高一	H25. 5. 15	H27. 4. 29
33	加 治 木 今	H27. 5. 15	H29. 5. 10
34	岩 崎 康男	H29. 5. 10	H30. 2. 19
35	坂 本 裕彦	H30. 2. 22	H31. 4. 29
36	小 原 茂幸	R1. 5. 13	R3. 5. 12
37	氣賀 澤 葉子	R3. 5. 12	R5. 4. 29
38	宮 下 稔	R5. 5. 15	R7. 5. 14
39	中 島 和彦	R7. 5. 14	在任中

R7. 6. 1現在

4. 執行機関

1. 歴代理事者

歴代市長

	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	芦 部 啓太郎	S29. 8. 9	S30. 12. 28
2	北 原 名田造	S31. 1. 29	S43. 1. 28
3	座 光 寺 久男	S43. 1. 29	S51. 1. 28
4	竹 村 健一	S51. 1. 29	S63. 1. 28
5	中 原 正純	S63. 1. 29	H20. 1. 28
6	杉 本 幸治	H20. 1. 29	R2. 1. 28
7	伊 藤 祐三	R2. 1. 29	在任中

R8. 3. 31現在

歴代収入役

	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	北 原 惣内	S30. 5. 21	S34. 3. 11
2	片 桐 千尋	S34. 3. 27	S36. 6. 30
3	小 林 精一	S37. 9. 1	S45. 8. 31
4	竹 村 健一	S45. 9. 7	S50. 12. 22
5	宮 下 恒男	S51. 3. 11	S63. 3. 10
6	平 基 雄	S63. 3. 11	H8. 3. 10
7	赤 須 弘侑	H8. 3. 11	H16. 3. 10
8	佐 藤 伊左男	H16. 3. 11	H19. 3. 31

(注) H19. 3. 31収入役廃止

歴代教育長

	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	倉 田 一義	S30. 10. 1	S32. 9. 30
2	北 沢 照司	S32. 10. 1	S49. 1. 14
3	宮 下 清計	S49. 3. 14	S52. 9. 30
4	木 下 衛	S52. 10. 1	H元. 9. 30
5	高 坂 保	H元. 10. 1	H11. 9. 30
6	中 原 稲雄	H11. 10. 1	H21. 9. 30
7	小 木 曾 伸一	H21. 10. 1	H29. 9. 30
8	小 本 多 俊夫	H29. 10. 1	R7. 9. 30
9	齊 藤 博	R7. 10. 1	在任中

R8. 3. 31現在

歴代助役

	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	塩 沢 晋作	S30. 5. 21	S31. 5. 29
2	座 光 寺 久男	S31. 5. 30	S43. 1. 5
3	戸 枝 和男	S43. 3. 11	S59. 3. 10
4	中 條 光雄	S59. 4. 1	S63. 3. 10
5	宮 下 恒男	S63. 3. 11	H8. 3. 10
6	福 澤 市郎	H8. 3. 11	H16. 3. 10
7	原 寛 恒	H16. 3. 11	※

歴代副市長

	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	原 寛 恒	※	H20. 2. 29
2	清 水 亀 千代	H20. 4. 10	H22. 4. 30
3	本 並 正直	H22. 6. 7	H23. 3. 31
4	堀 内 秀	H24. 4. 11	R2. 4. 10
5	小 平 操	R2. 4. 11	在任中

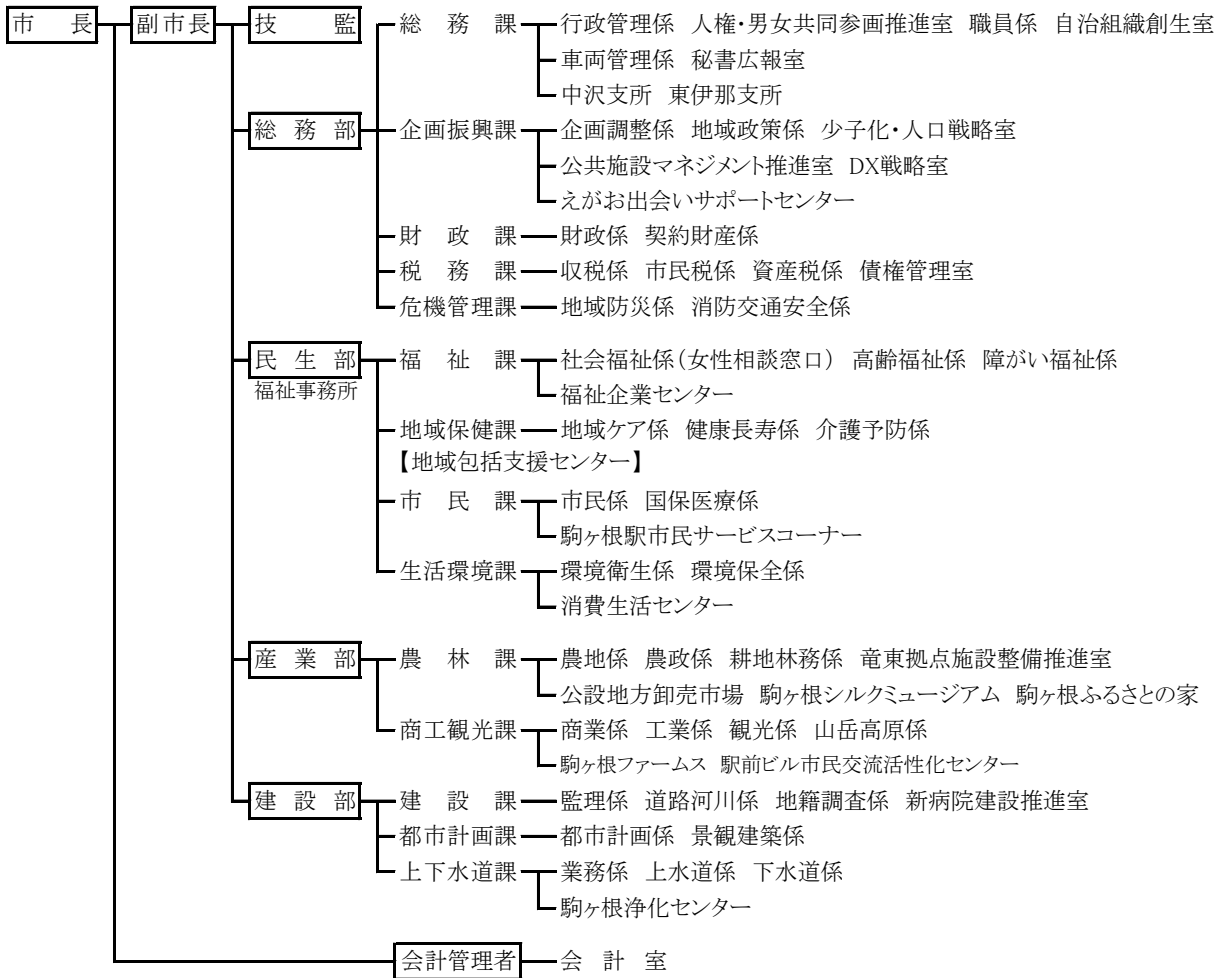
(注) 自治法の改正により、
助役に代えて副市長を置く (H19. 4. 1)

R8. 3. 31現在

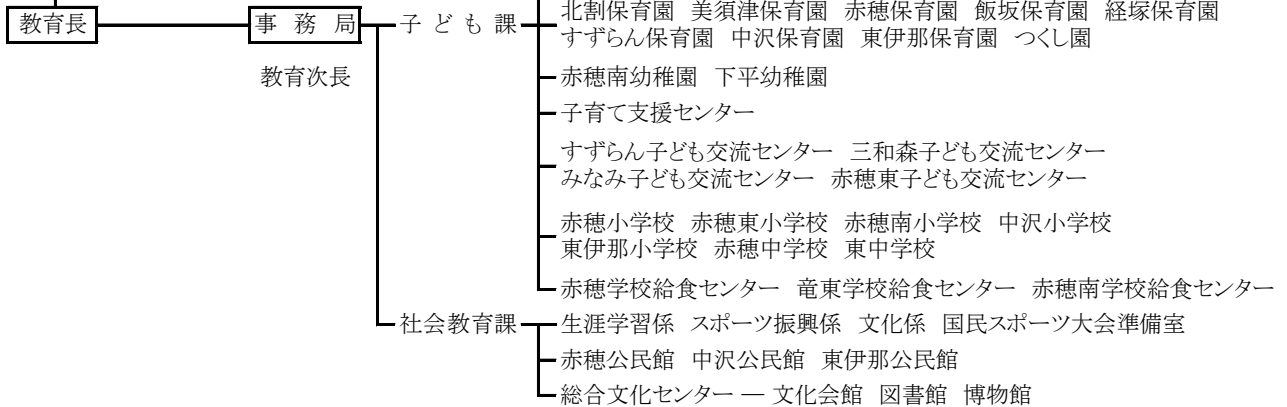
駒ヶ根市行政組織機構図

(令和7年4月1日現在)

市長部局 4部14課37係9室



教育委員会 2課8係



議会 事務局 庶務係 議事係 調査係

選挙管理委員会 事務局

監査委員 事務局

公平委員会 事務局

農業委員会 事務局

固定資産評価審査委員会 事務局

土地開発公社 事務局

5. 市政までの沿革

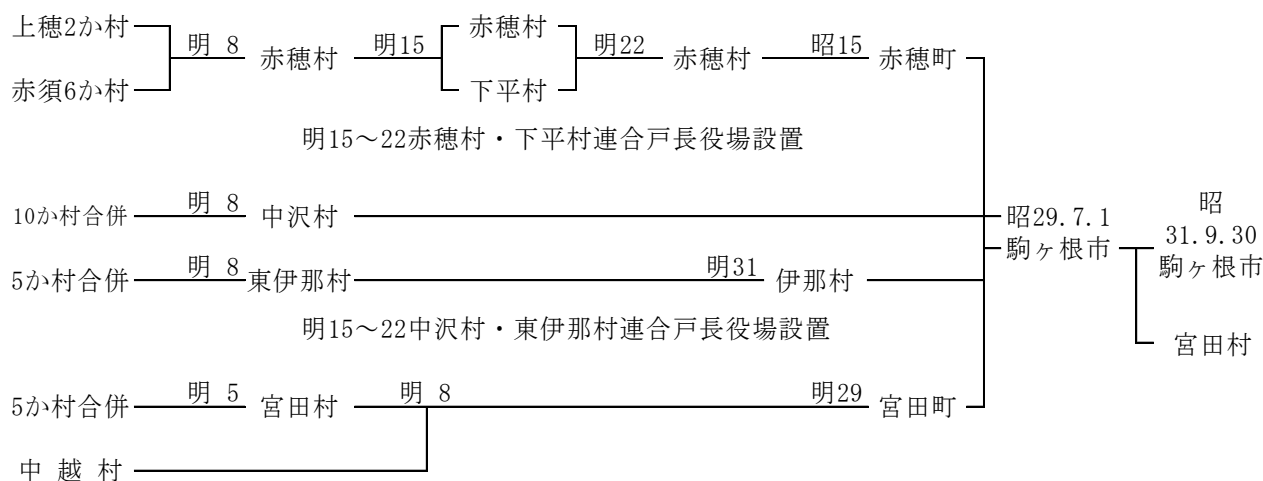
当市における幕藩時代の村落は、23か村であった。竜西の赤穂地区は、幕府領（旗本など直轄領を含む）及び光前寺の朱印地で占められ、赤須6か村と上穂2か村に分かれていた。高遠藩領であった竜東においては、中沢地区に10か村、東伊那地区に5か村がそれぞれ存在し、現在の行政区の原型をなしている。

その後、明治4年に廃藩置県が布告され、更に、明治7年の筑摩県権令の勸奨指導によって、明治8年、赤須6か村と上穂2か村が赤穂村に、中沢8か村が中沢村に、東伊那5か村が東伊那村にそれぞれ合併した。明治15年、下平が赤穂村から分離して下平村となったが、明治22年、町村制の施行に際し、県は町村合併計画を策定し関係町村に諮問、それを受けて同年、再び下平村が赤穂村に合併された。一方、東伊那村は明治31年、村名を変更して伊那村となった。

また、昭和13年以降、町制への機運が高まり、昭和15年、赤穂村は町制へ移行した。昭和28年、町村合併促進法が施行され、適正規模町村の基準を8,000人に置き、国や県の積極的な行政指導が行われた。その結果、町村合併促進協議懇談会を契機に、各町村では町村合併対策審議委員会等の合併研究会が設置され、徐々に合併機運が醸成され、4か町村（赤穂町、中沢村、伊那村、宮田町）合併へと焦点が絞られていった。更に、各町村では住民大会など、住民レベルの運動も活発になり、昭和29年各町村議会で合併決議なされた。

しかし、急激な合併促進は自立志向の強い宮田町民になじまず、合併議決反対や、合併反対の住民投票など、深刻な対立を生んだ。そこで、宮田町の意向をふまえ、解決策として「市制施行後分離」を前提に、昭和29年7月1日駒ヶ根市が誕生した。その後、紆余曲折を経て、昭和31年宮田村が分離し、分市紛争が終息して今日に至っている。

（図）明治以降の町村合併系図



6. 駒ヶ根市の歩み

昭和29	7月 赤穂町、宮田町、中沢村、伊那村、合併により駒ヶ根市となる(1日)	45	11月 旧庁舎閉庁、新庁舎開庁
	8月 初代市長、芦部啓太郎氏就任	46	2月 市基本構想議決
30	3月 第1回市議会議員選挙 議長 菅沼徳門氏		3月 長野県西駒郷完成
	9月 駒ヶ根市報第1号発行		6月 光前寺弁天堂、国の重要文化財に指定
31	1月 2代目市長に北原名田造氏就任	47	8月 旧庁舎復元工事完成
	7月 県立駒ヶ根病院開院		1月 座光寺市長第2期就任
	9月 宮田地区分市(30日)		7月 衛生センター完成
32	4月 失業対策事業開始		8月 赤穂上水道切石浄水場完成
34	10月 国鉄飯田線赤穂駅を駒ヶ根駅に名称変更		9月 ライスセンター完成
35	1月 北原市長第2期就任	48	3月 赤穂公民館完成
36	3月 国鉄飯田線に準急行電車開通		5月 駒ヶ根市土地開発公社設立
	6月 梅雨前線豪雨災害、死者5人、被害総額30億9,000万円		8月 市民プール開場
37	4月 市金庫制度採用		9月 広小路防災街区完成
38	3月 塵芥焼却場完成 処理能力 1日12トン	49	5月 特別養護老人ホーム「千寿園」完成
39	1月 北原市長第3期就任		7月 清掃センター完成
	3月 県立駒ヶ根工業高等学校設置	50	4月 赤穂東小学校開校
	8月 3地区有線放送を統合		6月 福祉企業センター完成
	12月 駒ヶ根営林署移転新築完成		8月 中央自動車道西宮線中津川IC～駒ヶ根IC開通
40	8月 県立赤穂高等学校移転新築完成	51	1月 4代目市長に竹村健一氏就任
	10月 駒ヶ根郵便局舎移転新築完成		9月 駒ヶ根カントリークラブ完成
41	2月 駒ヶ根電報電話局改築、電話の自動化なる		10月 総合運動場完成
	5月 伊南衛生センター完成	52	9月 特別養護老人ホーム「観成園」完成
	9月 中沢支所、公民館新築完成	53	10月 第33回国民体育大会ホッケー競技会開催 赤穂小学校第2体育館完成
42	1月 東伊那支所、公民館増改築工事完成	54	4月 昭和伊南総合病院内に救命救急センター開所
	静岡県磐田市との友好都市締結調印		5月 国際協力事業団青年海外協力隊駒ヶ根訓練所開所
	5月 光前寺、国の名勝に指定		8月 大規模地震対策強化地域指定
	7月 中央アルプス駒ヶ岳ロープウェイ開通	55	1月 竹村市長第2期就任
43	1月 3代目市長に座光寺久男氏就任		3月 中沢小学校教室棟完成
	9月 昭和伊南総合病院改築完成		7月 駒ヶ根駅舎完成
44	3月 中沢小学校東分校廃校		9月 伊南森林組合発足
	5月 駒ヶ根森林組合設立	56	5月 ゴミゼロ運動推進連絡協議会設立
	9月 市営青果市場移転新築完成		11月 赤穂町部(第1次)新住居表示実施
45	1月 駅北線開通	57	3月 東伊那小学校校舎完成
	3月 赤穂小学校下平分校廃校		障害者センター「高砂園」完成
	7月 大田原橋完成		4月 上穂土地区画整理事業完成
	8月 市民体育館完成		11月 伊南衛生センター完成
		58	3月 新昭和伊南総合病院完成
			9月 第1回中央アルプス駒ヶ根高原マラソン大会開催 台風10号災害、被害額約73億円

59	1月 竹村市長第3期就任 6月 赤穂中学校特別教室棟完成 9月 赤穂町部(第2次)新住居表示実施 11月 駅前商業ビル(A棟・B棟)完成 12月 東伊那多目的研修施設(支所・公民館)完成	3	3月 弓道場完成 5月 (株)エコーシティー・駒ヶ根設立 6月 県立看護大学駒ヶ根設置決定 10月 南割農業集落排水完成 12月 武道館完成
60	3月 社会体育館完成 勤労青少年ホーム完成 働く婦人の家完成 市第2次総合計画及び土地利用計画策定 防災行政無線開設 10月 長野県知事杯争奪第1回駒ヶ根高原マレットゴルフ大会開催	4	1月 中原市長第2期就任 4月 河童の池完成 東京駒ヶ根連絡所開所 5月 農産物加工センター完成 10月 上伊那広域水道通水 11月 ふるさとの丘完成
61	7月 駒ヶ根総合文化センター(文化会館・勤労青少年ホーム・働く婦人の家・図書館・博物館)開館 12月 中山及び中曽倉簡易水道完成	5	1月 環境クリーン指導員制度発足 4月 老人保健施設「フラワーハイツ」オープン 7月 おもしろかっぱ館オープン 中田切ふれあい橋完成 8月 農作物災害対策本部設置 11月 「十二天の森」契約調印 12月 林道宮沢線竣工 温泉掘作成功(菅の台)
62	3月 中沢基幹集落センター(支所・公民館)完成 保健センター完成 4月 勤労会館完成 7月 駒ヶ根高原スキー場建設に伴い、第3セクターによる(株)駒ヶ根リゾート設立 9月 都市計画街路福岡大田切線(一部)開通 10月 成人病予防対策推進本部設置 12月 東伊那小学校体育館完成	6	3月 市民憲章制定 4月 エコーシティー駒ヶ根開局 赤穂南小学校開校 7月 ふれあいセンターオープン 中沢バイパス竣工 8月 干ばつ対策本部設置 11月 駒ヶ根市東部土地改良区ほ場整備事業竣工
63	1月 5代目市長に中原正純氏就任 4月 財務会計オンライン稼働 6月 国際協力事業団青年海外協力隊駒ヶ根訓練所増設 7月 都市計画街路福岡大田切線(琴平町・大田切間)全面開通 8月 広域農道新大田切橋完成 県道駒ヶ根長谷線天竜大橋開通 11月 農業集落排水事業中割地区完成 12月 駒ヶ根高原スキー場オープン 中沢小学校体育館完成	7	4月 長野県看護大学開学 5月 竜東やまびこ園開所 6月 生ごみたい肥実験開始 7月 早太郎温泉誕生フェア 8月 地ビール第3セクター設立 11月 公共下水道通水 12月 吉瀬簡易水道竣工
平成元年	3月 デイ・サービス・センター デイ・ホーム「大原こだま園」開園 6月 福祉共同作業所「伊南桜木園」開所 7月 (社)シルバー人材センター発足 8月 すずらん児童館オープン 第1回駒ヶ岳サミット&フェア開催 第1回天竜ふるさとまつり開催 10月 公共下水道事業認可	8	1月 中原市長再選(3期目) 3月 美しい景観まちづくり・福祉のまちづくり・環境保全の3条例制定 東伊那保育園竣工 4月 市に女性室設置 6月 地ビール醸造開始 7月 駒ヶ根ファームス、こまくさの湯オープン 11月 県営ほ場整備(下平)完成 伊南バイパスルート案発表
2	3月 下水道マスタープラン策定 4月 市営農センター発足 6月 桜木児童館開館 10月 県営ほ場整備(下平)着工 11月 広域林道陣馬形線・林道新山線完成 公共下水道着工 小鍛冶大橋完成 市民によるまちづくりランドデザイン等策定	9	3月 駒ヶ根市農村交流広場完成 県駒ヶ根看護専門学校開校 東部保育園閉園 4月 赤須ヶ丘タウン竣工 飯島町CATV局合併「(株)エコーシティー・駒ヶ岳」発足 6月 県総合防災訓練を駒ヶ根市で実施 赤穂小学校プール竣工

9	9月 市の人口34,000人達成 11月 駒ヶ岳ロープウェイ運休	17	2月 駒ヶ根市・飯島町・中川村の合併賛否を問う 住民意向調査の実施 ⇒ 単独での自立を選択 4月 路線バス廃止に伴う、竜東地域振興バス始動 10月 福島県二本松市と災害時相互応援協定締結 竜東中部地区浄化センター起工
10	1月 記録的な大雪 被害総額4,000万円 3月 原配水場「竜東かっぱの泉」完成 竜西竜東の水道が接続 公民館創立50周年 5月 南田市場土地区画整理事業推進委員会設立 6月 「中沢農免道路」完成 農業集落配水事業赤穂南部地区一部供用開始 11月 駒ヶ岳ロープウェイリニューアルオープン	18	3月 赤穂小学校新体育館竣工 4月 地域包括支援センター開設 7月 文化会館開館20周年 8月 南田市場公園通り・きらめき公園オープン こまがね市民活動推進会議設立 10月 水道事業通水50周年 12月 特別養護老人ホーム親成園移転新築
11	3月 飯坂保育園移転新築 7月 駒見大橋完成 10月 伊南聖苑完成 11月 駅前リニューアル工事完成	19	1月 中沢区設立 3月 収入役廃止 4月 副市長設置 8月 駒ヶ根市子育て10カ条制定 11月 北消防署移転新築 農業集落排水事業完了 12月 伊南バイパス駒ヶ根工区全線開通 中沢地域バイパス開通
12	1月 中原市長第4期就任 5月 福島県二本松市と友好都市協定を締結 9月 琴ヶ沢線開通 11月 赤穂小学校給食調理場(すずらんキッチン)完成	20	1月 駒ヶ根地域自立支援施設「サポートセンター きらら」完成 6代目市長に杉本幸治氏就任 4月 副市長に清水亀千代氏就任 8月 協働のまちづくり市民会議発足 11月 ネパールポカラ市母子保健プロジェクト 救急車・医療機器贈呈式
13	3月 福岡保育園移転新築 4月 ネパール王国ポカラ市と国際協力友好都市 協定を締結 9月 北の原屋内交流施設完成 みなみ子ども交流センターオープン 12月 新宮橋完成	21	2月 高砂園改修工事竣工式「たんぽぽの家」移転 開所式 6月 こまちゃんエコポイント制度スタート 7月 南田市場区画整理区域内・みゆき公園 あかね公園オープン 9月 国際協力都市ネパール・ポカラ市訪問団来駒 10月 駒ヶ根市民活動支援センター(ぱとな)オープン 11月 南田市場土地区画整理区域内住居表示開始
14	4月 シルクミュージアムオープン 7月 森と水のアウトドア体験広場一部オープン 11月 ゴミ焼却施設を上伊那広域連合へ移管調印式	22	1月 切石浄水場更新工事竣工式 2月 太陽光発電システム設置(武道館・市役所・ 市内小中学校) 3月 長野県看護大学との災害協定調印式 4月 光前寺開創1150年祭ふれ愛いいご縁 銀座通り商店街リニューアル 6月 中割経塚線開通 6月 副市長に本並正直氏就任 9月 こまがね応援団スタート 10月 こまちゃんイマジニア宣言事業スタート 中央アルプス駒ヶ岳ロープウェイ乗客 1000万人達成 二本松市友好都市提携10周年
15	1月 東伊那区設立 3月 任意合併協議会設立 光前寺古田切線全線開通 4月 ごみ処理費用の有料化 6月 駒ヶ根ふるさとの家オープン 11月 市町村合併住民意向調査 12月 任意合併協議会解散		
16	1月 中原市長第5期就任 3月 赤穂小学校管理棟完成 駒ヶ根市子ども行政の一元化特区認定 伊南バイパス一部開通 (中通り～琴平町間1.7km) 4月 組織機構改革 子ども課新設 5月 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所25周年 7月 市制施行50周年 竜東北部地区浄化センター完成 10月 駒ヶ根市・飯島町・中川村合併協議会設置		

2	1月 伊藤市長当選 新市政スタート 2月 新型コロナウイルス感染対策へ取り組み開始 3月 中央アルプス国定公園指定 7月 地域交流センター(赤穂公民館)、つくし園の建設工事竣工 アジア健康長寿イノベーション賞 大賞受賞 9,10月 リモート信州駒ヶ根チャリティマラソン開催 12月 ゴッチャ!ウェルネス駒ヶ根 建設開始	6	1月～能登半島地震の被災地支援 3月 災害対応を目的とした切石配水池改良工事竣工 4月 こども家庭センター、若者相談室設置 竜東振興拠点施整備に向け、基本構想策定着手 まちなかにJ's保育園駒ヶ根開園 7月 市制施行70周年記念式典 9月 ポカラ市民訪問団来駒 11月 「やさしい窓口」実現のため窓口改革PJ始動 BEAMSと市内4事業者の連携事業スタート 12月 年間ふるさと納税額10億円を突破
3	4月 「子育て全力応援!」を宣言 市町村対抗駅伝で23年ぶりの優勝 4～ 檜尾避難小屋の増改築・有人化のためガバメントクラウドファンディングを実施 6月 DX推進のため「地域活性化起業人制度」による専門家(日本情報通信(株)、日本IBM(株))が着任 7月 豪雨により下平区一部に避難指示発令 8月 ゴッチャ!ウェルネス駒ヶ根 開館 信州駒ヶ根ロードレース開催 9月 信州駒ヶ根リモートマラソン 開催 グリーンスローモビリティ実証実験 10月 檜尾避難小屋 増改築工事竣工 11月	7	通年 日本婚活協会登録者のうち移住先として駒ヶ根市を選択した人200人突破で全国1位 通年 行財政改革プラン2022に基づく財政健全化推進 7～ ラッピングバスによる市のプロモーション 7～ 早太郎温泉郷開湯30周年、5号源泉掘削工事着手 8月 自治会フォーラム開催 8月 第56回全国中学校新体操選手権大会 赤穂中学校新体操部 団体戦初優勝 8月 第82回国民スポーツ大会駒ヶ根市実行委員会設立総会 10月 駒ヶ根市こども計画を策定 11月 KAIKOプロジェクト 第13回プラチナ大賞(経済産業大臣賞)受賞 11月 駒ヶ根市台中市訪問事業
4	通年 「子育て全力応援!」の推進 (3年ぶり)コロナ禍で中止となっていたイベントの再開 7月 市民総合体育大会 9月 駒ヶ根ハーフマラソン 10月 みなこいワールドフェスタの国際広場 2月 「駒ヶ根フォーラム」を開催 3月 一般県道栗林宮田停車場線「大久保橋」開通 4月 駒ヶ根市第5総合計画 開始 パートナーシップ宣誓制度 導入 5月 シンKOMAGANEプロジェクト 開始 7月 中央アルプス檜尾小屋 リニューアルオープン 8月 糸平フェスティバル 開催 10月 台風15号の被害を受けた磐田市へ職員派遣		
5	3月 保育・幼児教育ビジョンの策定 4月 長野県市町村対抗駅伝競走大会で一般優勝 6月 駒ヶ根市2050カーボンニュートラル宣言 7月 長野県消防ポンプ操法大会 小型ポンプ操法の部で36年ぶりに優勝 7月～山麓周遊バス「さんさんバス」実証実験(7月31日から10月31日まで) 8月～自治組織の在り方検討を開始 自治組織向け調査・検討会実施 8月 「地方を世界へプロジェクト」で外務大臣来駒 9月 信州駒ヶ根ハーフマラソン第10回記念大会実施 12月 芦部信喜氏生誕100年記念事業開催		

資料：企画振興課、総務課（R3～）

駒ヶ根市の統計

令和7年版(2025年) 令和8年度発行

発行／駒ヶ根市役所

〒399-4192 長野県駒ヶ根市赤須町20番1号

TEL : 0265-83-2111

FAX : 0265-83-4348

編集／駒ヶ根市総務部企画振興課
